ENGEKIBOOK

演劇ぶっく

1988 6月号

Entertainment Photographic Magazine No.13

600yen

The 2nd Anniversary

創刊2周年記念

賞品付

オメデタ クロスワードパズル

「半神」舞台収録ビデオ　サイン付「半神」テレカ

峰さを理　一路真輝　神奈美帆　嶋田久作　大高洋夫　重田千穂子　筒井真理子

世界にたった一つ　サイン付ホワイトテレカ

[INTERVIEW]

木内みどり・木之内頼仁

大高洋夫・重田千穂子

一路真輝・神奈美帆

劇団 夢の遊眠社

「半神」

New Version

[CONTRIBUTED BY]

甲田益也子

ハロルド・ピンター・コレクション

[TALK WITH] 峰さを理　嶋田久作

1988年4月8日・迷宮出現

「さすらいのジェニー」

下町唐座

プロジェクト・ナビ

「雪をわたって」

[INTERVIEW] 北村　想

初級演劇講座

役者訓練見聞録ぱーとわん

ENGEKI BOOK No.13 JUNE. 1988

演劇ぶっく

表紙＝夢の遊眠社「半神」より
Photograph▶青木 司
Design▶落合星文

半神　マンガ家、萩尾望都原作によるシャム双生児、「シュラ」と「マリア」をめぐる物語。今回はニュー・ヴァージョンによる公演の特集です。本文ではモデルでありボーカリストの甲田益也子さんがエッセイを寄せています。

Contents

プロジェクト・ナビ公演
「雪をわたって」
北村想インタビュー　4

帝劇公演「欲望という名の市電」　10
銀座セゾン劇場公演「きらら浮世伝」　12
SET公演「ガリバーバー三段階冒険記」　14
アロック公演「DON JUAN」　16
ネヴァーランド ミュージカル コミュニティ公演
「純情波乗少年」　17
パフォーマンス・ファイルNo.12「夢が現実を撃つ時」　18
第三エロチカ公演「コックサッカーブルース」　20

Lunch et Box
一路真輝・神奈美帆　24
大高洋夫・重田千穂子　26
木内みどり・木之内頼仁　28

演ぶINFORMATION　30

春だというのに演劇三昧
よりどりみどり6劇団　31
ケンチャナ青年団　サラリーマン新劇喇叭屋
女子専用劇団♀女學生の友　東京黄昏団
汎マイム工房　SHA.LA.LA.

金色のトウ・シューズ　合田佐和子　35

Individual
Kaleid Scope　36
終着駅　それぞれのモノローグ　プラン・オパール
螳螂版☆森は生きている　象のフン
ビック・リバー　不機嫌な犬
Talking Wonderland　吉田日出子　38

夢の遊眠社公演
「半神」
エッセイ甲田益也子　40

銀座セゾン劇場公演
「ハロルド・ピンター・コレクション」
峰さを理・嶋田久作対談インタビュー　48

花組芝居公演「櫻姫曙草紙」　52
MAKING OF
あやかし、まやかし、いとをかし「櫻姫曙草紙」花組芝居　54
小さな僕たちの大きな旅　太地企画　大橋瑤介報告レポート　56
劇団☆新感線公演「星の忍者」猪上秀徳インタビュー　58
南河内番外一座公演「血みどろジャック」
藤田辰也、内藤裕敬インタビュー　60

演劇ぶっく2周年記念　ホメデタ
クロスワードパズル　62

初級演劇講座
役者訓練見聞録
ぱーとわん　64

Main Dish
ひさうちみちお・山崎哲　71

爽やか自然派(ヒロイン)たち　72
自転車キンクリート・池田貴美子　鳥獣戯画・石丸有里子
青い鳥・葛西佐紀　第三舞台・筒井真理子　新感線・吉田ヤスエ

カブキ白書
妹背山婦女庭訓&白浪五人男　76
男優広告欄天野天街　78

小劇場演劇の軌跡　等身大感覚の世代　扇田昭彦　80

プランニング・ニュース　84
フロム・リーダース　86

下町唐座「さすらいのジェニー」　87

Tokyo International Theatre Festival '88 in Ikebukuro

東京国際演劇祭'88池袋

8月1日(木)—8月31日(水) 池袋が劇場になる

チャンム・ダンスカンパニー(韓国)
5 CHANG MU DANCE COMPANY(Korea)
「花の輪」他 8月16日-18日 サンシャイン劇場

アメリカ・デフシアター(アメリカ)+**日本ろう者劇団**
4 THE NATIONAL THEATRE OF THE DEAF(U.S.A.)
THE JAPAN THEATRE OF THE DEAF
「戦の中」「狂言」「ボディパスル」他 8月24日-28日 サンシャイン劇場

渡辺美佐子(地人会公演)(日本)
10 WATANABE Misako〈Produced by Chijinkai〉(Japan)
「化粧」8月13日~16日・18日-20日 豊島区民センター

大野一雄(日本)
9 ÔNO Kazuo(Japan)
「蟲ひらき」8月19日-21日 スタジオ200

コメディアンツ(スペイン)
1 ELS COMEDIANTS(Spain)
「アーレ」8月16日-18日 テント劇場
「ストリート・ドリームス」8月14日 街頭

ソーパーナム(インド)
3 SOPANAM(India)
「カルナの悲劇 マハーバーラタ より」
8月19日・20日 野外劇場
「遊女と上人」8月20日・21日
サンシャイン劇場

としま薪能(日本)
6 TOSHIMA TAKIGI NOH (Japan)
「蚊相撲」(狂言)・「葵上」(能)
8月13日・14日 野外劇場

フェリーニのコロンバイオーニ(イタリア)
2 COLOMBAIONI DE FELLINI(Italy)
「カラマカイ」8月20日-22日
サンシャイン劇場

白虎社(日本)
7 BYAKKO-SHA(Japan)
「ミナカタクマクスのようなテレビション」
8月20日・21日 テント劇場

勅使川原三郎(日本)
8 TESHIGAWARA Saburo(Japan)
「石の花」8月16日・17日 野外劇場

坂本長利(日本)
11 SAKAMOTO Nagatoshi(Japan)
「土佐源氏」8月26日-28日
文芸坐ル・ピリエ

ブリキの自発団(日本)
12 BURIKINO JIHATSUDAN(Japan)
「池袋ふらい計画 ケサラン パサラン」
8月11日-13日 テント劇場

ランプティ・パンプティ(日本)
15 RUMPTY PUMPTY (Japan)
「今朝のデイリープラネット」
8月18日-23日 シアターグリーン

劇団 離風霊船(日本)
13 GEKIDAN RIBURESEN(Japan)
「赤い鳥逃げた-'88」8月10日-15日 シアターグリーン

南河内万歳一座(日本)
14 MINAMI KAWACHI BANZAI ICHIZA(Japan)
「新・真夜中仮面」8月26日-31日 シアターグリーン

ひとり芝居 田中明夫 川島まち子 高原節子 ダンスシアター 林千枝 ルビー・シャング ファミリーシアター 劇団飛行船 劇団すぎのこ 劇団池袋小劇場 板橋演劇センター 小劇場 海賊船カンパニー オフィス・サエ 劇団青芸 シアターグリーン
プロデュース公演 劇団俳小 カフェテアトル2つの部屋プロデュース公演 燐 プロジェクトF 粒子群タキオン タイゾー倶楽部 サ・ガジラ アクターズライブジャパン 劇団自家発電 品行方正児童会 EXCITINGカンパニー 汎マイム工房 高橋信彦

チケットお取り扱い—チケットぴあ03(237)9999 チケットセゾン03(980)9999 丸井チケットガイド03(363)9999 CN21プレイガイド03(258)7000 お問い合わせ—東京国際演劇祭事務局03(987)4369

主催 東京国際演劇祭実行委員会 後援 外務省 文化庁 東京都 豊島区 国際交流基金 財東京都文化振興会 イタリア大使館 イント大使館 スペイン大使館 東京アメリカンセンター 大韓民国大使館韓国文化院 国際演劇協会日本センター 日本演劇協会 日本芸能実演家団体協議会 新劇団協議会他 協賛 西武セゾングループ 東武グループ 株三越 株丸井 株サンシャインシティ 巣鴨信用金庫 東京信用金庫 東京電力株 池袋支社 富士写真フィルム株他 協力 アセリア会 豊島区町会連合会 豊島区商店街連合会 豊島区観光協会 池袋西口商店街連合会 池袋東口美観商店会 豊島西青年連絡協議会 池袋立教会他

プロジェクト・ナビ

雪をわたって…

―私たちはあの白森へいってみたい

雪の凍った月夜の晩に
キックキックキックトントントン
雪をわたって行きましょう
森は狐の少年学校　学芸会の始まりです
黍の団子も美味しいね
だからバンザイ　トマトにバンザイ
火星にバンザイ　宇宙にバンザイ
世界は不思議でいっぱいだから…

写真　青木 司
　　伊東和則
文　桐ケ谷直美

雪をわたって…

シロウとカン子はキックキックと雪をふみしめて森へやってきました。今日はすっかり雪が凍って、すきな方へどこまでも行けるのです。お空は青い石の板のようです。

「狐、呼んでみようか」

「凍み雪しんしん　堅雪かんかん…」

あらわれたのは飛行服を着た狐のコンザブローさんです。森は狐の少年学校なのです。

「シロウさん、カン子さん、今度私たちの学芸会においでなさい。この次の雪の凍った月夜の晩です」

今夜はたいそう美しい天気です。森の中の巨きい不思議な形をしたトマトの木の前で、狐少年学校の学芸会が始まりました。

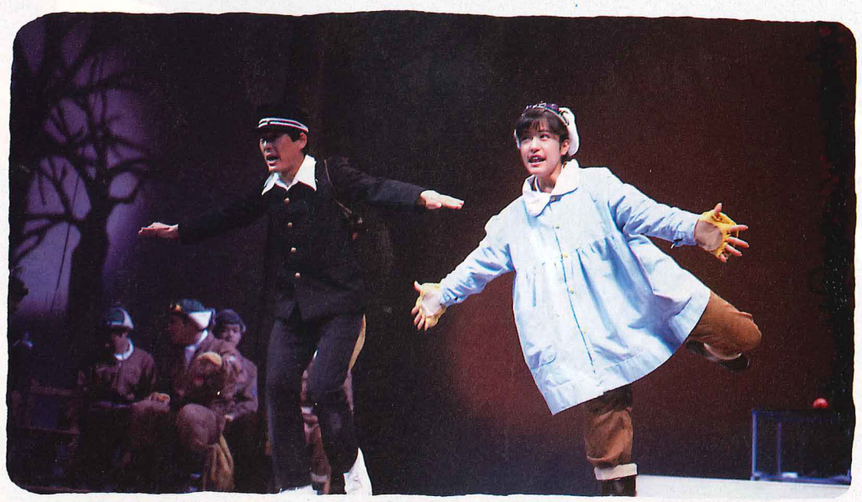
まず最初は幻燈とお芝居です。

イギリス人のお金持ちと、ラーメン屋さんの格好をした奴隷と犬が森へやってきました。

ちょっとおかしな『注文の多い料理店』の始まりです。演じますのはコン吉、コン助、コン太の三名です。

お金持ちも奴隷も犬も、最後はみんなはだかです。

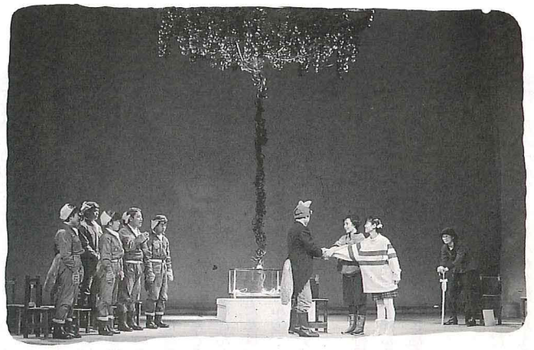
続いての出しものは、コン作と司会のコン平によるアホーマンス『魔法の兄弟』です。蝶はいつまでたっても来ません。



カン子は道徳の話をしましたが狐たちに笑われてしまいました。そこで今度はシロウが『セロ弾きのゴーシュ』をやることにしました。

『幸福の王子』とまぜこぜにしているカン子はつばめのカッコウです。シロウは歌います。

空や森や炎や草や　水や風や祭や歌や
街や砂や月夜や夢や
たくさんの　たくさんの　ひとつの糸で
いっしょに編まれている私は小さな手毬です



休憩時間になってコンザブローさんが黍団子をもってきてくれました。シロウとカン子があんまりおいしそうに食べるものですから、狐たちも大よろこびです。

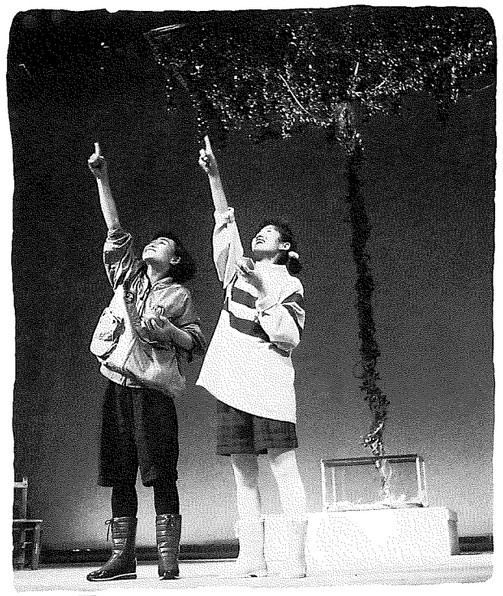
そしてケルルン博士の特別講義の時間です。

「この宇宙というのはひとつのおおきな容器なのではなく、あたかもひとつのおおきな思想のような感じさえします」ちょっと難しいけどステキな話です。

雪をわたって…

これで狐少年学校の学芸会はおしまいです。この学芸会は狐少年学校の、森の卒業式でもあるのです。シロウとカン子はコンザブローさんから今夜の記念とお礼にトマトをもらいました。そして狐の生徒たちは、トマトのように赤く輝く天体、火星に飛んで帰って行きました。

あたりはまた一面の銀世界です。
みんな消えちゃったね。狐に化かされたんだろうか？　きっとそうじゃないね。
あそこに火星があって、ここにトマトがある。
あそこに火星がある！ここにトマトがある！
シロウもカン子も、もうなんだかうれしくてバンザイです。いつまでもいつまでもバンザイです。



〔DATA〕作・演出▶北村想
3月16日～21日　下北沢本多劇場
出演▶佳梯かこ　田中ちさ　伊澤勉　鈴木千春　金原祐三子　小林正和　田井順三ほか

北村想 インタビュー

Text▶桐ヶ谷直美

自分を励ますために戯曲を書くんです。

たいくつだったから遊びに行った大学の演劇部が芝居を始めるきっかけだという北村想さんが、たまたま読んだ宮沢賢治さんの「雪渡り」を「雪をわたって」という芝居にしました。狐少年学校の学芸会の始まりに、「今夜はステキです」とたった一言で素晴らしい挨拶をしたケルルン博士はあとでこんなことも言います。「必要だから存在するのではなく、たまたまそういう素粒子があったから、たまたま私たちができただけなのです」
この芝居と同じで、北村さんは構えたところや気負ったところが全くないのです。「北村想さんと話をするぞ！」っと気負ってインタビューに臨んだ私は、気が抜けるほどあっけない受け答をする北村さんの、とんでもない正直さにちょっとまいってしまったのです。だけれども私は今、こう思うのです。
たまたま私が生きているこの時代に北村想という人がいて、この人がたまたま作った芝居を見ることができてよかった。そして北村想さんとたまたま話をすることができた今日っていう日は…ステキです！

——宮沢賢治さんの作品は昔から好きだったんですか？
北村　昔読んだけど、なんか全然わかんなかったの。最近読んでもわかんないのもあるんですけど。
——童話って呼ぶには難しいですね。
北村　難しいと思います。
——「銀河鉄道の夜」なんかは昔読んだ時はよくわからなかったんですけど、最近読み直したらものすごく感動しちゃって。
北村　あれはあんまり面白くなくて、3回ぐらい読んだけれども結局2回ぐらい挫折しちゃって途中で放り出した。3回目読んで、あぁそうか、こういう話かって最近芝居にしたんですけれども。
——「想稿　銀河鉄道の夜」大好きです。またやりますか？
北村　もうあきちゃったからね。僕はちょっとしか出演してないから、見てるばっかりでしょ。いくら面白くても10回、20回見てるとやっぱりあきちゃうんですよ。
——去年の夏に上演された長野県王滝村での野外劇も素晴らしかったそうですね。
北村　あれは野外でやった方が面白かったですよ。そういう機会があればまたやるかもわかんないですけど、もうあれはいいと思うんです。すんだことだから。今はもう「雪をわたって」でいいと思うんです。
——今回の芝居の題材に「雪渡り」を選んだ理由はなんですか。
北村　宮沢さんの作品を全部読んでいるわけではないので、たまたま読んだ中でたまたまいいのがあったのでやったわけです。
——視覚的にも美しいものがありますね。
北村　ビジュアルな感じで絵がきれいなんじゃないかと思ったのと、構成がね、子供が狐の幻燈会に行って帰ってくる話だから、芝居に作れるんじゃないかと、そんな気がしたものですから。
——「雪をわたって」を通して北村さんが言いたかったことっていうのはなんでしょう。
北村　言いたかったことというのはね、この作品全体がそうなんですけど、スランプの時にあんまり面白いことがないし、つまらなかったもんですからね、なんか自分を励ますことができないかなと思って書いたんです。これは。
——自分自身を励ますためにですか。
北村　つまり宮沢さんっていうのは自分自身を励ますために詩を書くでしょ。それと同じことで、僕も自分を励ますために戯曲を書くんですよ。そういうことで宮沢さんの「雪渡り」をかりて一生懸命自分を励ましたんです。それがやりたかったことと言えばやりたかったことです。
——ラストで狐たちが火星に帰って行くというのは原作にはない北村さんの独自の発想ですけれど、何か特別な意味があるんですか。
北村　何もないです。ただ火星に狐がいたら面白いだろうなぁと思っただけで。
——火星は赤い星だからトマトと何か関係があるのかなと思いました。
北村　あるかもわかんないですね。
——あの舞台のまん中のトマトの木、面白い形ですね。
北村　あれはつくば万博なんかで出ていた、いわゆるハイポニカですね。水気耕栽培で、一株で何万個も実がなるという。それを舞台装置で使ってみたかったんですけれども、実際にそれをもってくるわけにもいかないので作りました。
——舞台装置も北村さんが考えるんですか？
北村　今回は僕が考えました。
——仕込みやバラシや裏方も役者のみなさんでやっているそうですね。
北村　経費節約のためと、やっぱり自分の舞台は自分で作らなきゃいけないっていうんでやります。
北村さんの戯曲は思いっきり叙情的でありながらSFっぽい不思議な魅力にあふれている。そして私たちのまわりに広がる無限の宇宙を感じさせてくれる。
——小さい頃から科学的なことが好きだったんですか？
北村　特にそういうことはないですけど、フィクションよりはノンフィクションの方が好きだった。
——北村さんの芝居によく出てくる素粒子の話、好きですよ。今回はケルルン博士が話していましたね。
北村　素粒子というのは言ってみれば、もっとも小さい単位のエネルギーのことですね。
——すべてのものは素粒子でできているわけですか。
北村　物質を細かく分けていけば、最後は素粒子になってしまいますね。
——ケルルン博士の特別講義は、人も狐も光も森もみんな同じで、世界すべてが大きな暖かいものに包まれているというステキな話だと思うんですけど、これは劇団青い鳥が上演した「ゆでたまご」と何か共通するものが感じられますね。
北村　そうなんです。青い鳥のマネばっかりしてますから。青い鳥だけは僕より先を行っている劇団ですから。やっぱり自分より先を行ってるものを追いかけますからね。それは追いかけたいと思ってます。
——これからやってみたいことありますか？
北村　水泳だな。
——北村さんがなりたいものってなんですか？
北村　猫になりたいですね。どこでも寝られるし。
——日なたぼっことかできるし。
北村　いいですね。
——芝居の方向としては「雪をわたって」のように童話的なものを？
北村　やっぱり童話のような絵本のようなね、そういう芝居が続くと思いますよ。
演出家として一番気を使うことは「やっぱり役者の健康です！」
猫になりたい北村想さんのサングラスの向こうにあるまなざしは限りなくやさしい。

ミュージカル・プロ
養成オープンスタジオ

STUDIO FACTORY®
HORI PRODUCTION

わが国初の"ミュージカル塾"
受講生募集

スタジオ・ファクトリーでは、プロを目指す方なら誰でも参加できる下記のプロクラスを開きます。受講生は年間2回(春、秋)のオーディションが受けられ、合格者は、㈱ホリプロダクションが制作するミュージカル作品に出演するチャンスが得られます。

〔講師〕
1. バレエクラス
小川亜矢子(スタジオ一番街)
2. シアターダンスクラス
杉原泉、磯木とも美、福島桂子
3. ヴォーカルクラス
三沢洋史、岸本悟明
4. タップダンス
藤井真梨子、小島章子
5. 演技エチュード
竹邑類、青井陽治、他

〔受講資格〕15才以上の男女
〔受講料〕
入会金￥20,000　1レッスン￥1,500
(11回券￥15,000の2ヶ月有効回数券)
〔場　所〕スタジオ・ファクトリー

	10:30～12:15	12:30～14:00
月	バレエ	シアターダンス
火	シアターダンス	タップ
水	バレエ	ヴォーカル
木	シアターダンス	タップ
金	バレエ	シアターダンス
土	ヴォーカル	
日		

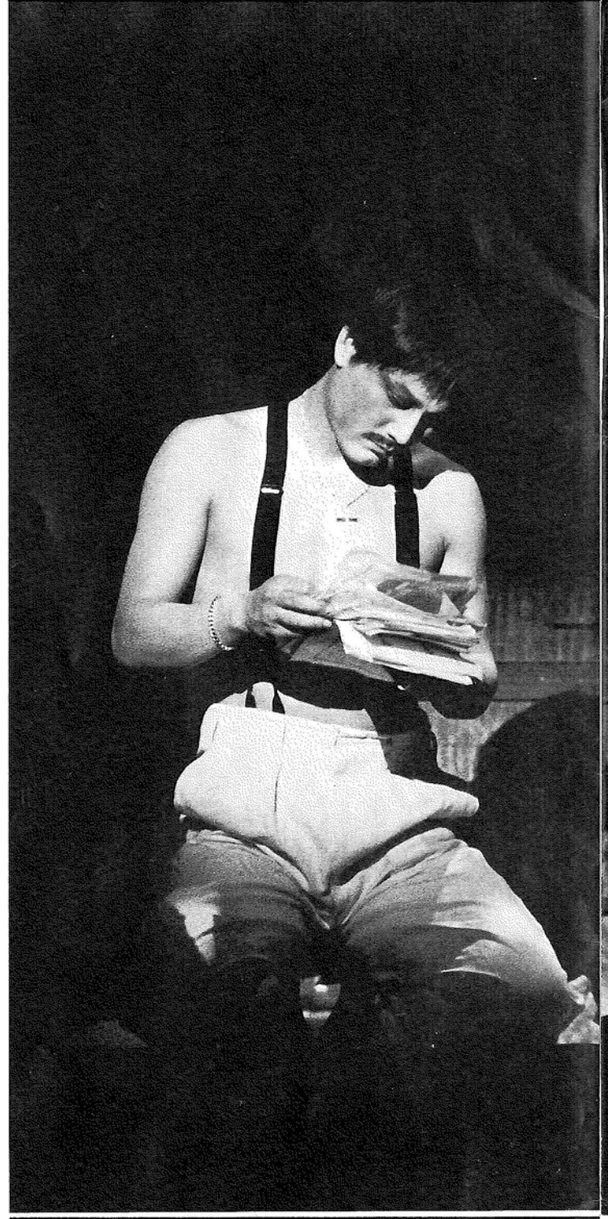
■詳しくは、下記までお問い合わせ下さい。
㈱ホリプロダクション●スタジオ・ファクトリー
東京都世田谷区用賀1-14-4　☎03-707-4321

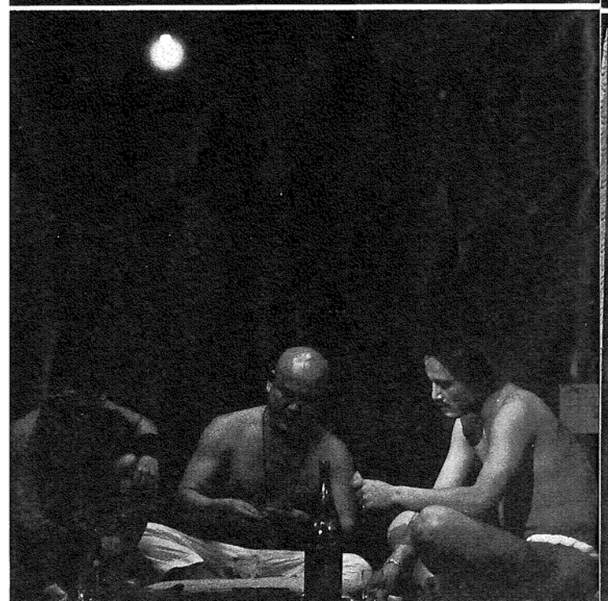
帝劇3月特別公演

欲望という名の市電

忍び寄るは時の影、脅える美貌麗人ルリ子嬢、
ピンで刺された蝶はいずこへ！

Text▶山口 猛　Photographs▶宮内 勝





〔Data〕
作▶T・ウィリアムズ　演出▶蜷川幸雄
3月1日～28日　帝劇
出演▶浅丘ルリ子　佳那晃子　隆大介
辻萬長　不破万作　他

怒りの大将、逃げの旦那、知らぬが仏の大取材

稽古場を訪ねた時は、そりゃ大変。いつもの「ウッシ！」が、皆暗い顔。プロデューサーの中根の旦那は、〝触らぬ蜷川に祟りなし〟ってんで、巧妙に遠くで稽古を眺め、何かあれば、〝打ち合わせ〟で逃げる算段。業界じゃ便利なのよ。この〝打ち合わせ〟。この旦那はひどいもので、「貧民倶楽部」のゲネプロの時なんか、関係ないのに「何でもいいから蜷川の大将ヒスになってるから、なだめてくれ」だもんね。そんで、自分はどっかに消えてしまうわ。その償いに前号に「蜷川『マクベス』の内幕を語る」を載せるはずだったのに、話したはいいものの「喋り過ぎで活字はまずい」というのだから、卑怯者めーって怒ってんだけど、あの笑顔に、いつもごまかされてしまう。

そう、その時、蜷川オジさんはひどく怒っていたのでした。初めての通し稽古だというのに、「俺が一月以上かけてやった結果がこれか。こんなつまらないものに俺は精力を尽くしていたのか！」。もう、全員集合。特に脇の街の雰囲気を出すべき役者に「背景、生活感が全然出とらん！」。元上司不破万作の万ちゃんは、ブチブチ「んなこと言ったって、台詞は少ないし、削られるし、どうすりゃいいのよ」。だけど、こっちは、何も知らんし、通しも見ていないから、大将にツカツカ近づき。と、微妙な雰囲気を感じちゃって、巧妙に、その話題を避け「キューブリックの『フルメタル・ジャケット』これは、もう何年に一度の大傑作。特に前半のダイアローグ。罵声で四五分持たせるんだから尋常じゃない。大将も参考にどうでっか。稽古ばっかじゃ、体にも悪いし」と言や、「いつやんの？」スグ乗ってくるところが、いいところですな。ちなみに、小生の主演男優マシュー・モディーン・インタビューはキネ旬五月上旬号に載っているから、貧しい読者は立ち読みすべし。ただ、大将はこの時は見ずに、神の啓示ともいうべきバルコ舞台の中止後、久し振りの休暇で、ルンルンと〝ぴあ〟片手に見にいったのでした（本人はどう思っているかは知らんけど、おかげで演助で、既に一本立ちを果たした村井君は、はかなく職を失ったのでした）。

ルリ子の省エネ口説きにゃ参ったネ

稽古場へ行った目的は、しかし、他にあり、あの浅丘ルリ子嬢の話を聞くためでありやした。でも、これが凄い。全然、声が聞こえないんだから。テープ起こしをしていたら、醜く割れた自分の声しか入ってない。そんで、囁くように喋んだな。つい、口説かれているような気になって、「浩二なんかと離婚して、僕のところへおいでなさい」という気分にさせてしまう。おまけに「役が難しくて、頭の中がグチュグチュ」なんていうと、「お可愛そう。憎き蜷川め！僕が力になりましょう」トットト、後ろから、小道具の丸太でゴン！「お前はルリ子さんに向かって、何という。初対面のくせに、ずうずうしいにも程がある。こんな奴を部下に持っていたと思うと、俺は、俺は恥ずかしい」と、万ちゃん。

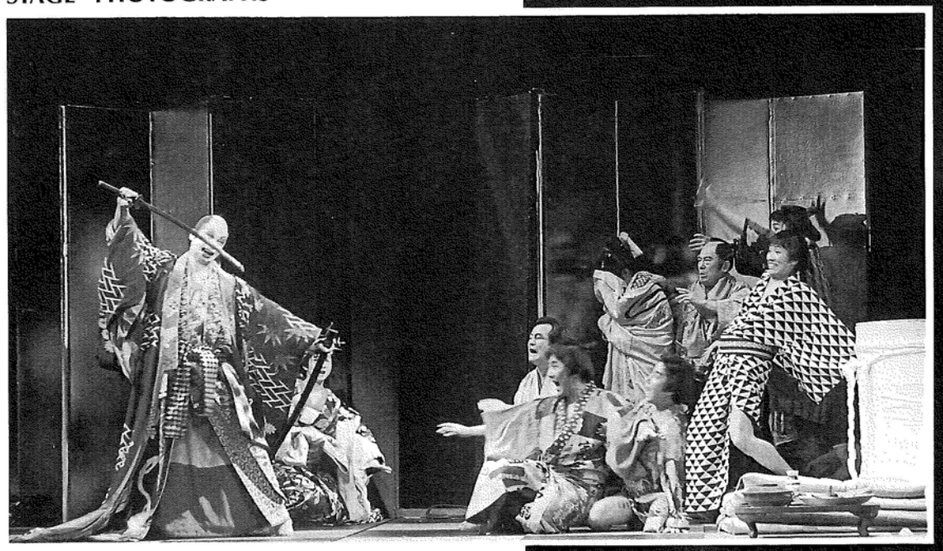
しかし、この奥ゆかしいルリ子嬢が、舞台の本番では豹変するから、これには幾ら女優では辛酸を嘗めた当方もウカツでした。囁くのは声の省エネ。全く、誰よりも一番よく通るんだから。それで演技もグチュグチュどころか、彼女で、この戯曲が甦ったといってよいほど。だてに映画スター二十年ではない、しっかり計算しちゃって。少なくとも彩村春子のホラー演劇しか知らない貧しい日本人には、よい贈り物になったでしょう。

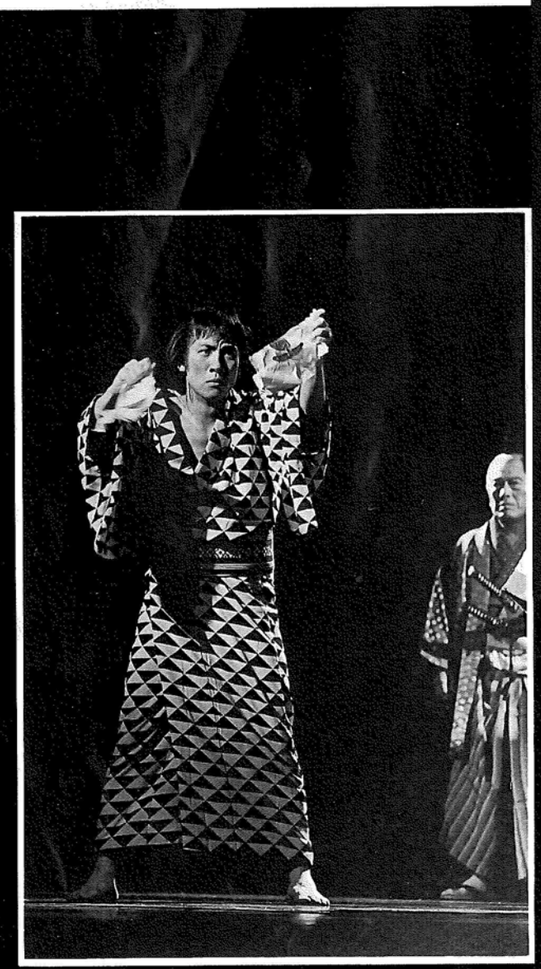
美しき友情と権力を握るスーパー・レディのお出まし

終わってしばらく、中根の旦那に総括を聞いたら「もう終わったから、次は『ハムレット』だね」と、まあ現金な答え。プロデューサーの鏡ですな。で、偉そうに一言「ただ、レディ・マリア・セントジャスト女史が最後まで見て、僕に浅丘ルリ子のブランチは最高であるといったといえば、それで分かるだろう」。この、マリアさんは、テネシー・ウィリアムズの代理人になっている人で、この人の許可なくテネシー・ウィリアムズの芝居は出来ないという権力者。それも、何故そうなったかというと、無知な諸君は耳をかっぽじってよく聞け！あの現代最高の劇作家の一人テネシーは、知っての通りのホモホモ7。おまけに、最後は犬と二人で暮らしていたほどの孤独で悲惨な生涯。（白水社の「テネシーウィリアムス回想録」は必読よ）ただ、パーティの席、観劇などには恋人の男を連れていくわけにはいかず、それで選ばれたエスコート役こそ、レディ・マリア。男女の美しき友情はかくして成立。テネシーが死んで、権利は妹のものになったものの、彼女は精神病院。結果としてマリアさんに回ってきたわけです。しかし、このマリアさんのうるさいこと。オリビエ劇場でも、ブロードウェーでも、逐一見張って、文句をいう。まあ、女性には、こういう生き方もあるという一例ですな。

しかし、少人数で、ダイナミックな演出の見せ場も少なく、どちらかといえば、不得手な類の作品でありながら、日本に移し変えたのは、分かりやすい結果となり、蜷川大将の怒りの元も本番では解消したし、何より浅丘ルリ子が舞台女優としても並々ならぬ力を発揮したというのは、特筆すべきでしょう。

（なお、文中虚実想像入混有）





銀座セゾン劇場公演

きらら浮世伝

善人会議の横内謙介が銀座セゾン劇場に本を書き、第三舞台の小須田康人が中村勘九郎と同じ舞台にのる――小劇場にとってこれが幸運な出会いになるかどうか、「きらら浮世伝」はまだまだ続く。

Text▶さえぐさ ゆき　Photographs▶青木 司

「ふざけんじゃねぇよ」

「俺たちをナメてんだろ」

彫師見習いの小須田康人がやけにけんかっぱやかった第一幕は、粋なお旗本の若松武だって白塗りでチャラチャラしてて、とっても楽しかった。まだ小さな版元の鳥重・勘九郎と錦絵を出す前の歌麿・原田大二郎も、本気で怒鳴りあってたし、何より黒子たちが生き生き動いていて、役者のエネルギーが気持ちよく、舞台のリズムにのって、江戸からこっちに流れてきた。その中でずっとにこにこしていた恋川春町の川谷拓三も、あったかかった。

なのに二幕になって、急に気分が沈んでしまうのはなぜだろう。突然、真面目なお侍になってしまった若松さんはちっとも色っぽくなくてさみしいし、浮世絵師になる佞さを真剣に訴える小須田さんより、やたらと舞台のスミでいじけていた一幕目の彼のほうがずっといい。川谷さんまで〝寛政の改革〟で切腹させられる時はやけにお侍してしまって、悲しい。時が流れるにつれ、みんなつらく、そのためにつまらなくなっていく。

そんな二幕目の中で、唯一軽快だったのは、写楽の絵にいちゃもんをつけにくる女形・富十郎を演る勘九郎。これは本当にさすが、芸の力というものはやっぱりすごい。

もちろん、いつまでも一幕のままってわけにはいかないけれど、だからって、急にお腹に力を入れてみても、分別臭い顔をしてみても、どこか違う。かといって頼る芸など、まるで心細いわたしたち――だとしたら、もっとあやうい道の上を、あやういまま歩いていかなくちゃいけない。写楽を演じる黒子じゃなく、黒子が黒子としてずっとあるような…

「洒落だよ、洒落」

蔦重がそう言った写楽の絵を破り捨てて、小須田さんとわたしたちのこれからが始まる。

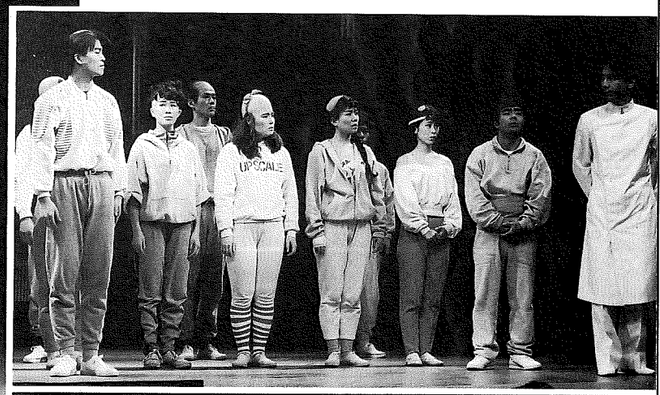
〔Data〕
作▶横内謙介　演出▶河合義隆
3月5日－27日　銀座セゾン劇場
出演▶中村勘九郎　美保純　原田大二郎
川谷拓三　若松武　小須田康人　中村浩太郎
山村美智子　他

スーパー・エキセントリック・シアター

ガリバーバー三段階冒険記

ガッツはあるけど、汗もツバキも飛ばない
高濃度高センス・ヤンパラリン配合・
大アクションコメディ

Text▶手塚一弘 Photographs▶八代田花恵



きれいなハナにもハナ毛がある――の、基本思想をもとに、髪の神様が宿る大きな木"カミ・コップ"の登場。スキハサミ・ヒカルの指揮のもとハゲとハゲが手に手をとりあって雄叫な幸せを夢みるハゲ収容所には、笑いとロマンとギャグとそのほかいろんなもんがあっこうひゃひゃひゃひゃ。

◆

資本主義社会からはじき出された"ハゲ"が収容所に入り、訓練やリハビリを受け、自信とカツラを与えられて社会復帰を志すリハビリー・ザ・キッドに成長してゆく…。が、この収容所の内部にはいろんな陰謀がうず巻き、すべての権力を握ろうとする"独裁者"がトップにいる。その兵隊たちは"ハゲルツ・カツツラ――!"と右手を高く挙げ忠誠を誓っている。

所長の兄(三宅裕司)は数々の新兵器―ブルジョアデランス、プロレタリアートネーチャ―などのカツラを開発、患者にそれを付けさせることによって彼らをコントロールし、実権を握ることを企んでいる。

――ダジャレじゃないか…、と言ってしまえばそれで終しまいのどこが悪い。笑えないダジャレやギャグが世の中にはいっぱいあるというのに、この芝居は恵まれていてぜいたくだ。

◆

『ある日、若ハゲがディスコに踊りに行ったら、いつのまにか彼はミラーボールにされて一晩中回っていた…』『ある若ハゲがカノジョにふられて首つり自殺をしたら、次の日はすっかり晴れた…』『正月も過ぎた鏡開きの日に、若ハゲが血だらけになって死んでいた…』患者たちはハゲをなじられ、バカにされ、いちめられながらも、そのコンプレックスをバネに、陰謀の中でたくましく成長させられてゆく…といった第一段階でこの芝居は終っているから、当然、第二、第三段階と、今後、楽しみなわけだ。

◆

『これからも皆さんに笑っていただける、楽しんでいただける、アクションコメディとしてのSETの芝居をガンバッテいきます…』という三宅氏の最後の挨拶には納得共感感動拍手をう蓄気努力、であったし、花束を持ってかけよる大勢の女性ファンの後ろ姿にも私はばちばちそうだそこだ行け行けばちばちばちもっとがんばればちばちばちであった。

〔Data〕
作▶大沢直行　演出▶三宅裕司
4月1日～5月8日　下北沢本多劇場
出演▶三宅裕司　山崎大輔　永田耕一
八木橋修　小倉久寛　三谷悦代　杉野なつ美
石井桂子　今村明美　他

THEATER INFORMATION

5月6日(金)→26日(木)
ニール・サイモンの
おかしな二人
―女性版―

作／ニール・サイモン
訳・演出／酒井洋子
出演／汀　夏子
辺見マリ
ほか
5,000円(全席指定)

●ホリ・ヒロシ10周年記念公演
5月28日(土)→6月2日(木)
夢二繚乱　パニオン
作・演出　早野シャーロッテ麻衣子
出演　ホリ・ヒロシ　仲谷昇　関弘子
入場料金A席5,000円　B席3,000円

6月5日(日)→17日(金)
ロマンティック・コメディ

作/バーナード・スレード
訳・演出／加来英治
出演／栗原小巻
地井武男　ほか
5,000円(全席指定)

●第2回博品館劇場杯
6月18日(土)→20日(月)
舞踊フェスティバル
入場料金5,000円(全席指定)

●立川流トーク・トーク・トーク 6月21日(火)
出演／立川談志ほか　料金4,000円(全席指定)

6月24日(金)→7月10日(日)
峰さを理
Show Vol.1 ルージュ

構成・演出／園内実
出演／峰さを理
入場料金5,000円(全席指定)

7月14日(水)→31日(日)
ミュージカル・コメディ
夢みる乙女

作／エルマー・ライス
訳／中川龍一
潤色・演出／賀原夏子
出演／土居裕子（新人）
犬塚弘
ジェリー藤尾
太川陽介　ほか
入場料金4,000円(全席指定)

お問い合せ　電話予約
571―1003

銀座8丁目
博品館劇場
〒104 東京都中央区銀座8-8-11

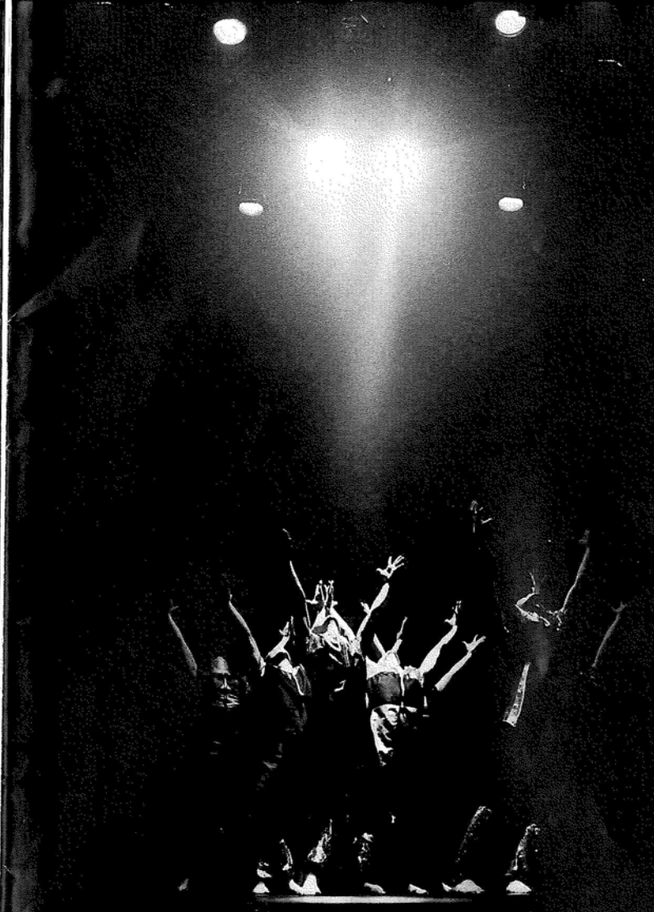
アロック ダンスドラマ カンパニー公演

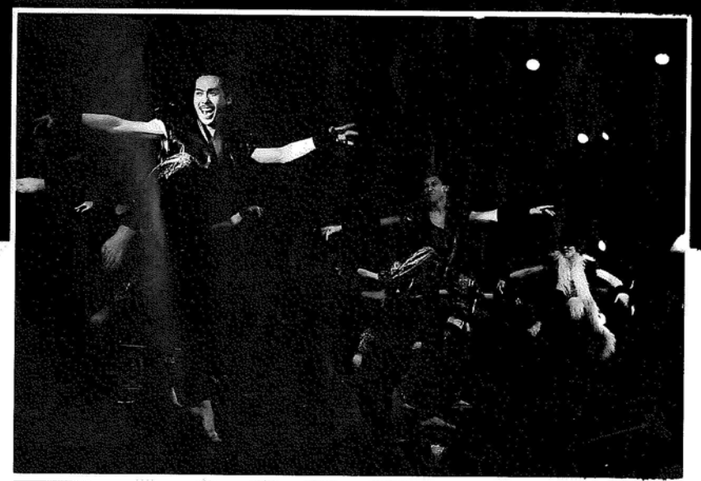
ドン・ファン
DON JUAN

動く体が描きだす曲線は美しい。
圧倒的なダンスの魅力で見せた、
愛と死のストーリー。

Text▶榊原和子　Photographs▶八代田花恵

〔Data〕
作・演出・振付　▶京えり
2月26／27日・4月2日　池袋サンシャイン劇場
出演▶須貝哲也　中馬智博　小笠原家光
久保早苗　竹内美紀　関根亜希子　川代幸彦
稲吉克行





ダンスを見る時に、ダンスができる人とできない人とでは、ずいぶん見方が違ってくると思う。それは、たとえばスポーツシーンをどれだけ肉体的実感を伴ってみられるか、ということと同じで、もし、野球ができるならバットにボールが当った時の感触とか、グラウンドにボールがおさまった瞬間の手ごたえとかを、試合を見る側にいたとしても感じつつ見ていて、たぶん単純に試合経過を追っている人間とは感動の質が違うにちがいない。

だから、このアロックのダンス・ドラマも、ダンスに重点を置いてみるか、ストーリーに重点を置いてみるかでずいぶん見方が変わってくる。つまり「ドン・ファン」という題を持つ、この芝居の底に流れているストーリーは、親と子の闘いであり、和解であり、愛なのだ。この永遠のテーマは、シンプルに人の胸にとどく代わりに、気をつけないとステロタイプの次元で見限られてしまうおそれがある難物で、今回、京えりは、ミスターX・Yという狂言回しの仕掛けで、そのへんをきわどくかわしていたものの、お決まりの暴力さたとそれによる死という、ダンスシーンにつきもののクライマックスだけは、なんとしても避けてほしかった、というのはストーリーが気になる観客からの一言で、少数精鋭のダンサーたちの鍛えられた肉体そのものこそ、ドラマを超えてドラマチックなみものでした。

ネヴァーランド ミュージカル コミュニティ公演

プラトニックサーフボーイ

純情波乗少年

少年達の失くしてしまった夏。
立ち上がれサーフ！ボーイ。
したたかに夏をつかまえろ。

Text▶日吉真仁　Photographs▶伊東和則

〔Data〕
作・演出▶堤泰之
4月2日～4日　紀伊國屋ホール
出演▶前川嘉宏　富田雅子　小西崇之
竹内晶子　岡島啓介　上原秀昭　兼松敏
安斎長人　他

高校野球の名門広島商業の野球部員が女とホテルから出てきた所を写真雑誌フライデーの餌食になって、夏の全国高校野球の県大会予選の出場を辞退する。ええッ、嘘だあってのはホントで、そう、これはあくまでも実在の広島商業に名前を借りた、舞台の上でのフィクションである。

波立たぬ瀬戸内海でサーフィンをしようとする元野球部員のタツヤ。出場辞退の原因となったタツヤと、闘わずして甲子園への道を閉ざされ、思いを消化できないままに夏の目標を失った、キャプテン東尾を中心とする野球部員達の葛藤と友情。タツヤと幼なじみの少女ジュンコとの屈折した愛情関係。全国高校野球開催中の甲子園から離れた瀬戸内の浜辺での、青春の苦い夏を軸に、月着陸を目指していたアメリカの宇宙飛行士のダミーの男が、イミテーションの月から行方不明になって瀬戸内海にいるという話が、最後で二重写しとなる。成功する為に、目標到達の大義名分のもとに、管理あるいはチームワークを余儀なくされる者達が、誰かに向かって叫ぶというより、ひたすら自分の内側に問いかけるように叫ぶ、そんな青春の叫びにあふれた単純明快なお話である。

高校野球といえば坊主頭が一般的だけど、この野球部員達は坊主じゃない。出場辞退から日数が経っているとはいえ、目標を失った彼等が坊主頭で浜辺に現れると、夏を遊び興じる世間の少年達と、野球漬けだった少年達とのギャップが、問わずして目のあたりにでたんじゃないかなんて思ったりはするが、聞かせどころの泣かせるセリフ。散りばめられたギャグ。計算されたようなソツのないストーリー展開。細かいことを抜きにして、心地良い響きがある舞台だ。

女優陣のガンバリ、とりわけキャプテン東尾役の竹内晶子の、単純明快、ストレートさが印象深い。

「純情波乗少年」追加公演　6月4日～12日駒場小劇場、紀伊國屋公演から大幅にキャスト変更、またダブルキャストの組合せの面白さもあり、今回で駒場最終公演。

〝夢が現実を撃つ時〟

――ブロードウェイの新作芝居〝M・バタフライ〟

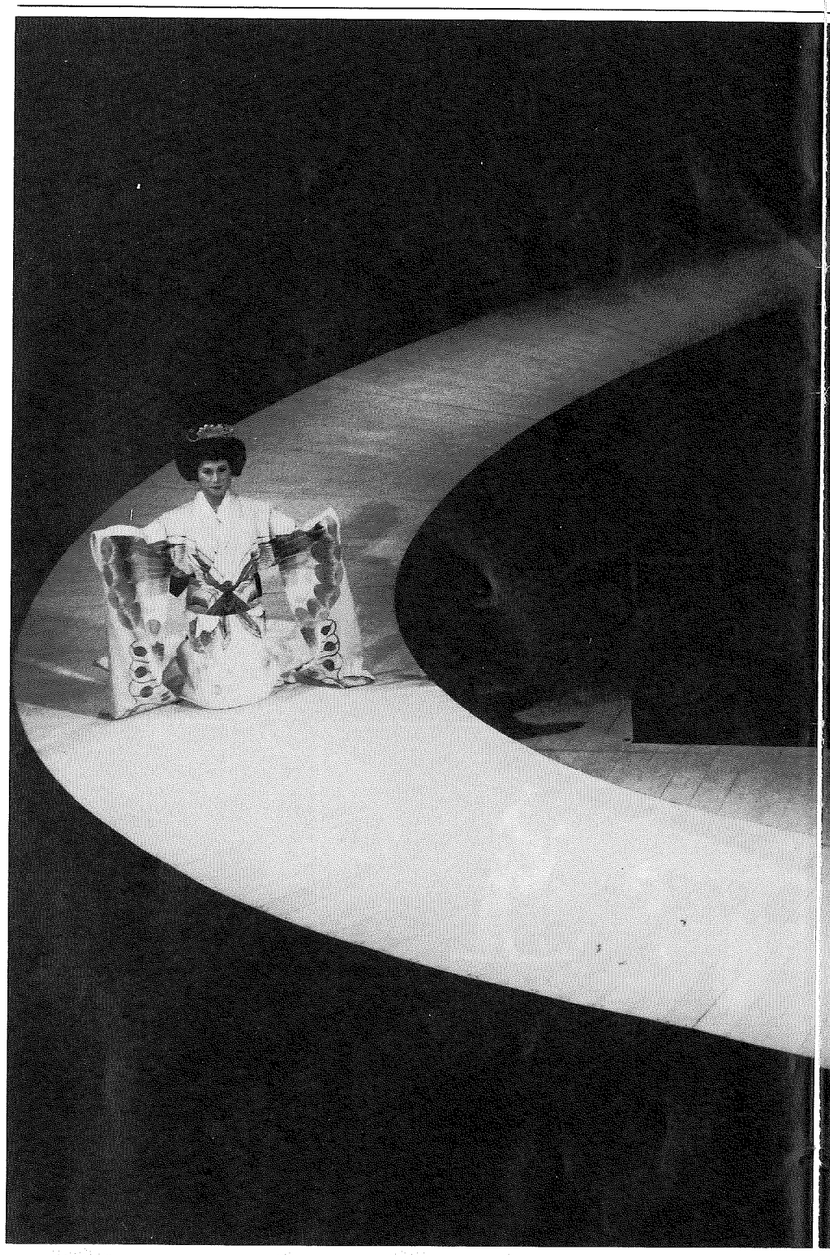
by 大竹秀子

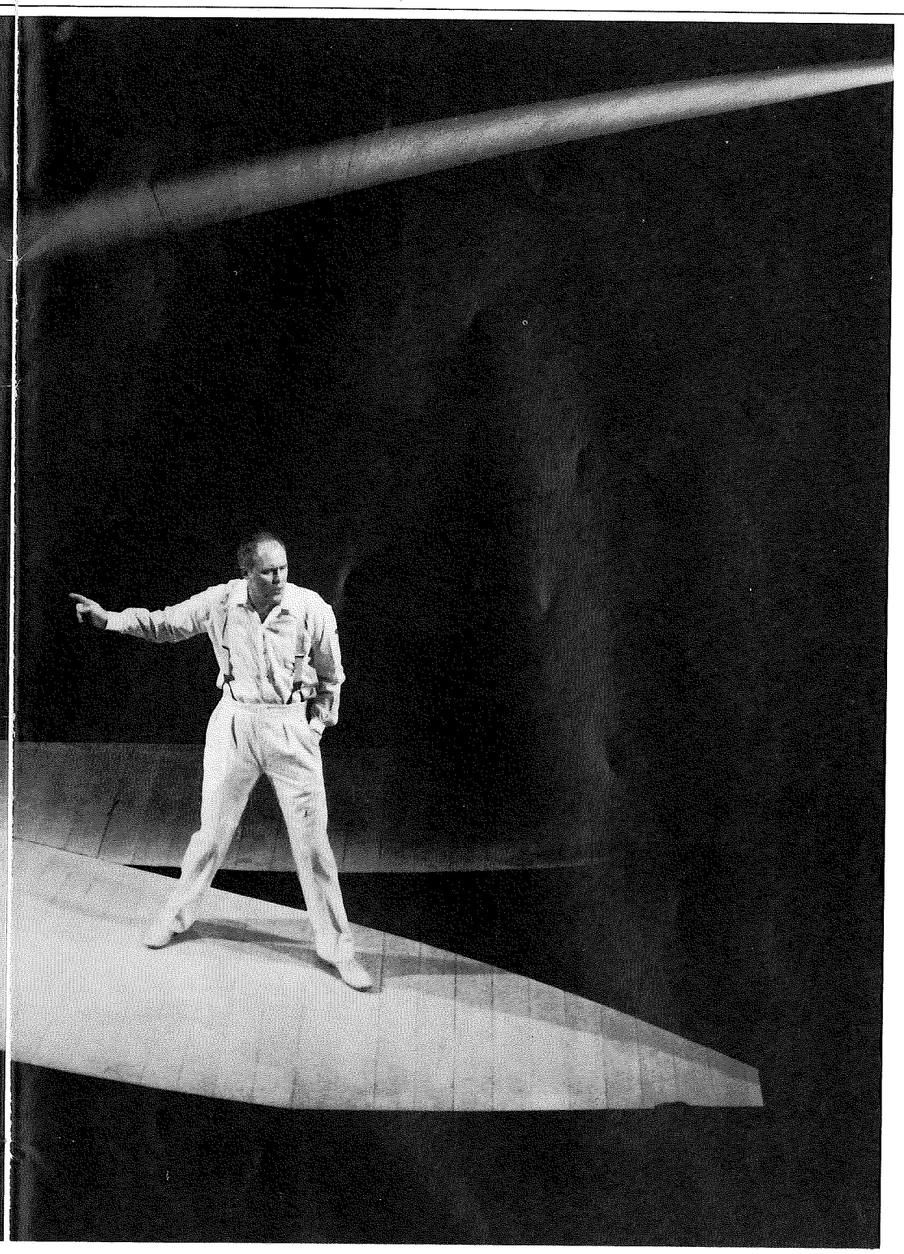
フランス、女に扮した中国人スパイに恩赦

――1987年4月9日パリ発ロイター電

現実に起きた滑稽かつ奇怪な事件を種に、この芝居は生まれた。

時は1964年に遡る。北京在住のフランス大使館員ベルナール・ブルシコは京劇のディーヴァ、シ・ペイピュと恋に落ちた。彼女は彼の子を身ごもり、中華人民共和国のためにスパイ行為を働くよう男をそそのかした。





Data："M.Butterfly". A play by David Henry Hwang. Staged by John Dexter. At the Eugene O'Neill Theater, N.Y. Opening o March 20, 1988. Photo by▶Joan Marcus Text▶Hideko Otake

1986年、パリ。帰国したブルシコを追ってパリにやって来たシ・ペイピュの行動がフランス当局の目にとまり、二人のスパイ行為が発覚。裁判の過程でシ・ペイピュが実は男であることが判明。この事件をさらにスキャンダラスなものにしたのは19年間にもわたる愛人関係にも関わらずブルシコ自身がこの事実に仰天したことだった。シ・ペイピュはある医者から赤ん坊を買いとり、ブルシコとの子に仕立てあげていたのだった。この時の裁判ではブルシコ、シ・ペイピュ共に有罪、懲役6年の判決を受けたが、翌年シ・ペイピュのみミッテラン大統領の恩赦を受けて釈放された。

1987年から88年にかけての今年度、ブロードウェイでオープンしたアメリカの新作芝居はわずかに5本。そのうちの一本が〝M・バタフライ〟。製作費150万ドルという額はミュージカルは別として芝居としては破格。製作者側の力の入れようが解かろうというものだ。

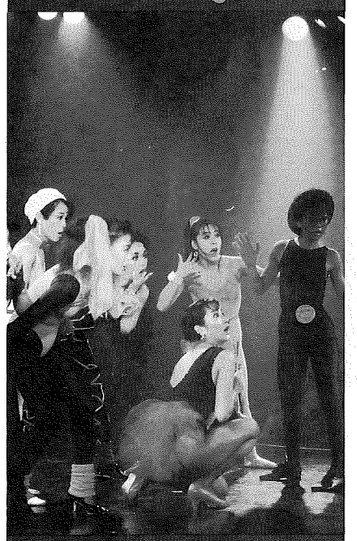
演出は〝エクウス〟のジョン・デクスター、主演は日本でも映画〝ガープの世界〟〝愛と追憶の日々〟でお馴染みの性格俳優ジョン・リスコウと大物が顔を並べ、ところが脚本はブロードウェイはまったく初めてのデヴィッド・ヘンリー・ホワン。若冠30才のこの中国系アメリカ人脚本家の才気はこの事件の三面記事的煽情のほてりをたゆたわせながら骨組のがっしりした人間悲喜劇を組立てることに成功している。

ホワンは、例えばディーヴァがどうやって大使館員を騙しおおせたか、あるいは大使館員は本当に事実を知らなかったのか、あるいは本当に気づかなかったとしたら彼の意識に目くらましをかけた無意識はどのようなメカニズムで働いたのかと言ったような覗き趣味的心理学を（もちろんそれはそれで大変興味深いテーマではあるけれど）まず捨て去る。起こったことを起こったこととして、語られたことを信じられたこととして物語の土台に置いたうえで、それが広く深く何を語りうるのかを見すえてゆく。解釈のための鏡に使われるのはプッチーニの〝蝶々夫人〟だ。蝶々夫人が恋こがれたピンカートンなんて見栄えもよくなきゃ頭もぱっとしないアメリカの男。ディーヴァ（劇中での名はソン・リリン）に蝶々夫人のイメージを投影して恋に落ちんとする大使館員（劇中では花の外交官ガリマール）に向かって彼女（彼）は言い放つ。〝ブロンドの美女がチビの日本人ビジネスマンに恋をしたら、あなたがた何とおっしゃるかしら？〟そして彼のためにケネディ一族の男からのプロポーズも断わって、ついには自殺してしまったとしたら。〝気狂いじみた馬鹿な女と思うんじゃなくて？東洋の女がアメリカ人のために命を捨てたからね、あなた方は美談だっておっしゃる〟。ホワン自身が語っているように、ここで焦点を浴びていくのは、東洋と西洋の出逢いという美辞の中にひそむ人種差別であり帝国主義（東洋人が男女を問わず持たされてしまった、白人にレイプされることに甘んじるメンタリティ）であり、女を征服・隷従し、あるいは男に自尊心を捧げ服従することに快感を見出すセクシズムのありようなのだ。

ホワンはこれらの〝…イズム〟をイズムとしてではなく現代に生きる個々の人間にあらかじめ課された罠としてとらえていく。外交官ガリマールは無自覚な抑圧者ではなく、罠を知りつつけれどもこれら幻想に侵されずには自己・他者・世界のイメージを作りえない人間のありようを代表している。ディーヴァ、ソン・リリンは身を偽ったスパイという役者にとっては一世一代の大芝居を現実の中で演じ、ガリマールの理想の女性という幻想を演じることによってガリマールの現実の幻想性をあばきだしていく。そして恋する相手に本当に想われていたのか、それともものてあそばれただけなのかというおそらくは彼女（彼）自身にとっても答のない問いの地獄にガリマールを追いおとすことによってこの人間悲喜劇を完成させる。現実が幻想の入れ子細工でしかありえない時、相手に到達する愛は不可能だ。ソン・リリン役のB・D・ウォンがディーヴァと男の正体を表わしたスパイを強烈に（特に現実を露呈させてゆく悪魔ぶり！）演じている。

衣裳と舞台のデザインは石岡瑛子。中でも赤・白・黒の三色、円孤と直線にしぼりこんだモダンで構成的な舞台は、知的かつスペクタキュラスでエステティックなこの芝居の真髄をみごとに表現している。

C.A.T GROUP
Power Stage
POWER STAGE CO.,LTD.
706 Osidate Inagi-Shi Tokyo, 206
Phone. 0423-77-3348 Fax. 0423-78-3281
CREATIVE ART THINK



1986/9 MOVING NOTES in BENISAN PIT

★パワー・ステージは，舞台照明器具，特殊効果器具の販売及び，レンタルを行なっています。
★ご予約，お問い合わせは，休日を除く毎日10：00〜19：00にお受け致します。
★ホール等への運搬もお受け致します。

――――アルバイト募集中

株式会社 パワーステージ
〒206 東京都稲城市押立706
TEL：0423－77－3348㈹
FAX：0423－78－3281
経理・総務
〒150 東京都渋谷区宇田川町19－5
山手マンション605
TEL：03－463－0061

第三エロチカ公演

COCKSUCKER BLUES

Text▶長坂まき子 Photographs▶笹谷高弘

夜は知っている、都市が海に沈んでいくことを……。
夜の都市は、深度数千メートルの深海。
そこにひしめき合う無国籍の人間達。
殺す者、殺される者、とりあえず生き続ける者。
――夜では皆、等しく同類である――

（ストーリー　あらすじ）

港町エフェメラ。犯罪王エフェメラ・ダンカンに由来する名のこの町は、国際犯罪都市として成長し、日夜、ありとあらゆる悪事が企てられ、実行されている。各帝国は、地形が軍事的に有利である事に目を付け、主導権を握ろうと諜報抗争を展開し、帝国RはCIAのエージェント、シーバス・リーガル（海老原洋之）を送り込む。しかし、この街に住む無国籍の人間達は一筋縄ではいかない連中ばかりだった。ホテル・カサブランカの経営者、皆殺しのジャンゴ（宮島健）、死ななくていい死に方をした姉の骨を抱く男、呉高男（有薗芳記）、「コックサッカー・ブルース」を歌う夜の女アマンダ（深浦加奈子）、妻を殺して母親に成り済ます父親ナターシャ・キンスキー（水内清光）と、その娘ソーニャ（吉村恵美子）。

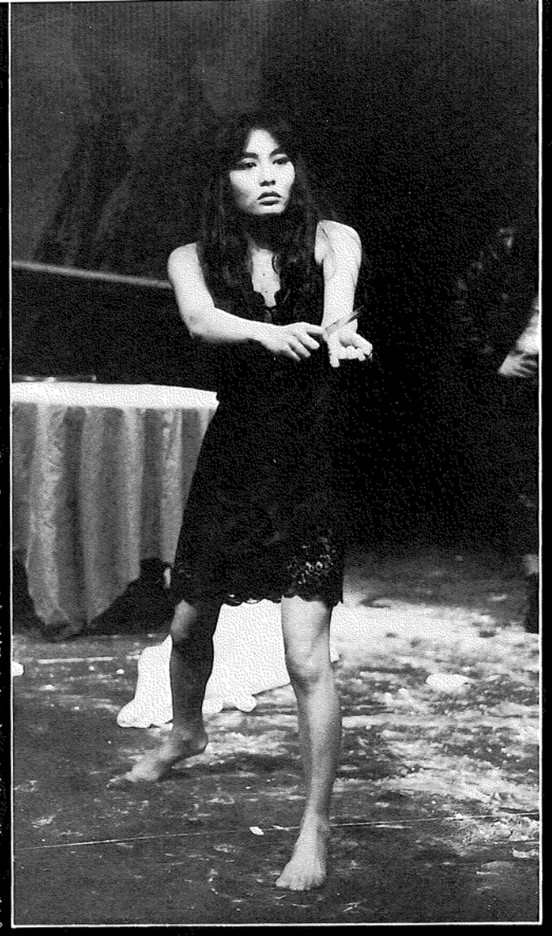
そして、何かの前触れであるかの様に、日に日に大きくなる地震。エフェメラ・ダンカンの遺言〝エフェメラの謎〟とは……。

デートの時はわざと男より遅れる安作りのヒロインアマンダとエフェメラ・ダンカン。
「帰って来たのね、自分の街に。」
「待ったよ、五年と十五分。」

突然、何ものかに撃たれるエフェメラ。これが犯罪王の最期なのか!?

チェホフ出身のキンスキー親娘を救うため、霧のベロニカ颯爽と登場。左から、ソーニャ、ナターシャ、ベロニカ、シーバス

呼ばれて飛び出た飛い者の味方、おかしな四人組〝ブルマー兄弟〟左から、松村藤樹、郷田和彦（中央後方）、保月ゆかり、黒沢幸代、浜勝基

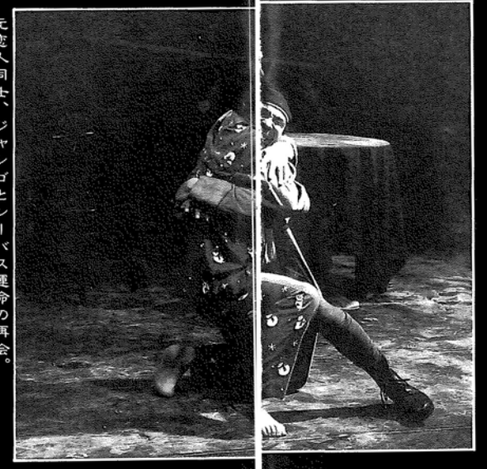


すべてが変ってしまったこの街で、自分を変える術も知らないアマンダは、男にふられる度狂言自殺をくり返す。

夜のおんなは　海
笑う海　起こる海　泣ける海
だからあたしは深海魚
夜の男の深海魚
都市に海やる深海魚

一週間で放送禁止となった牧麗子の「コックサッカー・ブルース」を歌うアマンダ（実は牧麗子本人）、それを茫然と聞く呉。彼にとっては死んだ姉さんも歌っていたなつかしい曲。

今日も又、ヘロインの密売が成立したかの様に思えたが……。



元恋人同士、ジャンゴとシーバス運命の再会。ホモ・セクシャルってなぜかドラマチック。

劇団回天狼
＋
小劇場STUDIOはるか
提携公演

『言語明瞭意味不明殺人事件』

■作・演出
千葉　賢二
■出演
南川　淳一
桐木　尚子
宮崎　稲穂
■美術
A.キンドー

■日時

5月	26(木)	27(金)	28(土)	29(日)
2：00			●	●
7：00	●	●	●	

※開場は開演の30分前です。

■料金
前売・予約 1,400円
当日 1,600円

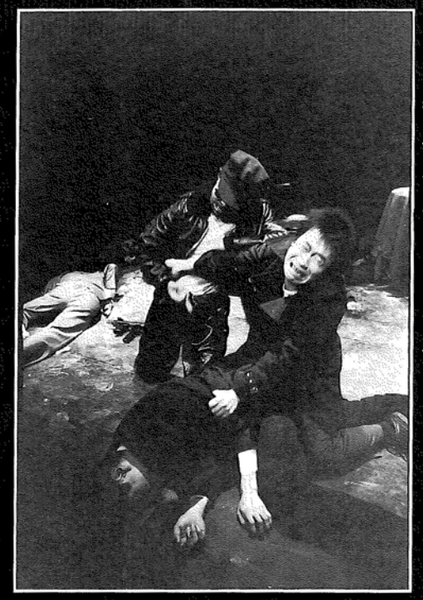
■場所
JR線阿佐谷駅
下車徒歩5分
地下鉄線南阿佐谷駅
下車徒歩2分
〒166 東京都杉並区阿佐谷南1-15-15

■電話予約・お問い合わせ
STUDIOはるか03(314)0258
劇団事務所 0425(45)1449

STUDIO はるか

第3回 小劇場STUDIOはるか
ファンタスティック・カーニバル
参加劇団募集！ 冬！

1989年1月5日～2月12日(39日間) 6劇団
募集要項・お問い合わせ／314-0258
カーニバル事務局まで
（劇団回天狼は第1回ファンタスティック・カーニバルに参加した劇団です）

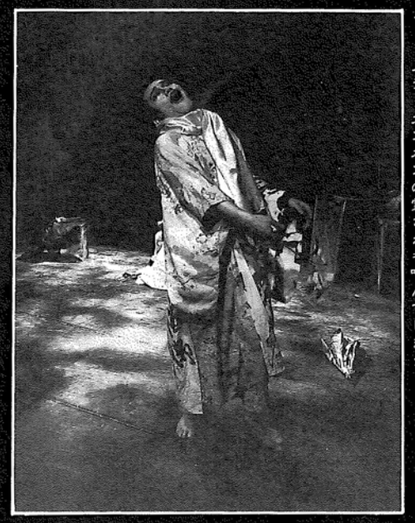


「シャブだ、シャブくれ！」
呉は狂った様に麻薬密売人にナイフを突き立てる。

「ほうら、これがおまえの子宮だあ！」
和代（黒沢幸代）の手には、ビニール袋に入ったアマンダの愛しい子宮が。

子宮のない女とインポの男の借り物Sex。

「人の人生を中断させる事のできる俺は一体、何なのか!?」
〝殺さなきゃ殺される〟それがジャンゴの殺人論理のはずだが…。



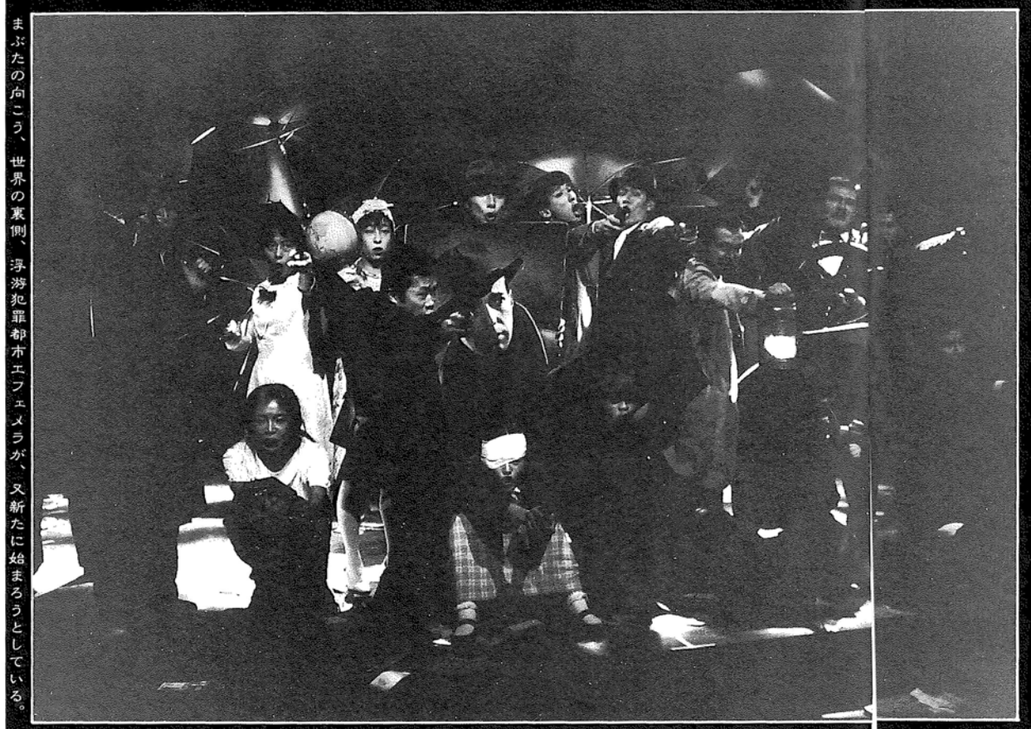
元恐山のアイドル、イタコのベロニカ。
エフェメラ・ダンカンの霊さえも呼んでしまう。

「あたしはまだあそこでやる事が一杯あるんだ。」
南南西に進路をとれ！一同再び海に漂いはじめたエフェメラへ。

「戻って来るんだよお、そしたらホントにコックサッカーで慰めてやっからよお！」
アマンダの思い虚しく、アフリカ行きの約束も果たせぬまま射殺される呉。

「あたい達はどうするの？」
「生きるのさ、とりあえずねェ。」
亡霊の上げる花火を見続けるキンスキー親娘。

まぶたの向こう、世界の裏側、浮游犯罪都市エフェメラが、又新たに始まろうとしている。



〔DATA〕作・演出▼川村毅
3月12日～21日　下北沢　ザ・スズナリ
出演▼深浦加奈子　海老原洋之　宮島健
有薗芳記　郷田和彦　水内清光
吉村恵美子　黒沢幸代　保月ゆかり　川村毅ほか

汗が私を
美しくする！

夢が私を
タレントに
する！

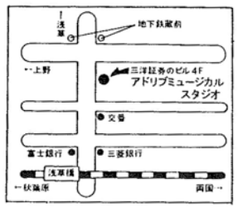
ジャズダンス
モダンダンス
タップダンス
ディスコダンス
ソシアルダンス
エアロビクス
クラシックバレエ基礎
ヨガ・太極拳
声楽・ピアノ
演劇・合気道

●入会金　10,000円
●チケット制2,000円ワンレッスン
☆男女更衣室・シャワー完備

第一線で活躍中の講師による
少人数制ていねいなレッスン

アドリブ
ミュージカル
スタジオ

☎866-2492



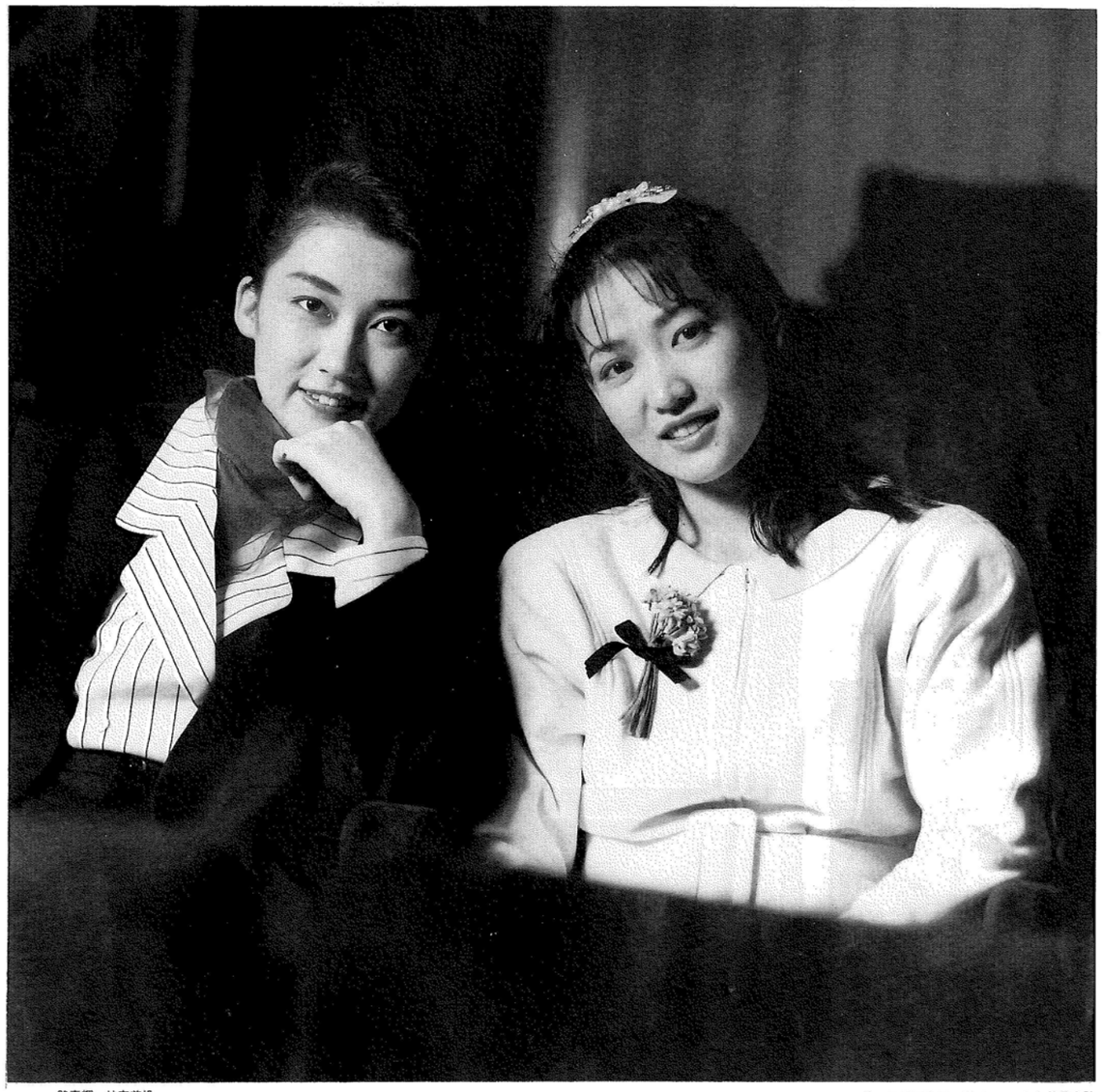
■地下鉄蔵前駅歩2分
■JR線浅草橋駅歩5分
■台東区蔵前一―五―一一

Chatter Box

笑いっぱなしのミュージカルです

バウ・ホールという小ホールは宝塚歌劇団の若手スターたちの活躍の場。そのバウ・ホールで好評だった作品が、最近続々と東京にやってきて洒落た舞台を見せてくれている。5月、青山劇場にやってくるミュージカル「RED HEAD」。この作品も2月に雪組若手スターたちでバウ上演され、評判となった作品。主演の杜けあきを支える二人のフレッシュスター、娘役もできる美しい男役の一路さんとかわいい娘役の神奈さんの登場です。

一路真輝　神奈美帆



一路真輝、神奈美帆

Text▶榊原和子　Photographs▶笹谷高弘

アドリブに強い杜さん

――「レッドヘッド」はスリラータッチのコメディミュージカルだそうですね。

一路　最初から最後まで笑いっぱなしの、ほとんどコメディです。神奈さんがとってもおかしいんです。〝よくやるー〟というぐらい、ちょっとオカシイ女の子になりきって演じているんです。

神奈　エシーっていう女の子で杜けあきさんの相手役なんですけど、杜さんがのせるのが上手な方で、いろんなことをひっぱり出してくれるんです。それで毎日のアドリブがすごくて。

一路　アドリブがどんどん出ましたね。強いんです、杜さんは。

神奈　ふだんも、三人集まると冗談ばっかり言ってます。

――お互いの役柄を説明して頂くと。

一路　神奈さんは、25才でちょっと売れのこりそうな(笑)ろう人形の仕事ばっかりやってるがサガサした女の子なんですよ。神奈さんの明るさというか八方破れなところがうまく出て、こういう役は彼女も今まであんまりなかったんで、イキイキやっていて、その彼女を見るだけでも楽しんでもらえるといっていいぐらいです。

神奈　今、東京宝塚劇場で「風と共に去りぬ」のスカーレットをやっているんですけど、これはちょっと別として、宝塚のお芝居の中の娘役はだいたい、受けて受けてとか抑えて抑えてという役どころが多いんです。私も何本か、お姫さまとかしっとりした役が続いたんですけど、このエシーはひっくり返したような役柄で。エネルギーがすごくいるんです。抑える役のエネルギーじゃないから発散はするんですけど、疲れますね(笑)。でも八方破れは気持ちがいいですけど。

――かなり神奈さんの地に近い?

一路　あれが地だとあんまりかわいそうで(笑)。あの部分もありますね(笑)。

神奈　一路さんもコメディアンです(笑)。でも、すごく影のある男の人。一路さんの役は詳しく言えないんです(笑)。結末が秘密になってて、あんまり話すわけにいかなくて。

――なんとなく今ので分かりましたね(笑)。

一路　だから、きっとコメディアンの象徴みたいな性格なんです。人前とか舞台でギャグとか言って明るくても、根が暗いというか、ウツな部分が人より多そうな人間で。でも、そういう部分を出すシーンがほとんどないんで、どう二面性を見せようかな、と。

神奈　二回とか三回とか見る人は、きっと一路さんのジョージの見方が変化してきて面白いんじゃないかと思います。

神奈さんは自称、競馬ウマ

――一路さんも神奈さんも、早くから抜擢されて、わりと一気に来てしまいましたけど、そういう立場の大変さはありますか。

一路　私が神奈さんと仲よくなったきっかけというのも、そこにあるんですけど、私が研3(劇団員三年目)の時に麻実れいさんの相手役して、次の年にやっぱり神奈さんが雪組に入ってきて研3で平みちさんの相手役になってお互いの立場の辛さとか重さが分かるんですね。早く主役をもらったから、ということは、できないことのなんの言い訳けにもならないし。かといってがむしゃらにやるのも危険だし。

神奈　やっぱり下級生のうちに自分の力の範囲以上のものをもらうと、もう、がむしゃらになっちゃうんですよ。そういう時、お互いを見てると、とくに私なんか競馬ウマみたいに突っぱしっちゃう方だから(笑)。それをそばですごく冷静に見ててくれて、方向とか直してくれて、今も、助けてくれてるんです。

――一路さんも神奈さんもとてもふつうの女の子という感じですけど、舞台ではものすごい迫力で、自分でびっくりしません?

一路　自分で自分を発見したというか、二人とも、本当に今でも、遊びに行ったりしゃべったりする時は、ふつうの女の子なんですけど、舞台に出ますよね。そうすると無性に胸のへんで燃えあがっちゃうのを感じて、やっぱり合ってるなあ、って思います。よく言われるんですよ、「いつもおとなしいのに人が違っちゃう」とか。でも、他のことに没頭したりしない分、舞台に立った時に出て来ちゃうらしいです。

神奈　私も、小さい頃、宝塚ごっことかバレエごっこなんかしてはいたんですけど、本当に芝居をやれる人間とかって思ってなかったんで、なんか不思議です。でもこういうことを仕事にできて、やっぱり幸せとしか思えない。

掃除で身につけた根性

――今、「風と共に去りぬ」の公演中で、二人でスカーレットのIとIIを演じていらっしゃるんですけど、この公演の大変さは?

神奈　私はスカーレットIとIIで役替りがあることだけでパニックになってましたけど、一路さんは、その上新人公演でレット・バトラーまで演じるので。私は一人の人物の裏表ですけど、彼女は性別まで違う人で。考えられないことやってるんです。

一路　大変というより辛いのは一つの役だけを愛せないんです。その点、のめり込める神奈さんが羨ましくて。

――新人公演の稽古って夜ですか?

一路　東京は終演が8時30分で、寮に戻って10時30分から夜中ぐらいまで稽古して、次の朝は10時から劇場の方の舞台で、マチネの前にダンス稽古とか。

――それで、ちゃんと寝てます?

一路　寝てないですね(笑)。でも、そのくらいのしんどさは、わりとしょっちゅうです。

――宝塚の人たちには音楽学校時代の厳しさがあるのは、とても有名な話ですけど。

神奈　入って一年目の子科生時代がすべてですね(笑)。初めの一年、自分のしたいことが一ぺんシャットアウトされて、たとえばピアノ使いたくても、上の本科の人でさえ競争で順番とっているわけですから、一年目の人なんかさわれもしないんです。

一路　とにかくお掃除が(笑)、朝の6時30分から8時30分までお掃除なんです。ガラスなんかピッカピカで、鳩が真剣にぶつかってきますから(笑)。ほんとなんです。

神奈　入った時は、なんでこんなにお掃除、って思うんですよ。でも、あれがなかったらこんな根性なかった(笑)。

――根性できます?

一路　できます。雪の中でも外を掃くし(笑)。

神奈　タラコみたいに真っ赤な手になっちゃうの(笑)。だから、授業になるとやすらかで。それで、お掃除しながら一年上の方たちが鏡の前でダンスしたり、ピアノ練習するの横眼でみて、私も来年になったらってひそかに思うわけです。ちょうど一路さんは私の一年上で、その頃から声がよくて、思わず手をとめてみんなで聞いてたことがあります(笑)。

一路　あの時代があるから、今、舞台の上にいられるのが嬉しいんですよ。でも、宝塚って、ほんとにみんな舞台が好きで、一丸となってやってるところで、それは誇りだと思ってます。それと、舞台が絶対、一番華やかできれいです。このミュージカルも初めての方にも見ていただきたいですし。ロンドン・ミュージカルらしい曲のよさと、神奈さんのエシーの思い切った役づくりで楽しんでいただいて(笑)。

神奈　一路さんのジョージの秘密も。

一路　これだけは、見ないとわかりません(笑)。

一路真輝　いちろまき　'82年4月初舞台、雪組に配属。2年目で麻実れいの役を新人公演で演じるという大抜擢に見事に応える。その後、麻実れいの退団公演では相手役をつとめたり、バウ・ホールの最年少主演など、目ざましい勢いでスター候補の道を歩んでいる。

神奈美帆　かんなみほ　'83年4月初舞台、花組に配属され、新人公演やバウ公演で頭角を現わし'85年雪組へ。同時にトップスター平みちの相手役に抜擢される。以後娘役トップスターとして、「大江山花伝」「ショウ・ボート」「三つのワルツ」「風と共に去りぬ」などに主演。

レッドヘッド　20世紀初頭のロンドン。オデオン座の楽屋で女優が殺された。この事件をさっそくろう人形にしようとする人形館にどなり込んだ俳優のトム。彼に人形作りのエシーは一目ぼれ。気をひくために自分も殺人犯に狙われているという作り話をする。エシーの身を心配したトムは彼女を劇場につれてくる。コメディアンのジョージは身なりにかまわない彼女を美しく変身させ、トムもエシーに心を奪われたかに見えたが、犯人さがしが始まって、思わぬ事態が持ちあがり、エシーの嘘がトムにばれてしまう……。

宝塚歌劇・雪組東京青山劇場特別公演
バウ・ミュージカル
「レッドヘッド」
5月9日(日)～5月18日(水)
日本版脚本・演出▶太田哲則
出演▶杜けあき　神奈美帆　一路真輝　千雅てる子
花鳥いつき　沙羅けい　ほか雪組
☎東京宝塚歌劇センター　03・501・2633

ATTENTION

大学、高校などでサークル活動している皆さま!!
オリジナルジャンパーを作りませんか!?
納得いく商品納得いく価格でご奉仕いたします。

HOW TO

- サークルのロゴを大きくプリントして……
- ロゴプリントだけではもう古いという方に、自分の顔をカッコ良くプリントして……
- オリジナルワッペンをカッコ良くあしらって……
- 活動着にタウン着にいろいろと

★その他トータルコーディネートしたいという皆さまにはライター、バッヂからブレザー、ジャケットまでどんな物でも製作させて頂きます。お気軽にご相談下さい。

TO ONE'S JOY

- 夏に向けてTシャツを作ってみてはいかがですか?
4月中までにご注文の皆さまには特別割引きさせていただきます。

★ 御見積至急致します ★
お申し込み、お問い合わせ
☎03(866)2731 担当 滝田
株式会社ジャパン・グレーディング・サービス
〒111東京都台東区浅草橋1-27-4

12人集まりゃ文珠の知恵

オフィス・ザ・サードステージ　第2回プロデュース公演「大恋愛」は、出演者全員でワイワイ、ガヤガヤとアイデアを出し合って創作していくという方法をとっている。いくつものカップルが、童話、日常、ドラマという3つの世界をからめて、いろんな恋愛を見せてくれる。第三舞台の大高洋夫さんと、テレビでおなじみ、テアトル・エコーの重田千穂子さん。この2人にお話を“いただきま〜す”

重田千穂子　大高洋夫

Text▶佐々木秀隆　Photographs▶伊東和則

——この「大恋愛」は、みんなでネタを持ち寄って作っているそうですけど?

大高　みんなで話し合っているうちに、こんな恋愛もある、あんな恋愛もある、って言って持ち寄ったもので、木野さんが構成してって、それて、童話の中の2人みたいな感じと、あとドラマ部門と日常部門という3つの世界をからめるということなんですが、まだよくわかんないんですけどね。

——重田さんはどんなものを持ち込んだんですか?

大高　おいしいとこなんですよ。

重田　いや〜おいしくないですよ。よしとけばよかったなと思ったんですけど、マンネリの2人というやつで、もう何年も付き合ってて、今のままでもべつに不満はないけど、ずっとこのままで行くのはあまりにも寂しすぎる。もう一度、燃えるような熱い何かがほしいって思ってる2人。というのでした。

——大高さんは、どんなものを?

大高　私のは全部却下になりました(笑)。なんか、とんでもないのを持ってきたんですけど、一笑にふされてしまいました。

重田　飲みながら書いたからね。レポート発表の前の日、みんなで郷田さんのエロチカの芝居を見に行って、そのあと飲んで、レポート書いてないから「今日は早く帰ろうね」って言っておきながら、止まらなくなっちゃって、2次会とか行っちゃって、そのうち誰かがレポート書き始めちゃって、「じゃー俺も」とか言って、みんなその場で飲みながら書いてたの。

——で、大高さんの書いたのはボツですか?

大高　ボツ以前の問題ですよ、私のは…。

——どんなものだったんですか?

大高　つまり、男と女がいて、以前付き合ってたんだけどプラトニックで、という設定で、久しぶりに再会するんですよ。歩道橋ですれちがって、そこでいろいろ話をするんだけど、核心に触れないまま、とりとめもなく別れてしまうんです。で、歩道橋の両端に分かれて降りて、見つめあって、そのとき女は何か言いたげなんだけど、トラックの轟音にかき消される。それで、2人は別れて、男はこっちの坂を上がって行って、女はそっちの坂を降りて行って、こっちが男坂、そっちが女坂っていう……。

重田　きれいに終ってるんですけど。

大高　「なにそれ?」って言われて。

重田　「好きなんだ、これが!」って言うはずだったのに言わなかったでしょー。

大高　あれ言えまへんてー。だって重々しい雰囲気の中で、木野さんが、すっげーこわい顔して、「レポート書いてきた?じゃ発表してもらうわ。誰でもいいわ」、で、誰でもいいわって言われて、みんなドキッとして、たまたま僕が一番端っこいたわけですよ。そしたら、「じゃ大高さんから」とか言って、で発表したら、「ふう〜んー……つぎ!」だもん(笑)。

重田　でも、大高さんのレポート、いい話よねー。

大高　いやー、ぜんぜん深くないんだよ。だって、ほんの7〜8行なんだもん(笑)。

重田　飲み屋で書いたから、簡単すぎちゃって(笑)。

——重田さんも飲み屋で書いたんですか?

重田　そうです。飲み屋でいっきに書きあげました。私、最初だけちょっと山の手事情社の池田さんに書いてもらったんです。構想はあるんですけど、筆を持つとどうしても進まないもんで、池田さんに言ったら、最初だけちょっと書いてくれて、「あー、そう書けばいいのか」と思って、それからバーッと書けましたけど。

大高　あれからドトウの勢いだったね。みんなが、しこたま飲んでメチャクチャ酔っぱらってるのに、重田さんだけ端っこの方で書いてるの。

重田　私も、しこたま飲んでましたけど、飲みながら書いてましたよ(笑)。

——重田さんは、今回どういうわけで参加することになったんですか?

重田　鴻上さんが〝いいとも〟のテレフォンショッキングにいらしたときにメイク室でお会いして、「女性版の『朝日のような夕日をつれて』をぜひ見に来て下さいよ」って言われて、「私も出して下さいよ」って言ったんですよ。で、その時は絶句されて、話をうまくすりかえられて、「しまったなあー。言わなきゃよかった」と思ったんですけど(笑)。すごく芝居に出たかったんです。テレビをやってると、そういうのってたまるんです。舞台がやりたいって思うんです。特に、ちゃんと人間の作れる真面目なやつをやりたくて。

——木野演出っていうのはどうですか?

大高　どういうんでしょうねー。最初稽古始まって、いきなり男と女を舞台に上げて、「話をもり上げようとか考えなくていいから、とりとめのない話をして」って言われて、で、木野さんがその内容をメモしながらチェックしていくんですね。そのあとダメ出しとかしていくんですけど、そういうことをしたことがなかったから新鮮でしたね。そのうちだんだん注文とかが多くなってきて、たとえば職業を決めたりとか。枷があるんだけれど、素にもどるっていうか、そういうところも維持しなきゃいけないってこともあるから、そのせめぎ合いみたいなので非常に葛藤して、やりにくいけど、やりがいがあったってのありますね。

重田　1時間近く2人でしゃべらされるんだけど、だから、本当の素じゃだめなんですよ。ある程度のテンションを持って、一応見せるということも考えて、リアリティーあって、そのつかみぐあいが分かんないんです。私は、すごくきらいだった。(大高を指さして)もー得意、得意。つっこむ、つっこむ。すっごい余裕があるから、やなことばっかりつっこむんですよー(笑)。

大高　だからねー、僕なんかつっこみ癖がついちゃってるから、そういうときに何をするかっていうと、相手の弱みをすぐ見つけるんです。

重田　私なんか、何しゃべっていいかわからないし、何か居たたまれないっていうか、早く帰りたかった。もう終ってくんないかなあーって。

——今回の公演に期待するところは?

重田　この一ヶ月だけでも得たものがすごくあるし、みんなのいいとこすごく吸収できたり。でも、すごく不安なのは、自分のイメージでないのをやりたいのは確かなんですけど、あまりに普通すぎちゃったりして、ヘタしたら、自分が沈んじゃうなっていう心配はあります。

——〝いただきます〟風て、出てきてほしいな、って、やど馬的に思ったりするんですが。

重田　それも期待されるしね、たぶん。

——木野さんは、そのへんをどんなふうに考えてるんでしょうか?

重田　いや、ぜんぜん真っ白にされてます。ギャグとかもけっこうカットされてますし。

大高　ほとんどがカットになりましたもんね。俺がけっこう面白い事書いたりして、木野さんに出すじゃない。そしたら、「じゃー私が童話部門担当するから、大高君はギャグの部門担当して」とか言われて、「はい」とか言って、また面白い事書いたりするじゃない。で、木野さんが書いてきた台本見ると、ぜーんぶそれがカットになってるの。ほとんどなし。でも、その方がやりがいがあるけどね。そこでどれだけやるかっていうのがあるからね。

——大高さんが期待するところは?

大高　僕なんか、いつつも第三舞台の連中とやってたから、今回みたいな異色なメンバーってないでしょ。だから、重田さんとかと、組みたいって思うじゃないですか。うちの連中と組むのはやだなあーとか。とにかく新しいメンバーで楽しくやりたいです。

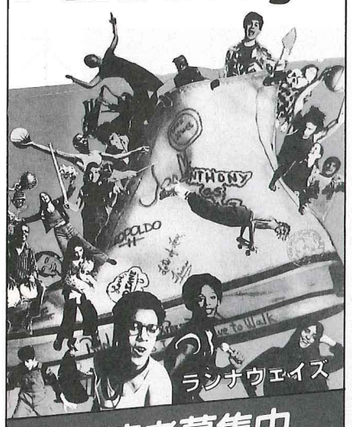
重田千穂子　しげたちほこ　S32・6・12鹿児島県生まれ。S55・3・4テアトル・エコー入団。主な舞台出演「雰囲気のある死体」看護婦役、「一発逆転」リゼット役、などを演じてきたが、フジテレビ「いただきます」のオーディションに受かったのをきっかけにテレビの仕事が増え、ここのところ舞台から遠ざかっていた。

大高洋夫　おおたかひろお　S34・6・27新潟県長岡市生まれ。早大4年の時、劇団第三舞台を鴻上尚史とともに旗上げ、現在に至る。関東のジェットコースターは全部制覇した〝遊園地野郎〟である。

大恋愛　構成・演出　木野花　出演　大高洋夫　筧利夫　勝村政信　長野里美　山下裕子　筒井真理子(第三舞台)　池田成志(山の手事情社)　古田新太(劇団☆新感線)　郷田和彦(第三エロチカ)　重田千穂子(テアトルエコー)　樫尾佳代子(鏡川スタジオ)
以上、異色の顔ぶれで、全員がカップルを形成し、さまざまな恋愛像が描かれる。

オフィス・ザ・サードステージ
第2回プロデュース公演
「大恋愛」
5月1日〜16日
東京恵比寿ファクトリー第1ホール
☎オフィス03−367−0292(第三舞台)

'88・8月公演…
ブロードウェイミュージカル



出演者募集中

【応募資格】中学生以上の男女
経験不問
【応募方法】履歴書・写真2枚(全身・アップ)・60円切手5枚を郵送
【〆切】5月15日(消印有効)
【応募先】〒111 台東区西浅草1-2-3
田原町センタービル5F
プレイス24「E」係

貸ホール&スタジオ

■イベントプレイス(63坪250名収容)
■スタジオプレイス(30.5坪)
■リハーサルプレイス(26坪&20坪)

3周年特別割引
イベントプレイス
4日間で、¥999,999
(機材費込)
スタジオプレイス
2時間で、¥9,000〜

お問合せ
☎03-842-1370
プレイス24
(銀座線田原町駅下車徒歩1分)

山崎さんの本は全部セリフを言いたくなっちゃう

Chatter Box

転位・21の久々の新作は藤沢悪魔払い儀式事件を題材にした「マーちゃんの神曲」。「自分の感性と山崎さんの書くものがぴったり合う」という木内みどりさん。転位の舞台は83年「子供の領分」で十年振りに舞台復帰して以来「エリアンの手記」に続いて三度目の出演。「木内さんが来て転位は変った」という木之内頼仁さんは小劇団育ちで劇団創立メンバーの一人。これからじっくりと稽古に入るという二人に聞いてみた。

木之内頼仁　木内みどり

Text▶日吉真仁　Photographs▶青木　司

——木内さんが転位の芝居に出ることになったキッカケを聞かせてください。

木内　「西鶴・好色一代男」（82年）を見たんです。かなりショッキングだった。うまく説明できないけど、感じるものがあって、この人の創る世界の中に行きたいなって、でも芝居が激しく嫌になって十年、出演の誘いがあってもやらなかったから、とまどいがあったのね。山崎哲ってどんなことをやる人なのか言う人なのかゆっくり時間かけて観察して、いいなと思った。山崎さんもそれに気付いて、どちらともなくやってみましょうと、それで「子供の領分」に出していただいたんです。

——初めて稽古場に行った印象を？

木内　狭くて汚ないなって（笑）

——転位の稽古にはスンナリと入れました？

木内　ホント不思議なんだけど、他の芝居だと出演者と話すこととか色々想像してみて、ピッタリこないからやめとこうと思うんだけど、山崎さんの芝居だとそれがなくなっちゃう。山崎さんの書く芝居の女Ｉをやってても、他の役者のセリフも全部、自分が言いたくなっちゃう。稽古を見てて、言いにくそうだったり、言うのが嫌だという生理的な拒否反応があって辛そうだと、私が言ってあげてもいい、と。そのくらい書くものと自分の感性がぴったりしてると思う。

——じゃあ、全然抵抗とかはなかった？

木内　でも不思議だったのは「子供の領分」が終って打ち上げ会場に行ったら、山崎さんが目の中に入ってくるのが生理的に嫌で、近くに来られるのも嫌だった（笑）。山崎さんだって変だなと思うでしょう。向こうが変だと思えば思う程、ますます嫌になっちゃって、半年くらい経ってやっと判った。何かで山崎さんに会ったら、芝居なんてそんなもんだって言うのね。日常生活の感覚から変ってるし、凄い集中力でしょう。終った途端に次の日からやらなくていいわけだからね。自分の気持ちとか感じ方とか、貯めてきたものをたわませるっていうか歪ませる、そういうのが行き場がなくなって嫌だったみたいね。山崎さんの人柄とか顔が嫌だとか、そういうことじゃない（笑）。不思議な経験だった。

——稽古は本読みからですか？

木之内　本読みはやらない。一回くらいかな、すぐ立っちゃう。

木内　それは凄く自然だった。

——演出、厳しいと聞いてますけど。

木内　厳しいよね。

木之内　凄いですよ。

木内　いたたまれない（笑）。

木之内　もう何と言っていいかわからないです（笑）。評判通りだと思う。

——木内さんはあまり言われないでしょ？

木内　ええ。あんまりなんにも言われないんで「子供の領分」の舞台稽古前日に〝私、勘違いしてませんか〟と言ったら〝してない大丈夫〟ってそれだけなんです。稽古に入ってびっくりしたのは俳優と演出家の関係が、山崎さんが高圧的で役者が従うっていうのがはっきりあったことね。例えば怒鳴られたり、人として言われたくないことまで言われてしまう。もし私が人の前で怒鳴られたら次の日から来れないって（笑）。終ってから冗談で言ったんだけど。でもそれで刺激されてよくなる俳優さんもいるわけだから、それはやめてほしいと思わないですけどね。

——木之内さんなんかはどうですか？

木之内　あの、もうね。いたたまれなくてやめてしまいたいってのが本心ですよ（笑）。でも色んなタイプいますから、逆に反発してよくなってく人とか、哲ちゃんもその辺の人間性を見てるんですよね。

木内　山崎さん、稽古場で凄く本質的な良いこと言ってる。他の役者に言ってることでしみること一杯あって、自分がダメがでてなくても、言ったこと家に帰ってからメモったりする。だから、私がいない時には大事なこと言わないでねって（笑）。

——転位独特のしゃべり方って感じありますけど、訓練とかします？

木之内　訓練というか普通にしゃべろうよということですね。舞台で普通さって何かって、難かしいけど、普通にしゃべるって大変なことだと思う。他の芝居を見に行って、役者がしゃべるのを聞いてると、覚えたセリフ、記憶したセリフを無意識にポンポンしゃべってしまう所ばかり見えて、今、何を相手の役者としゃべってるのかって、今が失くなっちゃってる。要するに具体的じゃないってことですね。そういう嘘をつかずにちゃんとやろうってことで転位はやってます。

——創立からいるわけですけど、この8年で変ってきたことって何ですか？

木之内　基本的なとこは変ってない。うちの連中ばかりでやってた頃と変ったなってのは、木内さんが来てからですね。一緒に芝居をやってて、こういうことなのかってのは、哲ちゃんにも確実に見えてきたろうし、ぼくらにも考えることありますよね。嘘をつかない、ちょっとした動きでもちゃんと反応してくれるし、そういう意味で毎回新鮮にセリフをしゃべってくれる。

——事件が起きると、これ舞台になりそうだなってのはありますか？

木之内　あまりないですね。おもしろい事件だとは思ったりするけど。

——実在の事件を芝居にしてるから、事件を見知ってる人があれこれ言いませんか？

木内　この間の中野富士見中の芝居（エリアンの手記）では亡くなった中学生の両親が見に来たみたいだし、一柳展也の時（子供の領分）も身内が見に来たみたい。中学生の子供のいる人といない人とでは反応違うし、その人それぞれの事件に対する反応って違うよね。色んな人がいろんなことを言ってくれるけど私は全然気にならない。新鮮にヘーッと聞くけど、そして左右されるってのはあまりない。お客は自分が思うように見て帰れば一番いいって思ってるから、それが的ハズレだとか、肝心なことに気づいてないとか、全然思わないですね。

——何か、舞台でのエピソードを。

木内　私、素人なんだなと思っちゃったんだけど、「子供の領分」で10年振りに舞台に立って、スタンバイ（板付き）で明るくなるでしょう。初日が開いたら人が一杯いるじゃない、私、恥ずかしくて（笑）。ちょっと坐ってお花をいじってるのね。うわあ人が一杯だって思ったら、どんどん顔がこんなに（伏せるジェスチャー）なっちゃって。それと満員で舞台と客席の間に臨時の席を作ったわけ、パッと明りがついたら目の前に顔があるのよ（笑）。ちょっと横向いてよ、嫌だって感じでセリフを言うまでに時間かかったりね（笑）。

——木之内さんは狭い所でやってきて、広い舞台ってのはどうですか？

木之内　向こう暗くなっちゃうし、やりにくいってのはあります。やっぱり客を意識しながら見せようと思ってやってるし、人の顔が目の前にあった方がやりやすい。おもしろいですよ、反応があるのは、ああ、つまんないのかなとか確認できて。

——共演する柄本さんについてなにか？

木之内　この間、乾電池の「恋愛御法度」って芝居を見ましたけど、柄本さんて凄いですね。感動しました。

木内　柄本さんは舞台俳優としてホント、まじめな人。テレビの仕事で一緒になっても、隙があればタップ踏んだり、腹筋したり、声はよく出るかチエックしてる。舞台俳優として努力を怠らない人ね。

木之内　木内さんと柄本さんの芝居が見たいなって（笑）。

木内　それじゃあお客になっちゃうよ（笑）。

木之内頼仁　79年演劇団退団。80年「芝居を原点にもどって創ってみたい」と山崎哲らと転位・21創立。「ジロさんの憂鬱」でのコージローさん役の熱演が印象深い。熱っぽい舞台の顔とは対照的に普段はもの静かな転位・21の中心俳優。

木内みどり　16歳で劇団四季に入団。7年間在籍後退団。その間TBSテレビ小説で主役デビュー。83年転位・21の「子供の領分」で十年振りに舞台復帰。その心優しい自然な演技で観客を魅了。転位とのつきあいは今度で3度目。「元気が出るテレビ」などでおなじみの女優さん。

マーちゃんの神曲　87年2月神奈川県藤沢市のアパートでA子とB男がA子の夫であるC男を「悪魔払い」の儀式だといってその首を絞め、からだをバラバラに解体し、内臓をとりだして塩でもむなどの「清め」をおこなったという事件を、数々の秀作を発表し続けてきた犯罪フィールドノートの山崎哲が独自の視点から舞台化した。

転位・21公演
「マーちゃんの神曲」
6月5日〜14日
新宿・紀伊國屋ホール
作・演出▶山崎　哲
☎転位・21　03-371-1872

アクト青山
act aoyama
ドラマティック・スクール

演劇大学志望の
高校生のための
—特別演技基礎教室—

生　徒　募　集

桐朋・日芸・玉川等の演劇科への進学希望の高校生のために、受験の予備訓練をする「特別演技基礎教室」です。ＯＢの在校生を交えての「進学・進路相談」もあります。

授業内容　発音・発声の基礎から、セリフ、動きの自在性、パント・マイム、面接、作文、小論文などの表現力を養います。毎週火、水・土（18時〜20時）、希望により、個人教授も行っています。
講師　渥美國泰（俳優・アクト青山主宰）

学　　費　入会金 50.000円
月　謝 20.000円

申込方法　電話（03・300・5888）にて面接日を御予約下さい。見学も許されます。

高校生以外の方の受講にも応じています。

まず電話で御相談下さい。
03—300—5888

—演技基礎教室—

アクト青山を主宰する俳優・渥美國泰が、あなたの演劇的才能、俳優としての特質を的確に指摘し、入学時には演技の基礎、特にセリフまわしの点検や工夫、台本の読解力、動きの自在性等を徹底的に指導します。あくまで少人数の一対一の個人教授システムですから、一人一人の個性を尊重した実践に役立つ具体的な演技の勉強が出来ます。

アクト青山　ドラマティック・スクール
〒157　東京都世田谷区北烏山7—5—9
TEL03(300)5888（京王線 千歳烏山下車）

春だというのに演劇三昧 よりどりみどり6劇団

文・きりがやなおみ

劇団の数だけ芝居があって、芝居の数だけ役者がいて…
見たことのない劇団や知らない人がまだまだいっぱい！
だから芝居の始まる前は、ちょっとドキドキしませんか？
いろんな話やいろんなシーン、いろんな人に会えるから…

東京黄昏団

『光の姿』　細い体で元気いっぱい！役者たちのシャウトする独特のセリフまわしが芝居全体に不思議なパワーを生み出す。町内お子様幸福問題研究会の軌ようなギャグとダジャレが私たちを幸福にする？

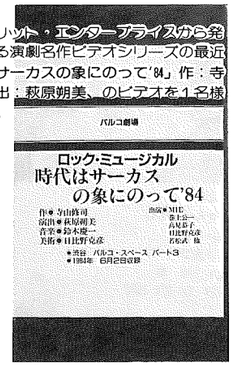
ドキドキしてしまうのです。芝居が始まる前のちょっとうす暗い客席に座っていると…。大好きな劇団の芝居を見る時も、初めての劇団の芝居を見る時も、同じようにドキドキしてしまうのです。これから始まる、二度と繰り返されることのない一瞬に思いをはせて…。このドキドキの時間が私は芝居を見ている最中よりも好きなのです。暗い、せまい、おまけに心臓ドキドキときては、これは健康にあんまりよくないなあ…そんなことちょっと思ったりもするのだけれど、今日も小劇場に足が向いてしまいます。ステキな芝居は心と体にいいからね。というわけで、また好きな劇団がふえてしまいました。

がんばれ桟敷席！

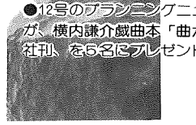
私は小さなスペースで公演する劇団に3つのお願いがあります。①話めない。②待たせない。③長びかない。人気があればあるほど、ある程度キュウクツになるのは仕方ないけど、足の置き場もないほどお客さんを詰め込んでしまうのは、友だちの家に多勢で泊まりにいって、フトンが足りないからみんなで並んで寝ましょ……朝まで寝がえりがうてない！あの苦しさに似ている。そういう状態で見ている時は、開演時間は守ってほしい。そしてできれば上演時間は一時間半ぐらいでハッピーエンド。っていうのが好きだなあ。そんな私のお願いを知ってか知らずか、お客さんを場内に入れる前にすでに30分押しというハンソク技をやってくれたのが、なにをかくそう『少年王者館』の特別興業『光ノ姫』をやってくれた『東京黄昏団』なのでした。だけど開演時間のハンソク技も、初日ならではのセリフのトチリも、かわいいけどソロッテナイ踊りも、すべて許されるほどの一生懸命のパワーがここにはあり

夢のプレゼントコーナー

●オフィス・ザ・サードステージ第2回プロデュース公演「大恋愛」のポスターを10名に。発送の都合で折り目がついてしまうけど、ゆるしてね。



●㈱スピリット・エンタープライズから発売されている演劇名作ビデオシリーズの最近版「時代はサーカスの象にのって'84」作：寺山修司、演出：萩原朔美、のビデオを1名様にあげます。



●12号のプランニングニュースにも掲載したが、横内謙介戯曲本「曲がり角の悲劇」新水社刊、を5名にプレゼント

●えんぶ・ちけぶれⅠ
プランニングニュースにプレゼントマーク付で掲載した公演のチケットをあげちゃいます。希望する公演名を書いてね。各6名御招待

●そして、そして、まいどおなじみキャビネ版プリントプレゼント。本紙掲載の写真を5名の方にキャビネ版プリントにしてプレゼントしちゃう。

応募方法　①アンケートハガキにこのページ右下のプレゼント券を貼る。②アンケートに答える。③希望のプレゼント品を書く。④切手を貼る。⑤ポストに投げ込む。⑥ごくろうさま！

ENBU Information

えんぶ・ちけぶれⅡ

演劇狂の諸君！若くて元気のあるところを見に行こうじゃないか。えんぶ・ちけぶれⅡは早いもの勝ち！今すぐ演劇ぶっくにはがきを出そう！！

劇団桃唄３０９
第４回公演「６月のバレンタイン」　５月27日19時、28日14時半、19時、29時14時半　池袋シアターグリーン　問い合わせ　劇団桃唄３０９☎03-554-2544（河村）　御招待20名

劇団ASPHALT
第８回公演「十月のウィザード」　６月３日19時半、４日・５日14時／19時　高円寺明石スタジオ　問い合わせ　劇団事務所☎03-372-9746（森田）　御招待15名

スタジオMUSE
第４回公演「インセクト」　６月22日～26日19時、土曜日曜マチネあり（15時）　高円寺明石スタジオ　問い合わせ　スタジオミューズ☎03-380-2685　御招待10名

劇団回天狼
小劇場STADIO はるか提携公演「言語明瞭意味不明殺人事件」　５月26日・27日19時、28日14時、19時、29日14時、STADIO はるか　問い合わせ　スタジオはるか☎03-314-0258　御招待20名

劇団京（旧吉沢演劇塾）
※年６月公演「隔舟テナシティ」　６月18日～26日19時水、土、日マチネあり（14時）　劇団京ホール　問い合わせ　劇団京☎03-414-8891　御招待10名

謎のチケブレは、偶数月の５日までに編集部に読者プレゼント用チケットとして送られてきた公演を掲載します。チケットは10枚以上。公演日が演ぶ発売日に近すぎたり、掲載希望劇団多数の場合は掲載できない事があります。

告／昨年ラウンド・スコップで、「バカ一デ」を上演したメンバーが新たなユニットとして活動を開始する。ユニットのはまだ未定だが、とりあえず６月に力セットブックを発売する予定。詳細は次号をマチ！（おちゃ）

大急ぎ！劇団スターダストサーカス第6回公演「イカルスの飛べない翼」　5月12日、13日19時、14日14時半、19時、15日13時、17時　高円寺明石スタジオ　問い合わせ☎03-317-4366（SSCO企画）　御招待10名

劇団ピンクフェアリー
地方都市の片隅で、少年少女の頃の夢を追いつづけて、今まで「少女女」「ロータリーパン」などを上演し、8月にオリジナル公演を予定。そのためのキャスト、スタッフ大募集中。経験不問、見学可。まず、ご一報を。〒133広島市西区南観音一－10－16　青木陸史まで！

劇団傷話座
劇団いおとりあ改め、劇団傷話座では、今秋の学校公演、来年3月12日吹田メインシアターホールでのオリジナル戯曲上演とに向けてスタッフ・キャスト大募集！お問合せ下さい。〒532茨木市南4－8－68　小林和美

劇団ASPHALT
次回公演（6月3日－5日明石スタジオ）のお手伝いをしてくださる方を募集しています。受付、舞台スタッフなど、とにかくやってみたいことを記入の上、御連絡下さい。〒154世田谷区祖師谷1－23－8弗荘　劇団ASPHALT事務所

発見の会
演劇公演（7月14日－17日アートシアター新宿にて新作上演、韓国映画上映会、コントト産全国興業、に参加できる人材を広く募集します。性別、年齢、経験、国籍不問。冒険と発見の精神を持ち、本気でメチャクチャやれる方を期待します。詳細は、〒167杉並区西荻北2－26－5伊藤方　☎03・397・5625（発見の会）または、03・368・0057（安田）まで。

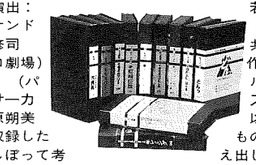
3月うさぎコーポレーション
7月公演「シェルター」と11月のオリジナル公演にむけて、スタッフ、出演者（特に男優）を広く募集します。60円切手とプロフィール同封の上、〒151目黒区祐天寺2－5－2佐藤方　☎03・791－9658

日舞大好き！
地方でも日本舞踊に燃えてます。創作舞踊（日本舞踊にの方）連絡下さい。また、「舞台の仲間」の募集。☎0480・61・4117　花柳寿英民

レーベル考えて、ビデオ11本もらっちゃえ！

プレゼントコーナーでも紹介した演劇名作ビデオシリーズは「時代はサーカスの象にのって'84」の発売で、全11作品にもなるんだけれど、これを期にシリーズを総称したレーベル名を一般の人に広く募集しているんだ。そして、みごと採用されると１本16,000円もするこのビデオを11作品すべてもらえちゃう。また、残念ながら採用されなかった人にも、全応募者の中から抽選で5人に好きな作品を１本プレゼントするっていうんだから、応募しない手はないね！

このシリーズをちょっと紹介すると、「十一人の少年」（彗星86）作・演出：北村想　「かきに赤い花咲くいつかのあの家」（秘法４番館）作・演出：竹内銃一郎　「虹翔伝説」（万有引力）作：堂本正樹、演出：Ｊ・Ａ・シーザー　「どんっ」（空間演技）作・演出：岡部耕大　「MORAL2nd」（劇団NOISE）作・演出：如月小春　「カスパー」（人力飛行機舎）作：ペーター・ハントケ、演出：若松武　「大典礼」（人力飛行機舎）作・演出：フェルナンド・アラバール　「レミング」（天井桟敷）作・演出：寺山修司　「手皮のマリー」（パルコ劇場共同演出：Ｊ・Ａ・シーザー　「青森縣のせむし男」（パルコ劇場）作：寺山修司、演出：鈴木完一郎　「時代はサーカスの象にのって'84」（パルコ劇場）作：寺山修司、演出：萩原朔美　以上11本、いずれも話題を呼んだ小劇場演劇をビデオに収録したものだ。



応募方法　知恵をふりしぼって考え出したレーベル名を葉書に書く。そして採用されたときのために、住所、氏名、年齢、好きな演出家・劇団、欲しいビデオの作品名とVかβかを明記する。宛先は〒108 港区港南2-3-1 大信秋山ビル4F　㈱スピリット・エンタープライズ　演劇ビデオレーベル選考係　☎03-450-3457

SAISON TV
YURAKUCHO

セゾンTVのウマグマシアターが春の新番組編成替えで移動します。セゾンTVでは、各曜日によって演劇の日（土・火）、映画の日（月・金）、音楽の日（日・水）というふうに分かれて、各ジャンルの情報を放映。

●演劇の日は、１日に2時間番組を4回ほど放映、内容はウマグマシアター20分間の他に前売や公演案内など盛り沢山な演劇番組の2時間。4回の各放映時間帯は4月時点で未定なので、詳細はセゾンTVに問い合わせて下さい。

●ウマグマの5月は善人会議、6月ミヤギサトシショーと決定。

●これまで放映分のショーマvsじてキン、花組芝居、山の手、南河内、ザズウ、エロチカ、少年王者館（東京黄昏団）、唐座などを実費でお分けします。問合わせ〒100 東京都千代田区有楽町2－5－1有楽町西武デパート　セゾンTV　Tel　03-286-5457

●ビデオプレゼント　この番組への御感想、御意見、御希望を書いて、善人会議かミヤギサトシショーを明記、βかVHSかを書いて下さい。演ぶアンケートハガキでも可。

お問合せは
☎842-1370
プレイス24
〒111台東区西浅草1-2-3
田原町センタービル5F
（銀座線田原町駅下車徒歩1分）

プレイス24　3周年記念特別企画
演劇公演・稽古、コンサート、パーティーなど幅広く利用できる多目的ホール&スタジオ、プレイス24は、今回3周年記念特別企画として、通常価格の1/2～1/3という特別価格で提供いたします。

◆公演会場にピッタリのイベントプレイス（63坪、キャパ250）
通常４日間（木金土日）使用 712,000円＋機材費を、３周年にちなんで333,333円（機材費込）　使用月の６ヶ月前より受付開始
◆稽古場にピッタリのスタジオプレイス（30.5坪、鏡付き）
例えば平日17時まで通常価格3,000円を、半額の1,500円。 使用月の１日より受付。（通常価格につ使用の場合、３ヶ月前より受付）

Tiny Alice

今年もアリス・フェスティバルに注目しているあなたにうれしいお知らせ。全公演を無料で観劇してアンケートに答えるモニターを募集している。アリス新聞にあなたの書いた原稿が載る可能性もあるぞー。すごいね。

〈応募方法〉「最近面白かった芝居、面白ナ なかった芝居」（字数制限なし）を書いて、好きな劇団、１ヶ月平均観劇数、住所、氏名、年齢、学校名か職業を明記して、〒160 新宿区新宿3-12-12 タイニイ・アリス、アリス・メンバー係　締切5月31日（直接返事します）
★アリス・フェス'88参加劇団　南河内万歳一座、花組芝居、ちかまつ芝居、少年王者館、ウォーキング・スタッフ、Fuらっぷ斜、ミヤギサトシショー、中村座、ちゃかぽこ調書、√2、黄色舞伎團2
★ナイトシアターTEN 大地企画、ザズウ・シアター、小島屋万助
★期間７月６日～10月２日　毎日19時（土日祭14時あり）ナイトシアター　22時（金土のみ）☎03-354-7307 タイニイアリス

でんごんノート

6劇団プロフィール

①旗上公演年月日　演目②主宰者③メッセージ④次回公演予告⑤住所・電話番号

ケンチャナ青年団

①'83年6月『海神ポセイドン』
②平田オリザ
③日韓および日朝の文芸の交流に新たな一歩を記すこと、そんな大それたことは考えていない。ただ、こんなこともできるんだと、時代が証明してくれれば、私としては幸いである。―『光の都』上演パンフレットより―
④7月27日―8月3日『漢江―ハンガーの虎』こまばアゴラ劇場
⑤〒153東京都目黒区駒場1-11-20・2F・F号☎03・465・4806

サラリーマン新劇喇叭屋

①'84年11月『ジャズと拳銃』
②鈴木　聡
③サラリーマンの元気づけ、ユンケルになりたい！サラリーマンのサラリーマンによるサラリーマンのためのお芝居！
④9月　シアタートップス
⑤〒167東京都杉並区荻窪3・6・23・B201☎03・391・6872

女子専用劇団☆女學生の友

①'86年5月『たけくらべ』
②大山あゆみ
③女子専用劇団☆女學生の友は保険に入っています。
④8月『母娘三代大馬鹿騒動記』ロンドンのどこか。12月　高円寺明石スタジオ
⑤〒　東京都武蔵野市境南町2・12・12・212☎0422・33・4832

東京黄昏団

①'87年2月『磁石姫』
②天野天街　大宙星子　マリリンマリイ
③切なくて過激なレビュー芝居！
④未定
⑤〒164東京都中野区中央2・17・2☎03・364・4916

汎マイム工房

①'76年10月『街角のマイム』
②あらい汎
③日本で唯一の黙劇・マイム・パフォーマンス劇団。古典マイムから、現代パフォーマンス、集団黙劇までジャンルを問わず、肉体を使った表現をつづけております。常に創造的な活動をしており、舞台公演を中心に、TV・映画・イベント等、その活動は多種多用です。
④5月下旬
汎マイム工房、以下毎月公演、10月―11月イタリア公演（予定）。
⑤〒110東京都豊島区東池袋4・10・2白鳳ビル4F・5F☎03・982・0906

SHA・LA・LA

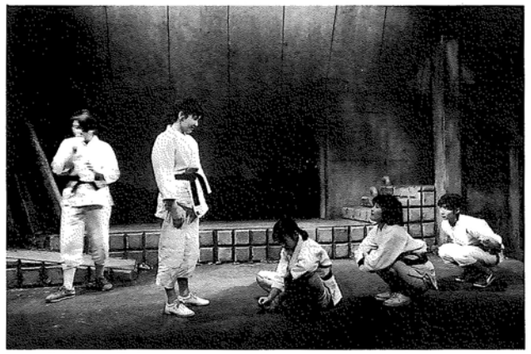
①'87年2月『シャ・ラ・ラ』
②出川哲朗
③旗上げ以来わかりやすいストーリーで誰にでも素直に楽しめる芝居づくりをテーマにしています。不条理無縁、演劇論無用、素直に笑えて何かを感じとってもらえるような舞台（ショータイム）をお見せします。
④9月13日―19日駒場アゴラ劇場
⑤〒150渋谷区神山町10・5小菊荘SHA・LA・LAオフィス☎03・466・7694

写真撮影▼伊東和則　落合星文　羽鳥直志　八代田花恵

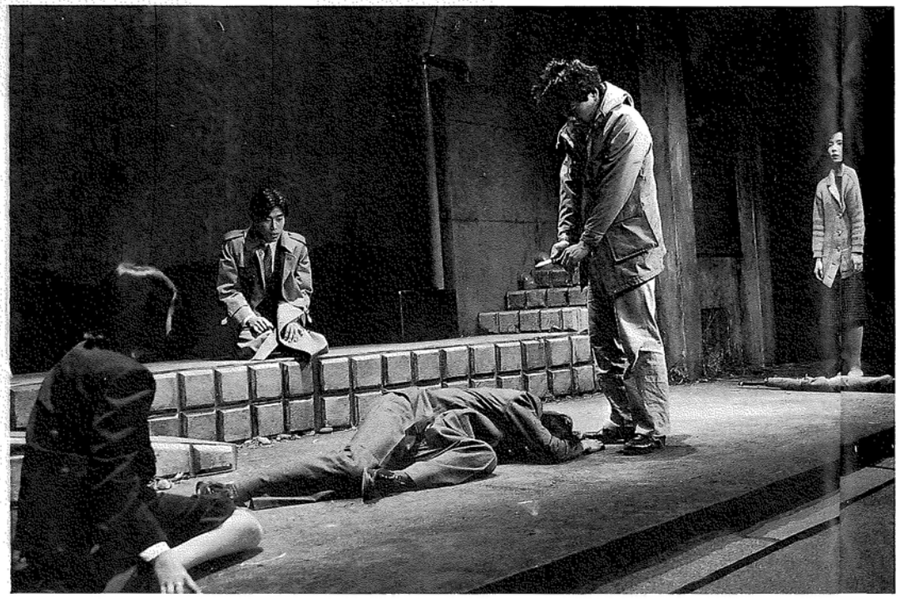
サラリーマン新劇喇叭屋

『ジャズと拳銃』　ソバ屋の出前持ちとキャバレーの踊り子の恋。舞台はいつしかキャバレーのボスと流れ者の勢力争いに…。切なく響くジャズの調べを、銃声と名古屋弁が打ち破る！

『光の都』　アゴラ劇場にただようキムチの芳り。「ソウルは人が多いから」　公園は図書館で喫茶店だ。淡淡と演じられる人々の生活から浮き彫りにされる韓国。「どうせ私は無差別級よ！」　のべつまくなし食べつづける柔道少女はソウルオリンピックをめざす！



ケンチャナ青年団



汎マイム工房

黙劇『ファウストの遺言』　人間の身体そのものが物語を語っていく無言劇。人の体の表現力はこんなにも自由で面白くて、そして美しい！ゲーテもファウストも知らなくたって面白い！がんばれパントマイム！

ます。なんといっても女優たちの元気さが気持ちいい！　町内お子様幸福研究会のしつこいギャグ（私はけっこう好きだったりして…）も一生懸命だから、フィナーレのおじぎまでバラバラなのも許してしまおう。

がんばれサラリーマン！

臨床検査技師をやっている友人がいます。芝居もやっています。私が過去にたった一度しかもらったことのないボーナスってやつを毎年キチンともらって、私が過去に一度も行ったことのない海外旅行にも時々キチンと行ったりしている彼女が、芝居のために仕事をやめるそうです。芝居が何よりも好き！っていうのはわかるけど、なんとなく残念。『職業＝役者・毎日芝居に明け暮れる』というのもカッコイイけど、『職業＝臨床検査技師・週末は我を忘れて芝居をする！』っていうのも、ものすごくカッコイイじゃない。なんて無責任に思ってしまう。生活のための仕事をキッチリやって、なおかつ芝居もやっている。というのは当人にしてみれば大変なんだろうけど、なかなかオシャレだな。とも思う。そんなオシャレな劇団がありましたありました。その名も『サラリーマン新劇喇叭屋』。サラリーマンが中心のこの劇団、場内整理のオニーサンも明るく楽しく、流れるジャズがまたオシャレ！'60年代あたりの粋な映画を見ているような…そんなステキな芝居を見たあとは、帰りのビールもまた美味しい！
アルバイトしながら芝居やってる人もサラリーマンしながら芝居やってる人も、みんなみんながんばってね。

がんばれパントマイム！

ものを書いていながらこんなことを言うのはなんですが、『言葉』という表現力には限界があると思います。だから私は電話があまり好きではありません。話している相手が見えないから。留守番電話ってやつはもっと嫌いです。だって相手が見えないどころか、いないんだよ。芝居の場合も言葉、すなわちセリフに頼りすぎたりしていると、どこか一方的な留守番電話のようで面白くないんだろうね。
『青年団』は今年は韓国を題材とした芝居を上演していくそうで『ケンチャナ青年団』。ここの芝居は役者のセリフに抑揚がない。へんにセリフに頼らない役者たちの演技はとても素直で、語られるセリフもまた、見ている私たちの中に素直に入ってくるのです。
『言葉』のない劇は、はたして面白いか？ということで初めて見ました無言劇。知らなかった。人間の身体の動きってこんなに面白くて、こんなにきれいだったんだ。身体自体からほとばしる感情はそのままで物語です。青山円形劇場には外人のお客さんも何人か見に来ていました。言葉の壁がまったくないのだから、同じように感動して拍手しているんだなあって思ったら、なんとなくうれしい瞬間でした。

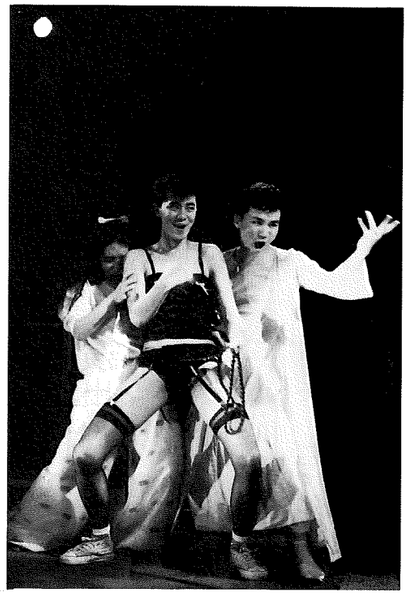
劇団 櫂（かい）
第28回公演
誘拐されて日が暮れて
作・内田史子　演出・中田浩二
「えっと……あのですねェ、あの…奥さんを誘拐しました。」と、ある日突然キケン(?)な電話。ややっ、誘拐事件発生！でも誘拐されたのはいったい誰？とんでもなくノーテンキな女達が巻き起こす、とんだ、とんでもない誘拐騒動。
――新人女流作家書き下ろしのサスペンスコメディー♡
5月19日(木)～24日(火)
毎夕7時（土日2時も有）
於・渋谷ジァンジァン
前売1500円　当日1700円
創作戯曲募集
（〆切日・63年11月末日）

部門	上演時間	賞金
A（1幕物）	1～1.5時間	20万
B（2～3 〃）	2～2.5時間	30万

※未発表のオリジナル作品に限ります。
研究生募集
研究生　本格的にプロを目指す方
日曜クラス　働きながら週に一度演劇を
試験日　6月26日
※要項希望者は60円切手20枚同封の上、下記劇団事務所まで。
〒180 東京都武蔵野市吉祥寺南町4-6-1
TEL 0422-47-6081

『MOTHER FUCKER』 場内に入ったとたん、「いらっしゃいませー！」とにぎにぎしく出迎えてくれる役者の集団は平均年齢20歳！黒い網タイツもなまめかしく始まるのは４人の娼婦の物語。スタッフも含めて男性はわずか２名。楽屋のニギヤカさは芝居の比ではない。

女子専用劇団♀女学生の友



SHA・LA・LA

『DreamIn』 舞台は宇宙船の中。コンピュータの故障か当局の陰謀か…自爆装置が作動してしまった。止める方法は『夢』を見ること…。スリルとサスペンスの中でも笑わせてくれるこの人たち好きです！

がんばれ出川さん！

コントの2人組、ウッチャンナンチャンをはじめとするユニークなキャストが私たちを楽しませてくれるSHA・LA・LAの『DreamIn』。制作担当の吉良さんとお話をする機会がありました。

「カッコイイから宇宙もの、好きかってできるから『夢』を出そうってことになったんです。」

そのみんなが見た『夢』を舞台に再現するシーンが最高におかしい。

「みんな映画が好きだからパクリばっかり」

映画のパロディなんだけど、ワンシーン、ワンシーンがそれぞれ自分たちのものに消化されていて、ちゃんと絵になっているところがエライ！楽日にもう一度みんなに会いに行くと、なんと主宰者の出川さんの腕がギブスで固められているではありませんか。

「4日目にブルースリーの格闘のシーンで骨にヒビが入っちゃいました」

あのシーン、迫力あったものね。おだいじに…。

明石スタジオの両サイドを客席にしてしまったのは、『女子専用劇団♀女學生の友』。始まる前に役者自ら席に案内してくれて、おまけにコーヒーまでくれるサービスぶり！最近女性だけの劇団もふえているようですが、人数の多さもさることながら、もうパワフル！ぬぎっぷりもパワフル。ダメ出し（芝居が終ったあと、悪かったところを注意する）もニギヤカに行われていました。夏のロンドン公演が楽しみ！

いろんな表現方法があって、いろんな劇団があって…だから芝居は面白い。

合田佐和子のエキゾシズム日本考 11

金色のトウ・シューズ

私の住まいのあるシャバルダゴーグから、ナイルを船でくるっと廻ったところの砂丘にバルバル一家が住んでいるの。そこに行くのには、小さな船では駄目で、七人以上もある大きな船でないと行けないの。というのは、急流で、しかも渦が巻いているからね。手前に、小さい渦があって、一面に小さな目玉のように広がっていて、家の向こう側にも、さらに大きな渦があるのよ。

手前の渦を乗り切ると、凄いきれいな砂丘があって、一軒の薄いオレンジ色の家があるの。羊や山羊を飼っていて、菜園も持っている。この辺の景色は、エジプトの中でも特別きれいなんだけど、特にそこは無傷といってよいほどで、別世界の中に、さらに別世界があるような感じなの。そこに住んでいるのはバルバル一家だけで、他の人はだれも住まない。で、その家族は、大木の下でカセット・テープを聴いたりして歓談してる。

この光景が、どこか引っ掛かっているのね。渦が巻いているということと、唯一の家族ということの二つが、どこかでつながっている。記憶があるの。それが何かは全く分からないけど。例えば、前にも磁場という言い方で、ジャバルタゴーグの石段がすごく懐かしかったって言ったでしょう。すると、皆は、「きっと前世はエジプト人だったんじゃない？」って言うんだけど、エジプト人だったという感じじゃなくて、以前にも、どっかよそから来て住みついてたという、異邦人なのに、すっかり入りびたってた感じなのよ。

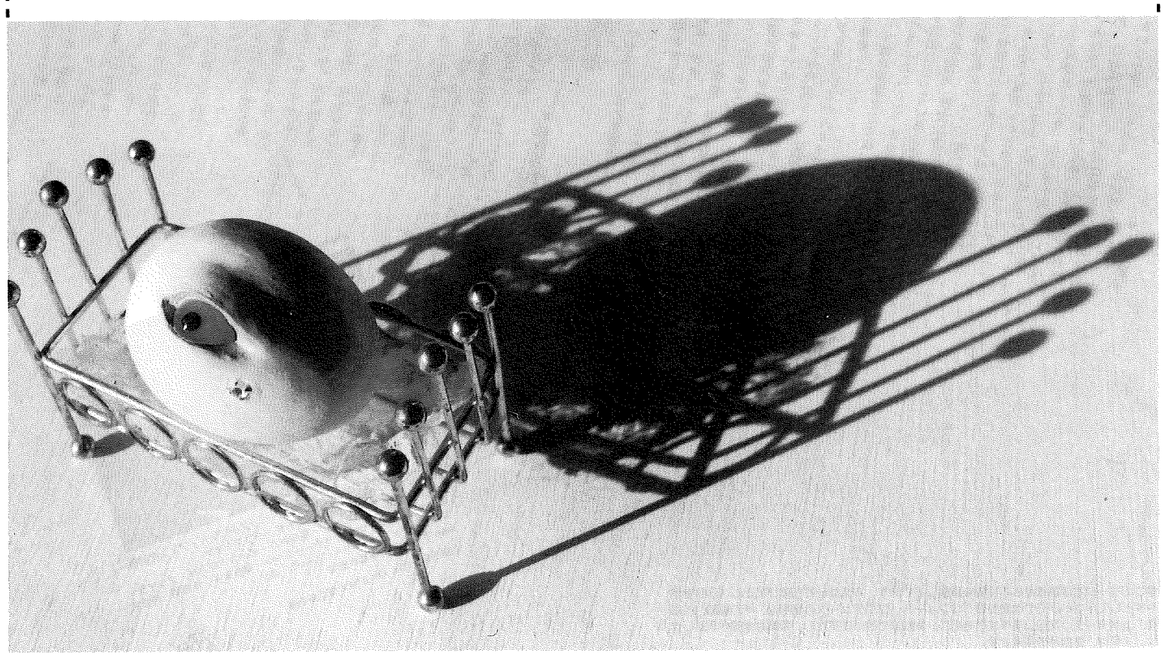
今、私は記憶のフラッシュ・バックというたものを拾いあつめてるんだけど、もう一つ、気になるものがある。魚が何千何万と千上がったところを越えたところにカラブシャ神殿があって、その前に巨岩が聳えている。それが庇のように出ていて、その下に子供を生む小さい石造りの産室があるの。で、そこから岩の庇を見上げると、それにもなんだか見覚えがある。

で、村の入口にあるカラブシャ・ホテルのマークは、太陽から光線が出ていて、その先が手になっているの。紀元前の第十八王朝に、多神教から太陽だけの一神教にした宗教改革者イクナートンの〝太陽〟のマークなの。これは、私の幻覚なんだけど、砂丘に降りそそぐ太陽を薄目で見るでしょう。すると、光線が斜線になって見えて、その先の方に手のようなものがあって、そこで女がダンスをしているの。金色のトウ・シューズを履いてね。それで、大きな砂丘のまぶたの内側にあるまつげをシュッシュッて蹴ると、砂丘がなんとうす眼をあけるのよ。そうしたらまぶたの奥に琥珀色のつやつやした目がチラッと見えるの。

その〝太陽のマーク〟ね。

でも、〝太陽〟っていう呼び方はどうもぴったりこない。〝ザ・サン〟も違う。エジプトでは〝シャムス〟〝ラー〟〝アトン〟とかいうんだけど、ちょっとね。もっとぴったりするような呼び方、私知っているような気がするんだけどねえ。

（聞き手＝山口猛）



Individual

Kaleidoscope

日々上演される無数の芝居は その感じ方も個人、個人、特有のものがあるはずだ だから極く個人的視点で見付けた芝居を 極く個人的なレヴューで構成する「Kaleidoscope」

◉それぞれのモノローグ

その静けさは、詩のようである。沈潜していくため息。サラリーマン風の男と、何も喋らぬ夫を連れた女が、「言葉」を紡いでいく。それは、「間」の美学で彩られている。

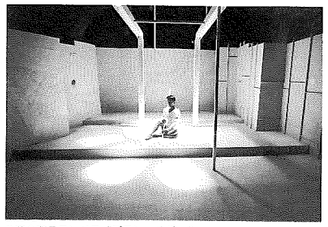
まどろむ私は、あの時の気分を味わっていた……。テレビドラマが〝友達〟だったあの頃、倉本聰のドラマに感じた〝風〟。悩める主人公の青年の「――」に、私も心の言葉を呟いてみる。まさしく、〝それぞれのモノローグ〟が聞こえてくる。「言葉」の鼓動。だが、今、笑いと事件で埋めつくされたドラマから、〝友〟の「言葉」は聞こえてこない。芝居を旅しても、そうぞうしい音楽、ぎんぎらぎんの照明、ギャグの銃弾が飛び交う〝戦場〟。あの「静けさ」は、何処へ……。

しかし、この舞台で、ゆきすぎる雲に無常を想った女が、ようやく自分の「これ」をみつけたように、私も捜しあてた。テレビドラマと、「言葉」を交わしていたあの頃の「――」を！

▼田中さゆり

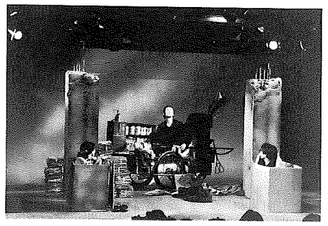
テアトロ・イン・キャビン

Profile 第二回テアトロ・イン・キャビン戯曲賞入選作、劇団「キオ」の木村玩の戯曲を、新進気鋭の大谷潔が大阪で初演出。役者陣も異色の顔合わせとなった。



Photograph▶大谷 潔

○黄金背景テンペラ『プラン・オパール』
構成・照明▶岩村原太　音響▶菅生知巳
美術・衣裳▶岩崎千加志／小椎尾龍介
MAR. 19－21◉アートスペース無門館



○第二回テアトロ・イン・キャビン公演『それぞれのモノローグ』
作▶木村玩　演出▶大谷潔　出演▶植魔栗三助（そとばこまち）
山下智子（無名塾）　河野洋一郎（劇河内万歳一座）
MAR. 24－27◉心斎橋パルコスタジオ

◉ビッグ・リバー

ミシシッピー河の大きさは地図でしか知らない。でも北部アメリカのスペリオル湖のあたりから始まって、セントルイス、メンフィスを貫き、やがてニュー・オーリンズでメキシコ湾に注ぐこの河は、まさしく「ビッグ・リバー」だ。同名のこのミュージカルの原作はマーク・トゥエイン「ハックルベリー・フィンの冒険」。いたずら好きの自然児と逃亡黒人奴隷の自由への逃避行。

100年ちょっと前までアメリカでは、黒人売買は合法であり奴隷の逃亡は罪になった。今、アメリカの生んだ英雄タイソンやマイケル・ジャクソンに熱狂するこの〝今〟から数えて130年ほど前のことだ。アメリカに根をも、ほんの130年ほど前のことに、アメリカに根をはっていた人種差別という顔の正義。法のみかりてあばき出すマーク・トゥエインの冒険小説にはきっと毒がひそんでいたに違いない。この「ビッグ・リバー」はミシシッピーの流れのように、おだやかに見せて、なかなかの手ごわいミュージカルなのだ。

▼秋吉三鈴

Profile 1985年にブロードウエイ開幕、トニー賞を7部門独占したヒット・ミュージカル。主役の一人ロン・リチャードソンもトニー賞受賞。今回の日本版で、彼は全編日本語で演じた。

Photograph▶入代田花恵

○ミュージカル『ビッグ・リバー―ハックルベリー・フィンの冒険―』
原作▶M・トゥエイン　脚本▶W・ハウプトマン
作詞・作曲▶R・ミラー　演出▶D・マッカナフ／M・グライフ
出演▶真田広之　ロン・リチャードソン　徳谷滋子　宝田明　仲恭司
本間仁　ジェファー・リーローレン　他
MAR. 7－MAY. 5◉青山劇場
公演予定▶MAY. 10～29◉大阪近鉄劇場

●このページでは読者からの投稿を募集しています。本文は一行20字づめとし、400字を目やすとして下さい。その他劇団のプロフィール、（プロデュースの場合は、その趣旨）を100字、上演データ、次回公演予定を明記し、本誌まで送って下さい。写真は本誌が用意します。〆切は、奇数月の月末です。

◉螢螂版☆森は生きている

―連載小説「虫」（上）―

その日、目醒めると私は虫になっていた。なぜ自分で変身してると分ったかは、この際省略する。

虫になった私は、食事のため（家にある人間の食い物は口に合わなくなっていた）外へ出た。虫の好物である樹液のつまった松ノ木を捜したが既に東京に有るはずもなく、私は林檎の臭いにつられ、下北沢の本多劇場へ入った。

今日の演目は、昔、懐かしい『森は生きている』だった。花が林檎に変えられてはいたが、マルシャークの原作そのままに芝居は展開された。ラスト、「人々の心に林檎を!!」というセリフと共に、私達に林檎が手渡された。私は待ちきれず その場で吸いついた。が、果汁100%のその味は、人工甘味料で育った私の舌には美味いとは思えなかった。

たまらず「チッ！」と舌打ちする私の前に、黒ずくめの男がいきなり現れた。そして私の触角をつかみ、どこかへ引きずって行った。

（下巻へ続く）

Photograph▶青木 司

○演劇舎螢螂公演『螢螂版☆森は生きている』
作・演出▶小松杏里　原作▶マルシャーク
出演▶美加理　大鷹明良　冬薔子　原幸子　遠藤智恵美　他
MAR. 9－14◉下北沢本多劇場

演劇舎 螢螂

Profile '77年『改訂版・軌跡－ロウカス』より、小松杏里の作品を中心に活動。'82年、高取英原作による『聖ミカエラ学園漂流記』で人気を不動のものにする。主演女優美加理は小劇場のアイドル的存在。

◉環状線ラプソディ　終着駅

山手線の輪の最南端にある駅、「大崎」。今でこそ、ニューシティなんておシャレなビルを従えてTVドラマにまじで出現してしまう大崎も、ちょっと前までは五反田と品川の間にあって、山手線29駅中一番マイナーな駅だった。そして、そんな大崎の駅のたたずまいには、まるで時間のエア・ポケットに入ってしまったかのような、時代のズレをそのまま残した生産と生活においがあった。だからこそ、この「終着駅」の中年男が酔いつぶれたまま終点までたどり着き、冥界に迷いこみ、昔の仲間の幻たちに出会うにはふさわしい場所だったのかもしれない。

「終着駅」の円形の舞台で、次々に死にざまをさらしていった主人公たち、そしてしかばねねいるいのスライドの中の戦後。どちらも親しかったはずなのに、もう遠い。

きっと、これからの私たちの死は、こんなにカッコよくないだろうし、大崎がエア・ポケットでなくなっていくように、街は再編されズレは修正されていく。そんな街に、もう死者たちと邂逅できる幸せな場所など、残されていないに違いないのだから。

▼藤沢みえ子

○こどもの城・翔企画公演『環状線ラプソディ　終着駅』
作▶結城昌治　構成・演出▶視賀千鶴子
出演▶安藤亮子　伊藤正宏　上田信良　歌川雅子
覚利夫　小西崇之　園岡新太郎　蓉田純一　宮部昭夫
FEB. 24－29◉青山円形劇場

Photograph▶伊東和則

Profile こどもの城・青山円形劇場の企画により翔企画が制作。結城昌治の短編連作を劇化した。「夢の遊眠社」や「第三舞台」をはじめとする若手俳優たちの初顔合わせで、舞台を360°客席で囲むという円形ならではの舞台が見られた。

○山の手事情社公演『象のフン』
作・演出▶安田雅弘　出演▶柳岡香里　池田成志　土井裕泰
安田雅弘
FEB. 24－MAR. 7◉下北沢ザ・スズナリ

Photograph▶青木 司

○劇団花輪ジム公演『不機嫌な犬』LAZY ○RAZY BLUES
作・演出▶花輪あや　出演▶白鳥たまご　墨田結花　安藤俊
頼田礼　沙古史朗　山本ナナ　加藤四朗
FEB. 23－28◉高円寺明石スタジオ
公演予定▶OCT. 25－30　新作◉大塚・ジェルスホール

劇団 山の手事情社

Profile 元第三舞台の安田雅弘が中心となり旗上げした、早稲田大学劇研のアンサンブルの一つ。アトリエ公演を含めて年間数十本？の芝居を制作。昨年よりアトリエ外での公演を始める。

◉象のフン

―連載小説「虫」（下）―

黒ずくめの男に引きずられ、私はザ・スズナリに連れ込まれた。

「お前の様な虫ケラが、あんな所をウロウロするんぢゃねェ」男はそう言うと、私のアメ色の腹を強かケリ上げた。そして「これからお前の審判を始める。」と言いやがった。

私はこの時、その後の展開が総て分っちゃってたけど、あえて冷静に「ここで演ってる芝居を観せてくれ」と虫のくせして言った。

芝居は「象のフン」という〝異型の〟新車をめぐる社長と、動物園につながれた男の話がバラノイアックに進む小品だった。衣裝小道具などは単純化され、荒削りな印象を受けるがセンスは輝っていた。

しかしその時、「判決!!被告を死刑に処す」という声の響きとともに奴らは私の首をアッという間に切ってしまったのだ。「まるでイヌだ!!」私がそう叫ぶと、答える様に「バカヤローッ俺が象のフンだ!!」という叫び声がかえってきた、声の主は安田雅弘だったが、最早、恥辱すらのこってはいないようだった。

（完）　▼落合星文

劇団 花輪ジム

Profile '84年12月「裏階段のトラ」、ジェルスホールにて旗上げ。以後ジェルスホール、明石スタジオ、文芸坐ル・ピリエなどで年2回ペースで公演。新人募集は随時行なっている。

◉不機嫌な犬

トタン塀に裏階段、裸電球、もの干し台。花輪ジムの芝居はいつもそれらが舞台である。

例えば忘れ去ってしまった記憶に似ている。ごく幼い頃の出来事は、すでにすっかり忘れてしまっているのに、今になって古い写真をながめていると、部屋の中のタンスやフスマだの、風景の中にこっそり写り込んだ電柱や車だのに、妙になつかしい錯覚をおぼえてしまう。死んでしまった記憶なのに。ただタンスやフスマが生き返り語りかけ、錯覚をよびおこす。花輪ジムの芝居は良くも悪くもなつかしい。旗上げ以来、一貫して今日の日本が捨て去ってしまった過去をとりもどせとトタンや裸電球たちが叫ぶのだ。

それにしても、女優たちのきっぷの良さは出色だ。歌あり踊りあり、男装の麗人あり女子プロレスありはいつも楽しみ。ただ露出度は、前身「ショッキングピンクの黙示体」にはおよばず。エキサイティング黙示体スタイルB級アクションパワー全開に期待したい。

▼大島みどり

黄金背景テンペラ

Profile '86年夏に活動をスタートしたプロデュース団体。中心メンバーは岩村原太（京都市芸大工芸科卒。フリーの照明家として京都で活動）、岩崎千加志（同大油画科卒）、菅生知巳（同大器楽科卒。フリーの打楽器奏者として活動中）。

◉プランオパール

岩村原太は、以前照明と音と装置だけによるパフォーマンスを行なったことがあり、今回の公演も人間が主役のドラマではなく、照明、音楽、装置、役者、そして観客が混然一体となった幻想的な視覚、聴覚効果を狙ったようだ。ひとりの少年とふたりの少女にまつわる様々な夢の断片が綴られていくのだが、それは少年あるいは少女の見た夢ではなく、アートスペース無門館という空間そのものが息をし、夢を見ているかのようで、不思議な劇空間を構築していた。

しかし全体の印象としては、何と息苦しい無言劇であったことか。終始片膝を立て、うつむき加減に坐っている少年がいたのだが、少女達が退場し、舞台に彼ひとりになってしまった時は特につらい。彼と観客との関係は、まるで無理にお見合いをさせられた男女のよう。気まずく重苦しい沈黙…せめてしゃべってくれ！　どんなつまらない話でもいいから。

……そう叫びたくなる。向き合う相手がいとしい人なら、沈黙もまた至福の時間なのだけど、岩村原太なら、そんな幸せな沈黙の演劇をいつか作ってくれる、と期待したい。

▼九鬼葉子

Interview

土井美和子

トーキング・ワンダーランド

TALKING WONDERLAND

「一瞬で、エッ、いまから今何やったの？」ちょっとねぐれたようなことをやってみたいんです。

吉田日出子

あの「上海バンスキング」が、本家オンシアター自由劇場の手で映画になった。数年前の松竹作品とは違い、まさに手づくりの、いかにも自由劇場らしい映画に仕上がった。一般公開の初日、劇場前で、楽器を手にした役者たちがテーマ曲などを演奏し、吉田日出子が歌った。そして、東京での一応の最終日となったこの日も、「クスコ」の地方公演から戻ったばかりのメンバーが、にぎやかなジャズの演奏で観客を送り出している。日出子さんが歌うのは、おなじみ「ウエルカム上海」。いつ聴いても、ウキウキと心はずむ歌だ。

土井　映画なのに生演奏で送り出してくれるなんて、観客としてはとても嬉しいことですが、やる方は大変ですね。

吉田　京都では公演がなく、映画だけだったのに、やっぱりみんなで出かけていって、演奏したんです。映画をつくれば、自分たちが舞台に出てるときも、映画は別のところでやれてるからいいなあと思ってたのに、気がかりでついて歩いてるんです(笑)。試写のときも、すごく緊張して気持ち悪くなっちゃって……。こんなにアガるんだったら、自分がやる方がよっぽど気がラクだと思いました。

土井　うわー、串田(和美)さんも、全く同じことをおっしゃってましたよ。そういうもんなんですねェ。劇場で、一般のお客さんと一緒にご覧になって、どうですか？

吉田　それが、まともに見られないんです。映画館のお客さんって、舞台と違ってずいぶんリラックスしてますでしょ。

土井　ポップコーン食べながらとか……。

吉田　そうそう。途中でトイレに立ったりとかね。そういうのに慣れないもんですから、退屈なのかなあと思ったり、気が小さいんでいちいちドキドキするんです(笑)。

土井　映画化の構想は、かなり前からあったんですか？

吉田　4年ほど前かな。サム(串田)がね、ウチのいろんな作品について、これを映画にするならこんな風に――と、あれこれ話すのがすごく面白くて、絶対に映画つくった方がいいと思ったの。舞台と違う表現方法っていうのを、気軽に遊ぶみたいにやってみればってまあ、お金はかかりますけど……。

映画「上海バンスキング」の撮影は、昨年夏。期間は40日。その前に約1ヶ月間の稽古、映画スタッフと一緒に合宿も行なわれた。

吉田　最初のラッシュのときは、感動しましたね。映画専門じゃない自分たちがつくったものが、映画としてけっこう立派に撮ってるんで、嬉しくって何かおかしくて(笑)。

土井　舞台との違いを感じたところは？

吉田　映画の人たちって「舞台の人は、毎日あんなに同じことよくやれるなあ」というんですけど、私は逆にそう思ったんですよ。芝居は2ヶ月なり稽古して、幕があいたら今度はもう、2時間集中してバーッといくでしょう。毎日同じセリフをいっても、微妙に違うわけで決して同じじゃないんです。だけど映画は、何度も全く同じことをやって、さあ撮ってほしいってときに、カットで少しずつ分けるから、わからなくなっちゃうんですよ。それがどういうシーンなのか。あれは苦手でした。といっても、一応お話の順番通りに撮りましたし、普通の映画みたいに、相手役がここにいるとして――という撮り方はしなかったので、まだよかったですけど。

土井　切れてても芝居はしてるんですね。それは、画面からも伝わってきました。画面のもうひとつ外側が想像できる感じで――。それに、全てセットなのに、上海の街の雰囲気も、充分感じられましたよ。

吉田　感じました!? 嬉しいですね。今回私たち、芝居と同じようなつくり方をしたので、その意味では、やりやすかったです。出番が終われば、道具作ったり、床磨いたり、チームワークがいいですからね。

土井　セミ隊というのをつくったと聞きましたが(笑)、セミの鳴き声防止のため？

吉田　スタジオが狭かったので、隣の倉庫もスタジオにしたんですが、そこには防音装置がないわけ。で、本番中にセミが鳴いちゃうと困るんで、何人かで組んで水かけたりして追っ払うのね。映画って自分勝手なものだとつくづく思いました。だって、セミは何年も土の中にいて1週間しか生きてないのに、セミもかわいそうですよね(笑)。

土井　ホントに皆さん、何でもやっちゃうんですね。全員がスタッフでもあるというか。

吉田　いつも役者がスタッフについてますからね。小道具なんかうまくなりましたよ。映画でも全部自分たちで作ったんですよ。隊長の小西(小道具の隊長、役者の小西康久さん)が作った肉マンなんて、本物と並べてみてもさわってもわからないくらい、よくできてた。

土井　へェー、何でできてるんですか？

吉田　ウレタンみたいなものです。

一瞬しか写らないというのに、この徹底ぶり！　もう一度そのシーンを見たくなった。

土井　自由劇場の舞台を見ていつも感じるのは、芝居づくりが細かいところまで丁寧で、たっぷり稽古してるんだろうなということなんです。稽古といえば、皆さんの場合、芝居に加えて、楽器の練習もあるわけですよね。

吉田　楽器稽古というんですが、楽しいですよ。最初の頃は、音が出た、ジャズっぽく歌えたというだけで、嬉しくてね。ウチでは楽器が主体なので、歌のキーも楽器に合わせるんですよ。つまり、このキーだと楽器の手が難かしいとなると、結局演奏がラクな方に決まっちゃうの(笑)。私の音域には合わせてくれないんです。

土井　でも、皆さんずいぶん腕が上がったみたいですね。

吉田　カッコばっかりなんですよ。まあ、ウチのバンドは、自分たちのレコード聴いて、いいねェとみんなで気に入ってたりしますので(笑)。これが専門の人たちだと、技術が気になったりして、楽しめないんでしょうね。

土井　芝居の稽古の方はどうですか？　稽古の量など、本当に充分だと思いますが……。

吉田　いや、足りないですね(笑)。いくらやっても足りない。集中できる時間って、1日5時間ぐらいだと思うんです。2時間ほど休むと、また集中力が出ますけど。このペースで、週1日は休むという風にやれるといいんですが、幕があく寸前になると、どうしても徹夜になってしまうんです。それにね、サムが力を入れるのは、大勢の場面。そこに一番時間をかけます。商業演劇とは逆ですけど(笑)。2ヶ月稽古期間があったら、40日間はそこに使うんです。だから、しわよせはどうしてもサムと私にきて、2人の場面なんて、最後の最後。私だってうまくなりたいのに、稽古があまりできないから、いつまでも下手なんだって、怒ってるんですよ(笑)。

土井　再演のときも、きっちり稽古されてるようですが、同じ役をやる場合、今度はこういう風に変えてみたいとか、考えます？

吉田　それはもちろん。周囲の配役が変われば、おのずと全体も変わりますが、個人的にも、前やったものをそのままなぞると全然夢中になれませんから、もう一度興味を持ち直すんです。そこで、あらためて夢中になれるものをさがしますね。

土井　「上海バンスキング」のまとか役を、また演じるとしたら？

吉田　お話がリアルなので。いや、本当はあまりリアルじゃないんですけど(笑)、リアルな風にできてるので、説得力を持たせるために、どうしても演技がリアルになってしまうんです。だけど、何とか、ちょっとねじれたようなことをやりたくて。「エッ、今何やったの!?」といったね。3時間の中で一瞬でいいから、ギクッとしたものをつくりたいなと思うんだけど、なかなか難しい。

土井　あの役は、特にそうかもしれませんね。

吉田　だけど今、そういうものに興味があるんですよ。舞台にのるなら、舞台でしかできないものをって思います。

土井　次回の新作「コスモ・コロンブス」はどんな舞台になりそうですか？

吉田　まだ台本少ししか読んでないので、お話は説明できないですが、とにかく、大勢の人が出るらしいです(笑)。私もグループの一員になりますが、自由劇場以外に、オペラの人や踊りの人も出るみたいです。

土井　じゃ、音楽はクラシック？

吉田　クラシック、古代音楽、ロックやなんか、いろいろです。サムがいってたのは、オペラの人たちが、ウワ～ッと歌ったあとに、自由劇場の連中がヒャ～ッと歌うのも面白いんじゃないかって(笑)。何だかワーワーとしたものになりそう。

土井　混沌としてる？

吉田　そうね。エネルギーがあふれてるような舞台になると思います。

まろやかで、ちょっと変わった言葉使いで、独特の間がある日出子さんの話し方。文字では、そのニュアンスが伝わらないようで、残念。何とかイメージをふくらませて、補って下さい。それにしても、日常のことなど尋ねようと思っていたのに、思わずひきこまれて、最初から最後まで芝居の話。やはり、日出子さんは芝居づくりが好きなんだなぁと（このあたり彼女の口調で）つくづく思いました。

Photograph ▶ 神村光洋

Interview

●どいみわこプロフィール
小学4年からクラシックバレエ、中学からジャズダンスのレッスンを高校卒業まで受ける。早大1文卒。学生時代からミュージカルの創作を始める。83年から85年まで第三舞台の振付を経て、プロデュース集団HOT CLAPを設立。昨年1月同集団のオリジナルミュージカル「ON!」を上演、その続編ともいうべき「CASINO」を今年1月上演。フリーライターとしても活躍中。

身上調査書

氏名	吉田日出子	スポーツ	「麻布チーム」の応援
生年月日	9.19.1.7	持病	胃かいよう
星座	山羊座	デビュー作	舞台「有罪訴人」千田是也演出 映画「日本春歌考」大島渚監督
血液型	AB型	自選代表作	「もっと抱いてよフラッパー」「上海バンスキング」「幻の水族館」他
身長・体重	152cm　44.5～45kg	自選失敗作	これといってなし
出身地	金沢(一週間だけ)	ファンにひとこと	4月23日より横浜関内ブルーにて 上海バンスキング上演 6月16日より本多劇場にてコスモコロンブス上演 見て観!!
家族構成	母と母のだんなさんと姉と妹	サドかマゾか	まどか…？
出身校	都立北園高校	舞台歴	約22年 そのうち68本の芝居に出演
免許	普通運転免許		
賞罰	第1回、第2回 紀伊国屋演劇賞 第3回 園田一夫演劇賞		
趣味	これといってなし		
特技	これといってなし		

●お気に入りの服装　今は　MICHIKO LONDON　●好きな食べ物　和食（肉はぬき）　●嫌いな食べ物　特にない　●好きな作家・本　私は文盲です　●好きな女優　田中絹代　ジュリエッタ・マシーナ　ソフィア・ローレン　ミヤコ蝶々　原節子　●好きな男優　マストロヤンニ　宮口精二　志村喬　緒形拳　森雅之　ユル・ブリンナー　サム・シェパード　●好きな音楽・ミュージシャン　マイケル・ジャクソン　ボブ・マレー　ジョン・レノン　ラフマニノフ　●常備薬　アルサルミン　ソロン・ガスター　●理想の女性像　やさしくて女らしい人　●理想の男性像　やさしくて男らしい人　●結婚観　あまり深く考えたことがない　●タイムマシンがあったら　一日中あっちこっちに行っているでしょう、でもそんなモノなくても行けるけど　●明日世界が終わるとしたら　母のところへ行くか、好きな友達とピクニック(海岸へかな)　●役者になってなかったら　競馬の騎手　●ライバル　やかん　●芝居をやめようと思うとき　全てつまらなく思えるとき　●芝居をやっていてよかったと思うとき　とってもおもしろく思えるとき、と幕が開く寸前に客席から「まってたよーっ」ていう感じで拍手がいっぱいになるとき。●この世で一番苦手なもの　病気とアンケート　●この世で一番難いもの　うまく言えません　●信条　よく眠ること、ちゃんと食べること、でたらめでいること　●イメージでひとこと…★初日＝ドキドキ　★千秋楽＝ドキドキ　★楽屋＝ホッとして、おちつかないところ　★ピンスポ＝青白い。

♥オンシアター自由劇場公演「コスモ・コロンブス」6月16日(木)→7月9日(土)下北沢本多劇場。空から落ちてきた冒険者コロンブスとぶつかった出杜拒否症の商社マン。その二人の記憶は入りまじり、二人はそれぞれ不思議な旅をすることになる。

劇団 夢の遊眠社
半神
New Version

2（野田秀樹＆萩尾望都）＋
2（ニューヴァージョン＆オリジナルヴァージョン）＝4倍
の面白さになって舞台に帰ってきた「半神」
はかない七色のシャボン玉がはじけ
弦の調べが哀しく響くとき
私達の頭上にも白いゴムマリの風が吹き
時間をこえた霧笛の音がきこえてくる。

Text▶庭植奈穂子　Photographs▶青木 司＝♠　伊東和則＝♣　八代田花恵＝♥

〔DATA〕原作・脚本▶萩尾望都　脚色・演出▶野田秀樹　出演▶段田安則　野田秀樹　山下容里枝　上杉祥三　佐戸井けん太　浅野和之　向井薫　竹下明子　円城寺あや　羽場裕一　上田信良　遠山俊也　渡辺杉枝　杉田秀之　浜野正幸　4月7日～23日　シアターアプル　5月2日～5日　近鉄劇場

ジーン・ハーローにメークアップ指導をするマックス ファクター I世

MAKE-UP

メークアップとは、その人のもっている美しさをさらに引きたたせるという意味で
マックス ファクター I世が化粧用語として
はじめて使いました。

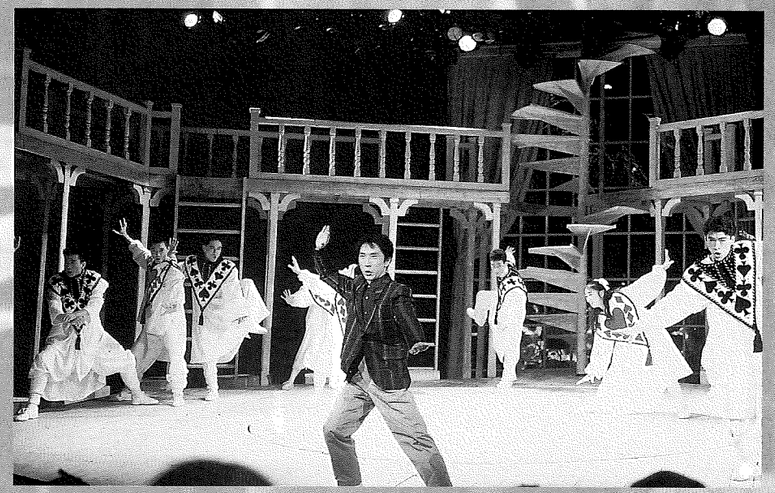
マックス ファクター
映画・演劇用化粧品

映画・舞台に賭けた美しさへの情熱を、あなたに。

MAX FACTOR

〒150 東京都渋谷区神南1-12-13
TEL. 03-780-3141

シャム双生児のシュラ（野田秀樹）は醜いが頭が良く、マリア（山下容里枝）は美しいが話すことさえできない。



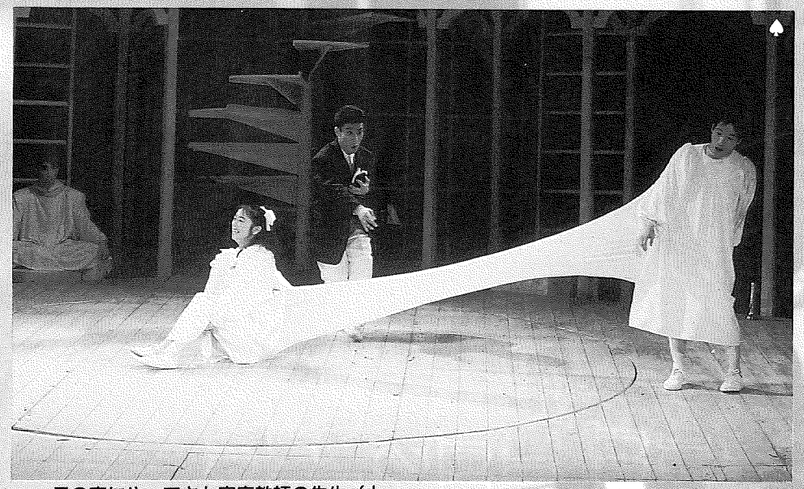
1/2と1/2で2/4はタンゴのリズム

お風呂の栓を抜いて吸いこまれていく渦をみていたら…ユニコーンが化けた風呂太郎（羽場裕一）がでてきた！

神話の国の化け物たち。「ベンゼンの国の果てからさらわれたシャムの双子をとりかえせ」

双子の父（浅野和之）と母（向井薫）

マリアばかりかわいがる伯母さん達（竹下明子、円城寺あや）シュラ「この子の面倒みてんのは私よ。」

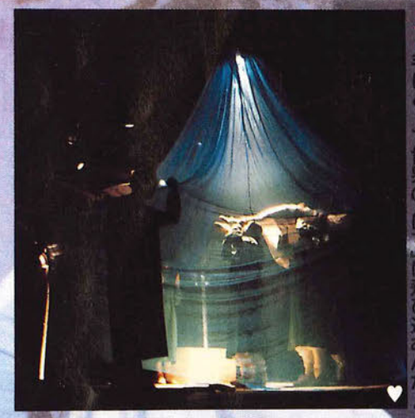


双子の家にやってきた家庭教師の先生（上杉祥三）「奇跡だ！体がくっついてる！」

2/4のリズムじゃ世界のはてから出ていけない。
2/4は必ず½にわり切らなくてはいけない。

双子の謎を追って、マリアと先生はメエルシュトレエムの渦に吸いこまれていく

ヒトが正気に戻ると、人の心に生きている化け物は消える――老数学者(段田安則)をボケさせようとするガブリエル(竹下明子)ら化け物たち。



まだ手術は終ってなかった/切り離す手を逆手にとって世界の「はて」に飛び込むんだ/

双子を切り離す手術が行われて、ちょうど一年後のクリスマスは生き残ったマリアの誕生日。

先生のおじいちゃんである老数学者は、らせん方程式＝双子の謎を答えかけて、またボケてしまう。

マーメイドが化けたリリアン姫(円城寺あや)は先生をたぶらかそうとする。

別れていく双子が化けていたものは孤独のはて。孤独はどちらが持ってゆく？
孤独はヒトになる子にあげよう。代わりにおまえには音をつくってあげよう。

シュラ「先生／孤独って素敵なんでしょ？マリアのほおはキスの嵐でふくらんで、あたしのほおは抜けおちた愛のぶんだけくぼんでいる。」

劇団 夢の遊眠社「半神」公演を観に行った。

四月十五日　甲田益也子

四月七日夜半から雪が降り出した。四月八日未明にはまるでクリスマスのようになっていた。

ちょうど二ケ月前の二月七日は私の誕生日だった。そして翌、八日は妹が生まれた日だ。でも私達は双子じゃない。妹が生まれたのは三年後のことだから。

四月七日七時、双生児の物語「半神」開演時はとりあえずまだ雨だった。まだ雨とは言えとても厳しい状況だった。こんな寒い雨の日はかかと歩きでとても下手な雨の日歩きの私は仕事（必要）以外では絶対外出しない。でも四月七日は必要な日だった。こうでもしないと（強制的に状況を作らないと）私は一生いいものを観られなくて損をしてしまう。それ程行動力不足だ。

あ～また赤い口紅で時間がかかってしまう。一度失敗すると泥沼。もうこれは完全に遅刻の時間。

ホール目前にして無駄なあせりかとも思えたけれど車を降りてとにかく走った。しかし走っても走ってもなかなか前に進まない。冷たい夢の中みたい。雨と人込のせいだと思うけど、情けなかった。

いっきに階段を駆け下り、関門を通過し今度は階段を駆け上る。駆け下りて駆け上るのは、不合理に聞こえるけどそれが理にかなっている建造物で、段々の席群の真ん中くらいに落ち着いた。後は支給されたビニール袋におさまりきらないほどの大きな傘を身体の左右どちらにたてかけるか選ぶだけ。どうも落ち着きが悪いけど仕方ない。傘が落ち着く訳はないんだから。とにかく間に合ってよかった。

私は集中力が持続しない質だから、何でもそもそもの始まりとおしまいが肝心になる。ほとんど最初の印象で決まる。だからその最初への意気込み、期待はすごい。後はなるようになって最後が気に入って終わり、中で私の気になることでも三つ以上盛り込まれていれば嬉しくてしょうがない。今日はでもちょっと様子がおかしい。

えっ、なんのまえぶれもなくみんな出てきちゃって、何々？聞こえない。もうはじまったの？音がどうしたって？何のこと、あ～もうついていけない。現代のスピードに。あらでもやっぱり野田秀樹の声ってかわいいわ。この声がしばらく聞けるならまあいいか。このスピードにも慣れるでしょ。この速さだと私は神経を集中させないと理解できないわ。ぼーっとしてられない。それが敵の狙いかしら。「夢の遊眠社」は初めてだから親切か難解かわからない。一回限りの言葉かもしれないから、ちゃんと聞きとらなきゃ。あ～ヒヤリングって苦手。最後と最初がくっついて、違う言葉になる。違う意味になる。違う言語になる。

それより先に言わなくちゃ。今日は舞台奥のガラス窓のむこうに、白いビニールっぽい人達が枯れ木に集って演奏をするらしい。豪華。窓の前中央奥に白木のらせん階段と、右手はしに緑の数式で溢れた黒板があって、判読出来る式はただ一つ、$\frac{1}{2}$と$\frac{1}{2}$を足すと$\frac{2}{4}$になっている式。

$\frac{1}{2}$たす$\frac{1}{2}$は$\frac{2}{4}$？　それじゃあ足したことにならないよね・・・。あら、恥ずかしいと思っているうちにタンゴのリズムが舞台で踊る。そんな疑問を抱きつつ見ていれば、なあんと私も最近手に入れたばかりの３Ｄメガネの御登場。

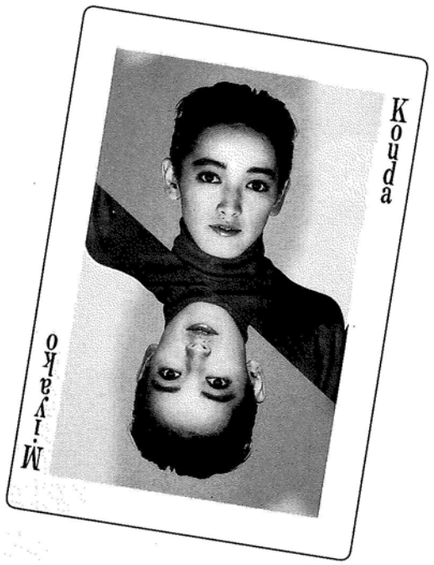
長年欲し続けていた３Ｄメガネが先日とうとう私のもとにやってきた。しかもただ３Ｄメガネだけをもらえたのではない。それは手段であって目的は、星空。「星の本」立体というのをプレゼントされた。毎夜、本で星をみるわけ。雪の日でも、雨の日でも。とにかく立体でひどくまぶしくて長時間見ることが出来ない。いまだに新しく星座も覚えてない。「わあ～でてる、でてる」と思っては閉じ、開いては驚くといった使い方だけ。まだそこから脱していない。

しかし残念なことにそのメガネはディズニーランドにあるようなプラスティック製ではなく紙製で、耳にかけられないので片手はメガネのハシを押さえなければならず、心ゆくまで３Ｄにひたれない。片手が現実に取り残される。でも多くは望みません。もらえるだけで嬉しいです。

３Ｄメガネをかけて六角形のお風呂を覗くと謎が解けるというのだから世の中訳がわからない。いや地下の世界へらせんに吸い込まれて行く水流と共に行けるということだったかな。ともあれ解いてはいけない謎抱きつつお話しは軽快に行きつ戻りつする。

そして最後に最初に戻る。あ～、親切な人達だったのね。良かった、良かった。

再びいっきに階段、駆け下り駆け上り帰路走る私はもうすぐあたり一面クリスマス（あ～期せずして双生児分離手術の日）のようになるとはいまだ知らない。



甲田益也子　独協大学在学中よりモデルを始め、その後ａｎａｎの専属モデルとなる。'85年フリーのモデル活動と並行して音楽ユニット「dip in the pool」を主宰。1stアルバムはヨーロッパでも高く評価された。今年1月、3rdアルバム「テン パレッツ」を発表。現在コンサートを計画中。

ブロードウェイミュージカル
を支えているのはカペジオ製品です

夢入門書プレゼント
資料請求券

CAPEZIO

タップシューズ
モダンジャズ用品
レオタード

――カペジオ全製品取扱い――
■カペジオの豪華製品カタログアメリカ版を原価でお分けしています。500円（送料含む）。
■パピヨンの総合最新カタログ・価値表をご希望の方にお送りします。切手240円同封の上お申し込み下さい。

正規ディーラー パピヨン Papillon

〔電話受付時間〕
日曜日及び祝日は休ませていただきます。
〒164 東京都中野区本町２丁目38-19
営業時間――月～土 AM10:00～PM7:00
☎03(372)8463 FAX 03(372)8499

47

〔Data〕作▶ハロルド・ピンター　演出▶高平哲郎　出演▶竹下景子　成田三樹夫　鳴田久作　蟹江敬三　峰さを理　渡辺信子　坂田 明　星セント　4月5日～24日　銀座セゾン劇場

Sketch 2　バス停留所

Sketch 7　そこがいけない

harold PINTER

THE COLLECTION

10のスケッチを含む コレクション

男と男と男と女、告白ごっこは夜明けの電話のベルから。女と女と男と男、おしゃべりは記号のように複雑で単純。ピンター戯曲は〝嘘〟と〝真実〟のピンタレスク。

Collection

デザイナーたちのショーで出会ったらしい人妻と青年。この二人の間にあったかもしれない〝関係〟。それはもしかしたら夫の嘘、もしかしたら青年の嘘、妻の嘘。なにからなにまで嘘なのかもしれない。だとしたら嘘をつき合う人と人との〝関係〟とは…。

言葉のやっかいさを逆手にとって、観客を不可解な世界へと連れこむピンターの〝コレクション〟は、本当のことを知りたい人間と、本当のことをいいたい人間と、嘘をつきたい人間と、嘘をつかれたい人間が繰り広げる喜劇的なまでの疑心暗鬼。

その〝コレクション〟の闇を照らすように、また闇を深めるように、投げ込まれる10の〝スケッチ〟。ハストップで工場で、食堂で酒場で公園で、人々はほとんど無意味であることに意味のある会話をして暮らす。

曜日や時間や品物やボルノや、しゃべっているもののことなんかどうでもいい。大事なのはしゃべっているということ。

〝コレクション〟が会話の恐さで描いてみせた永遠に終らないジグソーパズルなら、もしかしたら〝スケッチ〟は、見つからないはずの最後の一ピースなのかもしれません。

Sketch 1　三人の対話

Sketch 3　最後の一枚

Sketch 4　ブラック・アンド・ホワイト

Sketch 5　工場でのもめごと

Sketch 6　特別提供

Sketch 8　それだけのこと

Sketch 9　インタヴュー

Sketch 10　応募者

harold PINTER
THE COLLECTION
10のスケッチを含む『コレクション』

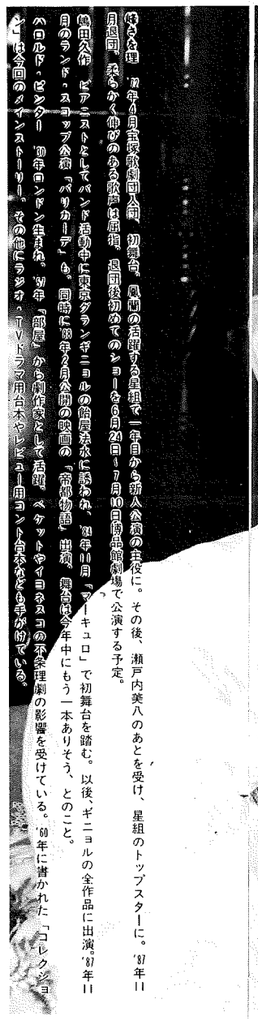
対談インタビュー

峰さを理 嶋田久作

「ハロルド・ピンター・コレクション」言葉で突つき合う、ちょっと恐いお芝居です。

不条理劇なんていうと難しいような気がするけれど、言葉のあやで遊べる現代人には、けっこうピンとくるものがあるピンター戯曲。今回は、演出の高平哲郎のセンスでピンターのコントも組みこんで、お洒落なアクセント付きの不条理劇。そのストーリー部門を受け持つ一人が嶋田久作。映画以来、さまざまな顔を見せはじめた注目俳優。そして、コント部門のスケッチにチャレンジするのが、昨年まで宝塚の舞台で男役を見せてくれていた峰さを理。ちょっとミス・マッチなようで並ぶと絵になる素敵な二人のおしゃべりです。

Text▶榊原和子　Color & Mono Photographs▶伊東和則



峰さを理　'77年4月宝塚歌劇団入団、初舞台、風組の花咲する星組で一年目から新人公演の主役に。その後、瀬戸内美八のあとを受け、星組のトップスターに。'87年11月退団。数多くの仕切りの公演、退団後初めてのショーを6月20日～7月10日銀座博品館劇場で公演する予定。

嶋田久作　ピアニストとしてバンド活動の中に宝塚グランギニョルの脚質系かに感あり。'80年11月「マーキュロ」で初舞台を踏む。以後、ギニョルの全作品に出演。'87年11月のランド・スコップ公演「ベリカーデ」を、同時に'88年2月公演の映画の「京都物語」出演、舞台は今年中にもう一本ありそう、とのこと。ハロルド・ピンター　'30年ロンドン生まれ。'57年「部屋」から劇作家として活躍。ベケットやイヨネスコの不条理劇の影響を受けている。'60年に書かれた「コレクション」は今回のクイントストーリー。その他にラジオ、TVドラマ用台本やレビュー用コント台本なども手がけている。

峰　そう、言葉と間の遊びみたいな芝居よね。それでいて、会話の奥底が何か恐いの。

嶋田　言葉で突っつき合う。人間関係がバラバラなんですよ。そこに恐さがある。

私、最近カルチャーショックでね

――峰さんは、宝塚を退団されて間がないんですけど、外での芝居に触れてどうですか。

峰　芝居の形はいろいろ違うってことは感じますね。一月に山本富士子さんと一緒に出た時は、ああ、これがいわゆる商業演劇だな、って感じが分かったし。でも、やっぱり芝居をすること自体は、根本的にはそう違うものじゃないですからね。今、一番思ってることは、何に対しても先入感を持たないで、知らないなら知らないなりに受けとめたいってことなんです。だから、私、失礼だったんですけど、嶋田さんのことも、何も知らなくって。

嶋田　(笑)。

峰　制作発表の時、「ほら、あの看板に出てる人」って誰かに教えてもらって(笑)、「そうか」(笑)。帝都物語も見てなかったから、嶋田さんに「あれ、恐い映画でしょう」って言ったら、「恐くないですよ」って言われちゃったのね(笑)。

――今度の芝居では嶋田さんパイセクシュアルの青年で、かなり今までと正反対の役で。

嶋田　そうですね。僕は今までわりと、強引に作っていかなきゃいけない芝居が多くて、力まない芝居ってほとんどなかったと言ってもいいんで、今回は、ちょっと力を抜いて芝居してみようかなと。だから、リラックスしてやってますね。今までみたいに血管切れちゃうような、歯がポリポリ折れちゃうようなことは全然ない。

峰　えーっ、ほんとう?

嶋田　うん。僕、歯がよく折れてましたよ。

峰　想像できない。私、最近カルチャーショックでね(笑)。ほら、宝塚にいるとにかく忙しいんですよ。あまり外のもの見れなかったから、今、何見てもショック受けてるの。この間も、坂田明さんのライブを見にピット・インに行ったのね。そしたら、すごい前衛ジャズのサックス吹いてた(笑)。

舞台も映画も楽しくないですよ

――嶋田さんは映画を経験されて、改めて舞台の楽しさってあるのでは?

嶋田　それが僕、舞台が楽しくないんですよ(笑)。映画も楽しくない。でも、映画の方が「用意スタート」って言うとスタッフの気配がなくなるでしょ、やりやすい。舞台はお客さんの「見たい」っていう欲望を感じちゃって邪念が入るんですよ。人間って弱いから思わずコミュニケーションしちゃおうと思って、強く出したり弱く出したりしちゃうでしょ。

――お客さんの呼吸を感じちゃだめなんですか?

嶋田　それが舞台の醍醐味っていうんでしょうけど、僕はそういうのには惹かれないんです。舞台って、本当は何回もやると飽きちゃうようなことでも、その場一回だけなら成立する美しさみたいなのがあるでしょう。僕はそれより客観的に、反復して、必要なことしかやりたくないんです。

峰　それ、分かりますよ。私もたとえばショーなんかは自分をアピールすることを考えているけど、お芝居の場合は、お客さんの存在って感じないようにしてた。自分に集中してお客さんはほうってた。実際、芝居って没頭しちゃうと客席なんて見えなくなるの。

嶋田　だから僕は、コントロールしつつ登場して、舞台の上の人や言葉に自然に反応していって、実際の時間とともに変化していく、というふうなのがいい。

峰　でも、なかなかコントロールするのは難しい。そこが舞台の恐さで。毎日変わるし。

「それが、どしてんの?」と言いたい

嶋田　初めの一言で決まるっていうことあるでしょう。第一声で流れが全部ね。

峰　ある。ポーンと最初に強く出てしまって、「あれ、なんだか今日は強い人になっちゃった」とかあるの。

嶋田　そうなると直らないんですよね。

峰　私、今回、5分とか長くて8分の場面に出てくるわけでしょう。そこで出てくる人のね、たとえばお婆さんなら、その人の今までの人生みたいなものまで感じさせなきゃいけないから、よけい集中力がいるみたい。

嶋田　僕らの方は一時間半ぐらいかけて出していけばいいわけだけど。

峰　私ね、パートのおばさんのセリフが入りにくくてね(笑)。へんなおしゃべりなおばさんなの。渡辺信子ちゃんを相手に話をしてて、終ったかな、って思ってると、また同じ話を始めるの(笑)。もし、私が信子ちゃんだったら「それが、どしてん?」って思わず言いたくなる役(笑)。

嶋田　(笑)。自分があんまり好ましく思えないと、なかなか入らないのね、セリフが。

峰　「まだ言ってんの?」とか言いたい(笑)。

嶋田　僕も自分のセリフ言ってて、時々、こんな子供みたいにグジグジ言って、とか思う時あるのね(笑)。僕の役はイギリスで、「時計じかけのオレンジ」に出てたマルコム・マクドウェルが演じたんですよ。僕、あの人生理的に嫌いで(笑)。あの人がやったって聞くとすごくぴったりのキャラクターなんですけどね。イヤな青年なんです(笑)。でも、ピンターの戯曲の面白さは、僕が子供っぽく登場しちゃっても成り立つというか、ウソつかないで下手な芝居しようと思わないでやれば、ちゃんと終るようにできてる。

峰　そういう点では、私たちの方が自由にやりだしたら、収拾つかなくなるの。だから力チッとやって。ヘタなお笑いのワケを狙うとつまらなくなるから。それで、初めての大ボケ役が二つあるし。楽しいというか(笑)。大変な芝居に首を突っこんじゃったみたい(笑)。

祭典舞踊

神楽舞

花園神社

撮影 ハンスペター・ミュラー
文 ヤン・ウルリヒ・ベーム

ページ番号 [illegible]

花園神社（東京都新宿区）

[illegible]

[illegible]

[illegible]

MAKING of

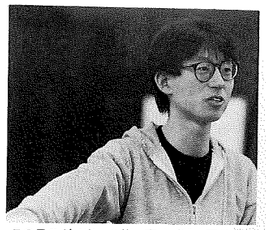
3●さえぐさ ゆき

花組芝居 あやかし、まやかし、いとをかし「櫻姫曙草紙（さくらひめあけぼのぞうし）」

ご存知、男ばかりの花組芝居がつくりあげた美姫・櫻姫。
その艶姿に溜息する観客を惑そうと、
タヌキや坊主の櫻姫までが入り乱れる楽しさ、おかしさ。
まずは、本物、贋物、櫻姫のできるまでをご報告。

〈いきなり、古典のお勉強〉

今回の台本の種本は、山東京伝の『櫻姫全伝曙草紙』という読本（よみほん）――というと、ほとんど文学史の時間のようですが、何しろ作・演出で座長でもある加納幸和さんは、小学校の6年ぐらいから『名作歌舞伎全集』という本に親しんでいたというのだから、これはもう生い立ちが古典です。で、今度の台本はその加納さんにとって初の試み。というのは、今までは、歌舞伎の中から題材を決めると、まずその台本をひもとき、さらにそれから派生する作品の原作にまで目を通し、それらを自由につぎはぎ、切り貼りしてきたのですが、『櫻姫曙草紙』は読本から台本を書きおこしたのです。



この日のダメ出しの第一声は「稽古回数の少ないシーンが如実にわかるようになって困ったわ。不安だわって思うところは、自分から。やりたいわってどんどん言ってね」というものでした。

読本というのはかなり長い。しかも登場人物もいっぱい、時空間もとっても広いのを、バッサッと切り捨て、ペタペタ貼りあわせ、見事2時間半の芝居に仕立て上げたのでした。

近松門左衛門の浄瑠璃『一心二河白道（いっしんにかびゃくどう）』も混ぜて、さらには、三島由紀夫の『むすめごのみ帯取池』を参考に、同じく三島の『椿説弓張月』から読本を歌舞伎に仕立てるテクニックを盗む、といった具合。その手並みの鮮やかさ、確かさには、ただただ尊敬のまなざしです。

「小さい頃読んでいた全集の中でも『桜姫東文章』は、まだ舞台を見ないうちから気に入っていましたからね」という加納さんと桜姫の因縁は深く、初めて本格的に演出した『新・桜姫東文章』が、鶴屋南北の『桜姫東文章』が、また昨年ベニサン・ピットで上演された『ザ・隅田川』は南北の『隅田川花御所染（女清玄）』が、それぞれ種本。それらを変幻自在、大胆に再構成、花組歌舞伎をつくりあげてきました。

「今回みたいなやり方だと、いろんなところから題材をとってこられるのが面白いですね。赤毛ものも演ってみたいですしねぇ。今秘かに『歌舞伎座の怪人』っていうのを企んでいるんです」と温和に語る加納さんの頭の中には、古今東西、様々な物語や趣向がギッシリ詰まっているに違いありません。

櫻姫のメイクができるまで30分足らず。篠井さんの手慣れた指がすばやく動きます。

Photographs▶青木 司

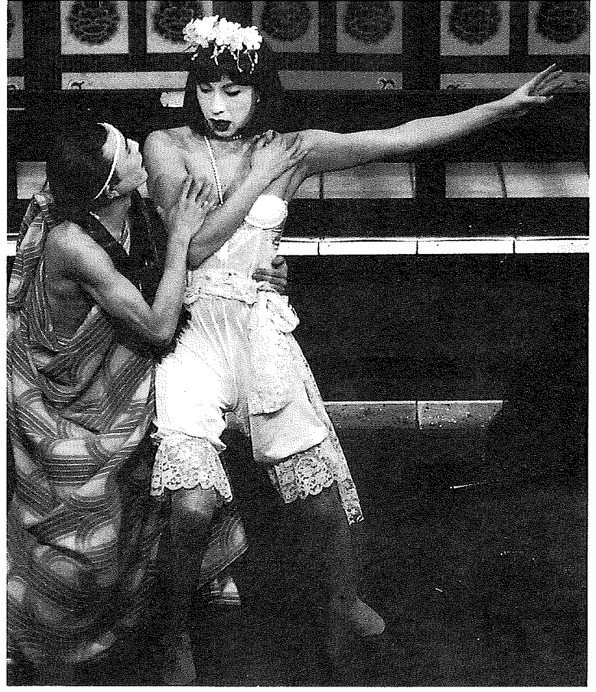
〈お稽古場は花の賑い〉

ビルの地下にある稽古場・スペース十への階段を降りていくと、櫻姫役の篠井英介さんの女形の声がきこえてきて、通し稽古の真最中。黒のジャージの上下という出で立ちに、目だけがやけに色っぽく、このミスマッチが不思議な雰囲気です。櫻姫が恋焦がれる三木之丞の斉藤信也さんは、ジャージの上にゆかたというなんともいえない姿。その上に編笠をかぶっての登場には、今回は女の子のタヌキ役の深沢敦さんの「笠オバケ！」という声がかかります。通し稽古だというのに、これだけまわりが賑やかなのも、ほんと、めずらしい。斉藤さんが鈴虫という子供の役ででてくる時は「名子役！」「かわいい！」っていう声が次々かかるし、悪三郎の原川浩明さんが、花道で弓を使ったギャグを演ると、その度「却下」とみんなの声が揃うし、役者たちはキャッキャッという楽しい世界です。で、そのうしろでほとんど黙々と、衣装を縫ったり、小道具を作ったり、仕事に励んでいるのは、全員女性のスタッフ。そしてもうひとり、物思いに沈んだ顔で爪を噛みながら稽古を見ているのが加納さん。

加納さんの演出は、役者たちに「怖い」とおそれられていて、この〝爪を噛む〟というのがよくない兆候のひとつだそうです。その他には、やたらとお茶を飲む、目をそらす etc。――ところが自分の出番になって、眼鏡をはずして登場すると、まったく表情がかわって

玉琴の衣装でスタンバイ。妊婦の役なので、お腹にクッションのような詰めものが巻いてあります。

〔Data〕作・演出▶加納幸和
3月3日―10日　バルコ・スペース・パート3
出演▶加納幸和　篠井英介　松本文彦　深沢 敦
溝口健二　木下きよし　斉藤信也　原川浩明
木原 実　松尾 淳　山下禎啓



愛を告白する清玄を冷たく袖にする、なまめかしい下着姿の櫻姫。この美しさのポイントはストッキングの2枚重ねだそうです。清玄役の松本文彦さんはラスト櫻姫に早変わり。着物を着なければならないので大変です。

しまう。そんな加納さんには「成駒屋！」とか「音羽屋！」とか「寛平、間違い！」なんてワケのわからない声までかかります。

「これこれこういう役だからこうしろ、とは言いませんね。それより行動線を細かくしっかり押さえていくようにします。例えば〝泣く〟と書にあったら、その前のセリフを言う人に、相手役が泣くようにセリフを言って、という注文をつけていく。そうすると役の流れができてきて、役の性根も自然とできてくるものだと思うんです。役の心理的つながりを考えるっていうのが有効な場合もあるけど、そうじゃないこともある。半々ぐらいでしょうねぇ。僕自身は役者でいる時はそんなこと考えないですね。よくいるでしょ『このセリフがどうしても言えません』って言う人。僕には〝その感覚がわからない。ある役が自分に与えられたら、その中で自分が一瞬一瞬どう生きるかっていうことですよね」――花組芝居の役者たちが、〝化〟し、魅惑的なのは、その〝一瞬一瞬〟が輝いているからですね、きっと。

〈いよいよ、本番前の舞台裏〉

ここから先は実践編です。女の子たちが「ズルイ」とうらやむほど美しい櫻姫がどうしてできあがるのか……。篠井さんは日舞のお師匠さんで、なんと3つの頃から、鏡の前で美空ひばりの唄にあわせて踊っていたというですから、これはもう生い立ちが役者です。とか、顔立ちがよいとか、そういうことはさておいて、せめて、そのメイク法でも参考にしてみたいと思います。

まず下地は普通のドーラン（三善とかのやつですね）。次に目元に紅（これも三善のカラーアソートです）を入れ、頬にもほかしまその上から、ねりおしろいにとのこを溶いたものを平バケで塗って、スポンジでたたいてなじませます。このドーラン＋とのこ入りのねりおしろい〟というのは、宝塚が日本のものを演る時の化粧法と同じときいて、妙に納得してしまいました。

次はアイ・メイクです。パウダーのほお紅を目元に入れ、パウダーアイシャドウの濃い紫を目頭からぼかしていきます。目尻寄り半分にはイエローを広くぼかし、さらに目頭にブルーを入れます。この時のアイシャドウはCHANEL!!　筆で紅を目尻に入れて、その同じ筆で眉も細く山形に描きます。眉にはこの上からブルーのシャドウをチップでのせていきます。最後はアイライン。アイライナーで目の上はかなり太めに、そして目の下は1ミリぐらい下に細く描きます。

仕上げの口紅は、紅筆で輪郭をとり、上唇を塗り、下唇は色をかえてピンクで塗りつぶします。――わかりましたか？　もしよければ実際にやってみてください。きっと楽しいですよ。とはいっても、そうカンタンに上手くいくはずもなく、篠井さんですら、この日はここまできて鏡を眺めながら「なんか老けちゃった。口紅の輪郭のせいだ」と言って、口紅を塗りなおしたのでした。

フェイスパウダーでもう一度おさえて、マスカラをつけ、顔はできあがり。そのあとは首、胸、手、腕、背中と、身体のみえる部分にもねりおしろいを塗ります。ボブヘアのカツラをかぶり、赤いドレス、赤いレースの手袋、桜を散らしたオーガンジーの小袖で、櫻姫の完成！　出番直前、香水をつけながら、「ちなみにこれはシャネルのクリスタル」と微笑む篠井さんは、もう別世界の人でした。

深沢さんの、タヌキとは思えない夕ヌキ。途中櫻姫に化けるところでは、篠井さんとお揃いの赤いドレスで登場します。メイクは基本的には櫻姫と同じ。ピンクの色づかいがかわいい。

スターへのビッグチャンス!!

新番組

「乙女学園・リボン組」

ラジオ日本　金曜日11:30PM～

ビッグチャンスを貴方に！

㈱GRプロジェクト制作の新番組が7月1日からスタート致します。マスコミ各社とのタイアップによる写真集＆レコード出版を含めた業界注目のビッグプロジェクトです。優秀者は事務所の所属タレントとしてグラビア、CM、テレビ、映画、イベント等に幅広く活躍することができます。又、本場ニューヨークに負けないパフォーマンスグループの結成、定期的ミュージカル公演も計画中です。個性豊かな野心家の応募を期待しています。

番組司会者&ドラマ出演者公募!!

〔応募資格〕
特に無し。但し、プロを目指す者に限る。

〔応募方法〕
履歴書、写真、60円切手10枚を同封して下記へ。書類審査合格者には適性&カメラテストの案内を郵送致します。

〒153東京都目黒区青葉台1の27の1Aハウス402号
㈱GRプロジェクト・
番組制作オーディション係
（TEL）791-9061・代表

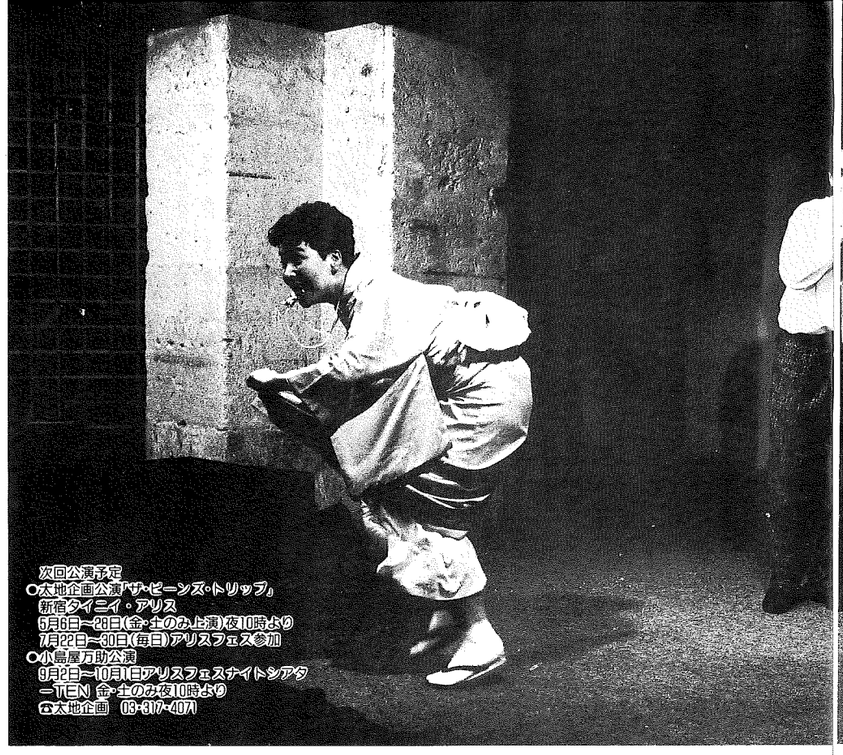
The Beans Trip

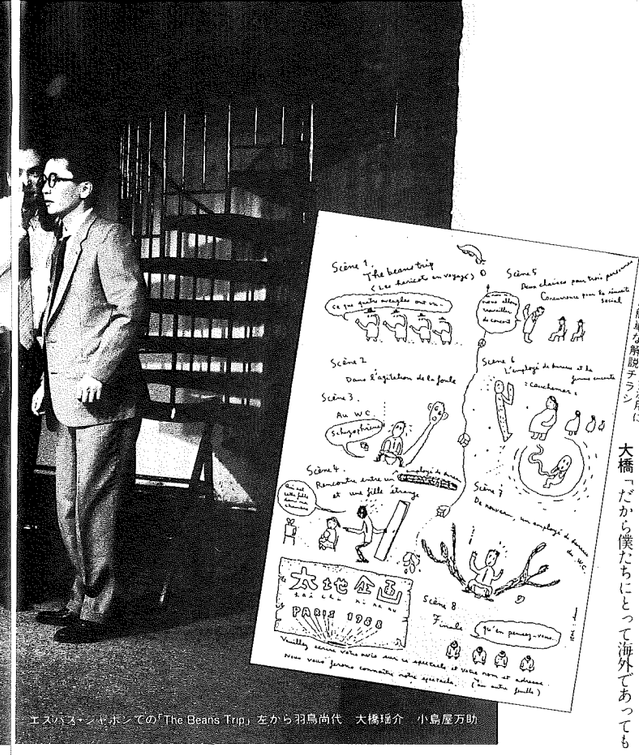
小さな僕たちの大きな旅

太地企画　大橋瑶介

太地企画といえば、昨年の夏のアリス・フェスで都会の日常の一コマを不思議な雰囲気で見せてくれた人達。その彼らが3月、パリに行って公演をしてきたという。彼らの公演名が「ザ・ビーンズ・トリップ」―豆たちの旅―。その題のように、二人の役者と二人のパントマイマーという小さなグループが、行って見て演じて、持って帰ってきた旅の大きな収穫。大橋瑶介さんに話してもらったパリ公演報告記。

聞き手　榊原和子



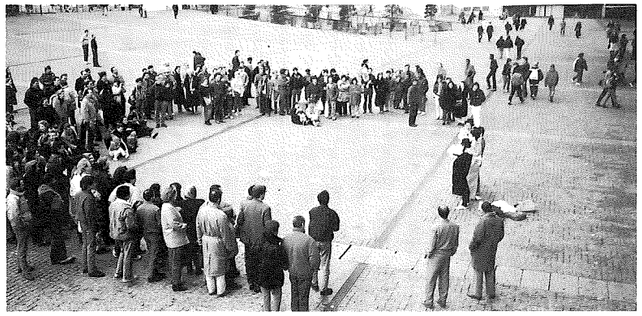


エスパス・ジャポンで公演用にくばった簡単な解説チラシ

エスパス・ジャポンでの「The Beans Trip」左から羽鳥尚代　大橋瑶介　小島屋万助

次回公演予定
●太地企画公演『ザ・ビーンズ・トリップ』
新宿タイニイ・アリス
5月6日―28日（金・土のみ上演）夜10時より
7月22日―30日（毎日）アリスフェス参加
●小島屋万助公演
9月2日―10月1日アリスフェスナイトシアター TEN 金・土のみ夜10時より
☎太地企画　03-817-4071

太地企画（たいちきかく）
一人一人が一つのライフワーク表現をもっている人達のネットワーク。それぞれが自分の表現形態を持ち寄って共通の場（作品）を作る。その他にも個人として他の劇団（遊機械、NOISEなど）にも参加したり、また、拠点も東京と前橋に持つなど、ユニークな活動を続けている。今回は大橋瑶介・木村留美子にパントマイマー小島屋万助、羽鳥尚代の4人でパリ公演を行なった。



ポンピドーセンター前の大道デモンストレーション。

■エスパス・ジャポンからの招待

大橋さんたちは、つねづね、僕たちには三つの〝ない〟がある、と思っていた。つまり〝お金がない、場所がない、時間がない〟ということ。そして、その結果、あまり劇場ということにこだわらず喫茶店とか、催事場とか、ギャラリーとか、なるべく面白そうなところを見つけて活動していきたいと考えていた。

大橋「だから僕たちにとって海外であっても東京であっても、やることの大変さって一緒だったんですよ。そこで、どうせやるところがあまりないだったら、パリにでも行ってみたら、という人たちがいて、バックアップしてくれたんです」

太地企画のもう一つの拠点である前橋で映像や絵をやってる人たちが、フランスのいくつかの劇場や、日本の文化を紹介する場所に、資料を送ってくれた。ビデオ、写真、経歴、紹介文。そんな資料に目をとめて、積極的に「来てほしい」と招んでくれたところがエスパス・ジャポン。

大橋「エスパス・ジャポンというのは、日本語学校をやってたり、日本人向けに雑誌出したりするところで、そこの地下にフリースペースがあって、そこが劇場にもなるんです」

ふつう、海外で招んでくれる場合、渡航費に関しては出ない。そのことで、瞬迷いはあったものの、そこは何とか工面した。

大橋「昨年、一緒に公演して好評だった小島屋さんと羽鳥さんと4人で行った方がいいって、タイニイアリスの丹羽さんにもすすめられまして、4人で行くことになったんです」

向こうに送った資料に『太地企画はトランクーつでどこへでも行きます』というキャッチ・フレーズを書いてあったものの、エスパス・ジャポン側も、照明や音響機材の用意がないのを心配したらしい。

大橋「とにかく一回作ってみようというわけで、前橋で試したんです。家庭用ラジカセ3台と、部屋明りとスポットがわりのスライド機で。スライド機って色を入れたりして、多用できるんですよ、それでちゃんとやれると自信がつきました」

■大道芸から始まったパリ

準備はOK。3月4日日本出発。その日のうちにパリ着。幸いパリ演劇界に詳しい一人の在パリ日本人に紹介が入っていて、大道芸ならあそこことあそこ、新聞社、演劇協会、劇場はどこそこという具合いに引きまわしてくれた。

大橋「パリは大道芸が盛んですからね。僕たちも3月6日から9日までの4日間、めいっぱい大道デモンストレーションしました。ポンピドーセンター前がメッカで、芸人が行列作って並んでるんですよ。とにかく交渉してもらって、やっとやらせてもらえましたけど。あとはノートルダム寺院前とか、サンジェルマン・デュ・プレとか、メトロのホームとかでやりました」

フランスは大道芸に関しては黙認だそうだ。初めての日、有名なポンピドーの前ではりきってデモンストレーション用の小品をやってみる。長すぎた。40分ものだったうえに紙芝居入りだったから、複雑になると途中でパッといっせいに人がいなくなった。

大橋「それで20分ぐらいのを何パターンか作ってやったんです。まず、拍子木がわりの鉦を打って、カンカンカーン、トザイトーザイって大声出して人を集めるんです。そうすると語呂がいいから、すぐフランス人もおぼえちゃう。気にいると終わったあとお金くれるんですよ。一日やると200フラン（四千五百円）ぐらい入る。だから4人の食事代ぐらいは稼げました」

大道芸で家を建てた人もいるそうだ。ただ大きいお金は絶対に入らないというのは、シビアなフランス人らしいところ。そしてもう一つフランスならではの反応があった。英語がまったく無意味だったのだ。

大橋「日本語より通じなかった。なんか浮いちゃってましたね。結局、その部分は作りなおして最終的には全部日本語。それでも大丈夫でした。でも、僕ら、心配はしてなかったんです。パントマイマーの小島屋さんたちが入っていることと、もともと身体にからんだような言葉とかが多いから、通じると思ってました」

■本番、売込み、オーディション

大道芸で自信をつけて、本番は3月12日の2回公演。仕込み用にたっぷり3日。そしてうれしい誤算もあった。案内役の人たちが照明や音響機材を調達してくれて、日本でやる状況に近いものが出来ることになった。

大橋「大道での結果なんかも考えて、もう一回作りなおして、昨年のタイニイでやった作品に前橋の『ザ・ビーンズ・トリップ』を半分まぜたようなものを仕上げたんです」

大道芸のあとにチラシもまいたが、150のキャパシティに半分弱ぐらいの入りだった。これは開演時間にも問題があった。

大橋「何も考えないでハンパな時間にやっちゃったんです。4時と7時に。そしたら向こうは早くて8時、8時30分開演がふつうだって言われて。夕飯食べたあと芝居みるのが習慣化している国だから。でも来てくれた人の中には演劇学校の生徒もいれば、ふつうの大人の人もいて幅はあるという感じ」

反応はおもしろかった。

大橋「芝居の中にマイム的要素が入ってるって言われて、いや二人は本もののパントマイマーだと言ったんです。あちらではマイムと芝居が一緒になるなんてあり得ないんですよ。マイムは伝統ありますからね。カブキと現代劇みたいなものだから面白がられた」

演劇関係者も何人か来ていて、本番が終わると同時に、オーディションやプロデューサー用の公演の話が来た。エスパス・ジャポンでは、わざわざ売込み用の公演日を一日用意してくれた。

大橋「テアトル・デュ・ラ・ノルフという劇場かなりアンティックな感じのとこで客席数も多い。そこのオーディションも受けました。一応受かって、そのまま三週間やらないかって言われたけど、スケジュール的に無理だった。それとリスクはけっこうキツイ。半分半分とか言われると、こちらには大きいです」

そのほかにも世界的に見てまわっているプロデューサーがたまたま本番を見ていて、交渉中だという。とにかく一番びっくりしたのは、作品がその場で商品として取り引きの対象になることだった。そして日本の演劇への関心の強さ。

大橋「†ニコラ・バタイユさんが来てくれて、話してくれたんですけど、パリはこの5年ぐらいの間に、いわゆる小劇場、カフェ・テアトルがかなり減っていっているそうです。演劇もベケットやイヨネスコ以来、あまり変化ないらしい。ニコラさんが、パリから日本に紹介するものは何もない。日本のものを紹介した方がお金になるよ、って。その中で太陽劇団だけは、人気もあって安定してるみたいでした。圧巻でしたし。『夢のインド』というのをやってましたけど、一歩足を踏み入れたら、そこはインドという世界が出来上がっている。乞食に化けた役者がいたり。大理石を敷きつめて、お金かかってましたね」

■興奮の二週間が終わる

トランクーつで行くよ、と言ったことがきっかけになっての公演。大道芸。あちらの芝居もあれこれ見て、最後はお別れ会で盛り上がって寝すに帰国の朝を迎えた。

興奮の二週間だった。

大橋「女の人二人は、デモンストレーションの初日に疲れと寒さでカゼをひいて、熱を出しながらも大道に出つづけて、木村さんなんか本番の日までほとんど食事してなかったんですけどがんばった。僕たち今までトランク1つ、と言ってても実際はトラック1つになったりしてたから、本当に身一つで知らない町に行ってやってくるという原点みたいなものに戻れたのが、一番うれしい」

そういう大橋さんも、実は日本に帰ったとたんカゼをひいて二週間も寝込んでしまった。本当にお疲れさま。

左から羽鳥尚代　小島屋万助　ニコラ・バタイユ　木村留美子　大橋瑶介

†ニコラ・バタイユ　ユシェット座を主宰するフランスの演出家。イヨネスコからコクトー、オペレッタの演出まで幅広く手がける。日本には'67年に初来日。以来日本での小劇場演出も数多い。

超感覚派ミュージカル劇団
AZ DRAMAカンパニー
ともにめざせ！'88ニューヨーク公演
研究生募集！
経験不問・15歳以上男女
●従来の芝居、ダンスなど固定観念にとらわれない本物志向の集団です。●設立当初より元劇団四季のかわらざる麦草平氏が直接実践的な訓練を行っており研究生は全員シアターアプル公演に出演出来ます。
●テレビ、映画はもちろん本物のメジャーを目指して行ける人を待っています。
AZドラマカンパニー公演　VOL.5決定！
10月10日(月)、11日(火)　於＝シアターアプル
〔コース〕研究生　A▶昼週5日　B▶夜間週3日　C▶日曜のみ　〔カリキュラム〕演技、ダンスⅠ、Ⅱ、発声、呼吸、クラシックバレエ　〔応募方法〕履歴書、写真1枚を郵送、面接あり。
応募先・問合せ　〒160 東京都新宿区新宿5－17－11 白鳳ビルB1　AZ DRAMAカンパニー　☎03－208－6734

入所金		¥30,000
施設費		¥10,000
維持費	A	¥15,000
（月額）	B	¥13,000
	C	¥8,000

劇団☆新感線公演

星の忍者

風雲乱世篇

東京初お目みえの劇団★新感線は、全編を桁外れの大音響とナンセンスなギャグで押しまくるステージで、東京の観客をアッと言わせてしまった。大阪のノリだけでは通信網の発達した御時世に、これだけの反響を呼ぶことはなかったと思う。コンサートと芝居をミックスした彼等の舞台は、文字どおり新しい感覚を爆発させたノリだ。旗上げ8年目になるこの劇団の主宰者・猪上秀徳を公演中のいそがしい楽屋に訪ねた。

インタビュー構成・佐々木秀隆

猪上秀徳（いのうえひでのり）インタビュー

猪上　年齢が高いです。もっと、むこうは高校生みたいのが多いですからね。

——他の演目もこんな内容なんですか？

猪上　ああいうのとか、もっとナンセンスなやつが多いです。今回のはすごくまともな方です。キチッと作りましたっていう…(笑)。みんな「えーっ」って言いますけど、堅い台本です(笑)。

——芝居の作り方としては、役者が自由にやってるみたいな印象を受けたんですが、役柄みたいのは役者が持ってくるんですか？

猪上　持ち出してくるっていうか、役者そのものです。みんなあーいう人なんです。本があて書きなんで、一応台本どおりですけど、台本がそういう書き方なんですよ。んなことはわかってるよっていう書き方なんですよ。〝んゞからはじまってるんですけど　展開がマンガの台本みたいですよ。書いてる奴がマンガの編集やってて……ジャンクボーイの。ジャンクボーイっていうのは、スケベな編集者の話でね、スケベのためだったら何だってするっていう、けっこう情熱的な男の子の話で、けっこういい話なんですけど、それとすごく共通してますよ。小太郎†っていう奴なんか、セリフまわしなんか見たら、「あぁー、そうか」と思ったりすんじゃないすかねー。

——照明の機材なんかすごいですね。

猪上　トップスの支配人の人が、「シアタートップス始まって以来の搬入量だ」って言ってましたけど。「照明と道具と、こんな使い方するところはない」って、だからゲネプロ†できなかったんですよ。60時間仕込みかけて。

——照明なんかの関係で、高さがないとできない芝居みたいですね。

猪上　東京で僕らぐらいの劇団が出てきてやるとしたら、アリス†——、まぁアリスからもずいぶん話あったんですけど、でも僕ら、ちょっとやれない、っていったんですよ。照明とかその他の関係なんかで……、で、トップスならいいんじゃないか、ということで。ここでもなかなかしんどいですけど……。

——いつも、あんなでかい音でやるんですか。

猪上　そうです。お客さん、まずそれで驚いてましたよ。みんな、まず耳ふさぎます。で、だんだん耳がなれてくるんで。でも音が大きいと燃えますしね。

——気持ちよさそうにやってるな、と思って見てたんですけど。

猪上　そうです。大好きです、ああいうの。年とった方は、あの音にかなり拒否反応示しますよ。あんなに出さなくてもいいだろ。みたいな。「ちがうんだよ」って。「ちがうんだ、バカヤロー、あらぁ大きいからいいんだよ」ってね(笑)。演出がかったロックコンサートには、ノリがよく似てると思います。聖飢魔IIとかね。

——そういうのは、よく観に行くんですか？

猪上　まぁ、そうですね、ネタ仕入れみたいに、照明とかね、「あっ、これカッコイイ」とか思ったりします。「次は、あれやれないかな」とか言って……。

——芝居とコンサートだったら、やっぱりコンサート派ですか？

猪上　芝居って、よっぽどおもしろいとこじゃないと、おもしろくないですからね。コンサートも、まぁーそうですけど、でも、まだ2500円ぐらい払って見たら、まぁまぁまぁともなる多いでしょ。芝居の場合、2000円とか2500円払ってもコケる場合ありますからね。4000円払ってもありますからね。コンサートの方が、まぁ確実性はありますね。芝居はやっぱり、そういうのを捜す楽しみもあると思うんですけどね。昔は本当にいろんなものがおもしろかったですけどね。つかさん観たり、ヴォードビル観たり……。

——ライブハウスで公演したりとかしないんですか？

猪上　ライブハウスでもいっぺんやりましたよ。もっとラフなやつを。狭かったですけどね。コントショーみたいになって、あんときはほとんど高校生でしたね、客が。

——猪上歌舞伎とは、どういうのなんですか。

猪上　ちょっと時代劇っぽいというか、ケレンのある、わりと、新感線のレパートリーの中でも、お金をかけてというか、キチッとそういうことをやろうかな、というやつをやるときには猪上歌舞伎と言って、で、今んとこ2本ぐらいあるんですよ。これと、もう1本、〝阿修羅城の瞳〟っていうのが……で、とりあえず、今度はこっちの方がハデなんで、作りそのものが……。時代劇と言い切っていいと思います。だから西遊記なんかもやりたいなと言ってるけど、それも、また猪上歌舞伎でやると思うんですけど…。そう、なんかケレンのある、装置なんかもちゃんと作って、僕ら普通、装置ないんです。照明と機材組んでそれだけでやってるんで……。

——今回は猪上歌舞伎と銘打って、しっかり作って、次回はその反動みたいのは？

猪上　あります。次はたぶん、くだんないのやると思うんですよ。でも、これ、活字になると、くだんないっていうのが、くだらないってなるでしょ。僕は自分でほめ言葉のつもりで言ってて、「いやーこんなのくだんないですよ」なんて、で、活字になると、今度の芝居くだらない」って書いてあるんですよ、「アレ〜」なんて思ってね(笑)。「どういう芝居なんですか」って言われたら、「そうですねー、いつものやつですね。いつものやつで、くだんなくて」言うと、こいつらやる気あるのかよ。っていうような(笑)。だから活字にしてしまうとトーンが削られちゃうんでね、伝わりにくいと思うんですよね。スーパーエキセントリックシアターが、ダンスと、ギャグと、何とか、とか言うキャッチコピーみたいのをうってるでしょ。何とかアクションコメディーとか。で、僕らの芝居は、ダンスがあって、コントがあって、まぁーエンターテイメントですって言ったら、じゃーSETみたいなもんですかって言われたから、そうかなぁーと思って、俺、SET観たときに、「えぁー！」と思ったの、でも、まぁージャンルとしては似てるかな、でも、観てもらったらぜんぜん違うと思いますけどね。

——次の予定というのは？

猪上　次はねー、まだわからないんです。僕ら、毎年……毎年、つっても、去年はなかったんですけど、ポートピアっていう遊園地に水上ステージっていうのがありまして、そこで水に飛び込んだりして、もーメッチャクチャおもしろいんですよ、それが…、野外でして、ほとんどぬいぐるみショーみたいな、野外コンサートっていうのもやったりしてね。それがまた今年もあれば、それやりますし、今んとこ、これが終ってみないと……。

——年間、どれぐらいのペースで公演を打ってるんですか？

猪上　いやー、いろいろですね。一時期は、もー毎月やってましたけど、あれはあれなりに、そういうことをやって、お客さんを増やそうと考えてたんですけど、むしろ離れてったという(笑)。「あら〜〜！」つー感じで、どんどん減る！こらあまずい！で、こらあちょっと考えもんやな、ということで。去年なんかは2本しかやらなかったですけどね。

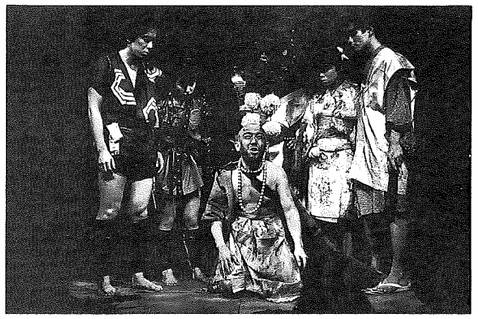
——今後の東京での公演予定は？

猪上　一応、秋にもう1回、せっかく来たんでね、評判も……、まぁーはっきり言って、そういうことが目的でしたし、お客が入ることは、もちろんですけど、それよりも、やっぱり、全国じゃないですけど、東京でも売っていきたいと……。

注
†小太郎——古田新太が演じた主役の役名。
†ゲネプロ——舞台稽古。リハーサル。
†アリス——タイニイ・アリス。

竹田団吾　送木圭一郎　栗根まこと　新井あら　高田聖子　羽野アキ　周栄良美

〔Data〕作▶中島かずき　演出・出演▶いのうえひでのり　2月25日〜28日シアター・トップス　出演▶古田新太　吉田ヤスエ　鳳ルミ　故暮修



Photographs▶神村光洋

萬國四季協會　〈海〉

响

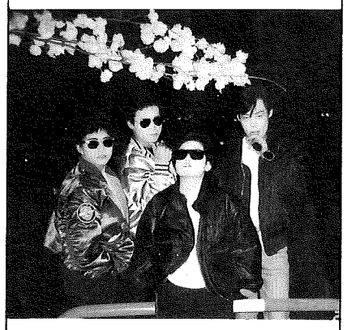
響リュウ／作・演出

7月13日(水)〜17日(日)　高円寺・明石スタジオ

料金2000円

萬國四季協會　〈紅葉〉

11月上演決定　松村　泰伸／作



新人オーディション　萬國四季協會S.S.

- ●オーディション日：6月5日
- ●申し込み締切日：5月31日
- ●資格：16才以上の男女（経験問わず）
- ●オーデション料：3000円
- ●申し込み方法：履歴書、60円切手を同封の上、下記に郵送
- ●会場：後日お知らせします　■S.S.入会金5000円

萬國四季協會
〒164 東京都中野区中野3-34-12-203　☎03-382-9523(有本) 03-382-8690(渡辺)

南河内 番外一座公演
血みどろジャック

「血」は、「メメント・モリ」(死を忘れるな) というラテン語を思い出させる。そして、生の幻想に酔いしれている私達を目覚めさせてくれる。だが、今、流行のホラー映画の「血」は、管理社会からの一時的な発散として、単なる刺激物と化し、何も語ろうとはしない。しかし、南河内番外一座「血みどろジャック」は、「血」そのものに、まっこうから挑んでみせた。

輸血でつながるジャック(三浦隆志)と妙子(岡田朝子)。加害者ジャックの血を輸血された妙子は、彼の初恋の千絵になることによって生き返ろうとする。ジャックは、記憶喪失の妙子を千絵として愛することにより、自分を存在させようとする。現実に現われた千絵(はしだまさみ)は、傷の血が固まっても赤とんぼが翔ばないと責めるばかり。そのため、ジャックは、針の先生(鴨鈴女)をあの頃の千絵と信じこもうとするが、彼女も去ってしまう。その時、妙子は、ジャックの赤とんぼのために手首を切る。ついに、ジャックが捕えた、赤とんぼ。

ゾンビの医者がジャックを嘲笑するラストシーンは、生よりも死を凝視する作者の眼が感じられる。愛を装い、果てなき夢の赤とんぼを女に託したジャックは、果たして生きているのだろうか。妙子は、自らの「血」で、生きる「私」を証明した。死んだ彼女の「血」こそ生きている。

脇役にすぎなかった「血」が、今、主役として蘇える。初の作・演出を試みた藤田辰也。脇を演じてきた彼の「血」に懸ける想いが、舞台を赤く染めた!

〔Data〕
作・演出▶藤田辰也
3月11日～13日　扇町ミュージアムスクエア
出演▶三浦隆志　岡田朝子　西野勝広　原謙二郎　鳳ルミ(新感線)　はしだまさみ(劇動団)
桐山元一　河野洋一郎　藤田辰也

もがいてる、なんとか構造を創ろうと!
内藤裕敬インタビュー

――座長、内藤さんの御感想は?

内藤　まとまりがなくて、好きなことをやっているのがいいよな。

――スプラッター演劇は、大阪で初めてですしね。

内藤　もっと血にこだわるなら、おゲレツなのをやってほしかったけどね。最後、血みどろになる時に、手首を切るんじゃなくて、股を開くとかさァ(笑)。血尿なんだけど、浴びた姿は美しいとかさァ(笑)。そんなののいいじゃん。どこかしら、B級スプラッターっていうのは、変態じみたところがないとな。そういうところでは、優等生だよな。

坂口(音効)　女性から、大ヒンシュクかうやろな(笑)。

内藤　俺はやるけどな(笑)。やる気になればやるけどな(笑)。

――戯曲は、いかがですか?

内藤　構造をもたそうとした努力はかうな。構造をなんとか創ろうと前半からもがいて。ちょっと破綻しちゃうんだけど、まあ、創ろうとしている努力は、そのへんのチンピラよりはいいよな。初めから構造を創ろうとしてないもんな。出来る簡単なところでオチャラケちゃってるでしょう。だけど、この芝居では、作者がもがいてる、なんとか構造を創ろうと!

――でも、この芝居を見ていて、蛍や赤とんぼを出してこないと芝居が成立しないのかなと思ってしまいますね。

内藤　ただ、傷口のかさぶたがいつかポロリとはがれて、見えるはずもない夢の赤とんぼになって翔んでいくイメージは、あれは辰也本人のもので非常にいいんだよな。あれを中心に構造をもたせようと思えばいいんだけど、後半、存在論になっちゃうでしょう。存在論に赤とんぼが絡んでこないんだよね。あと、存在論をテーマにするならば、あの変な外科医のキャラクターも存在論に絡むべきだね。ただ底が割れちゃうようなチンケな構造よりは、できなかったけれども、色々構造をもたそうとして、いさぎよく玉砕したところがね(笑)、やっぱり評価できるよな。

――どこが一番面白かったですか?

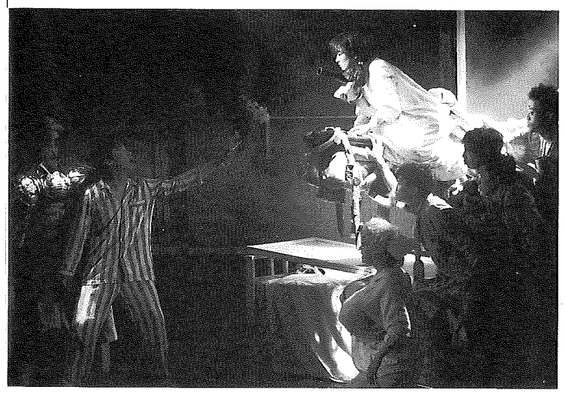
内藤　凄いって思わせるところは、「ツボ」なんだろうね。「ツボ」や東洋医学の解釈をねじ曲げちゃわないと面白くならないんだよ。

――お勉強になりましたって言われるだけじゃだめなのかな。

内藤　人体の「ツボ」は、蛸が入っている壺じゃないんだって言うんじゃなくて、蛸が入っているって言えばいいんだよ。「帝都物語」で、映画自体は、全然面白くないんだけど、学天則(ママ)っていうロボットがでてくるところは傑作だよな(笑)。加藤保憲とはりあっちゃうワケ。嶋田久作の役は気持ち悪いだけなんだけど、学天則は勝るとも劣らない威力を発揮するんだよ。

――訳のわからないものを成立させてしまうことですね。

内藤　あのひどいロボットがでてきて、真面目にやって一本できちゃうわけだからね。そういう意味では、突き抜けた凄いものってないかもしれない。学天則がもっと出なきゃいかんよな(笑)。



乾いた血、アルバムがセピア色になっていく感じ。
藤田辰也インタビュー

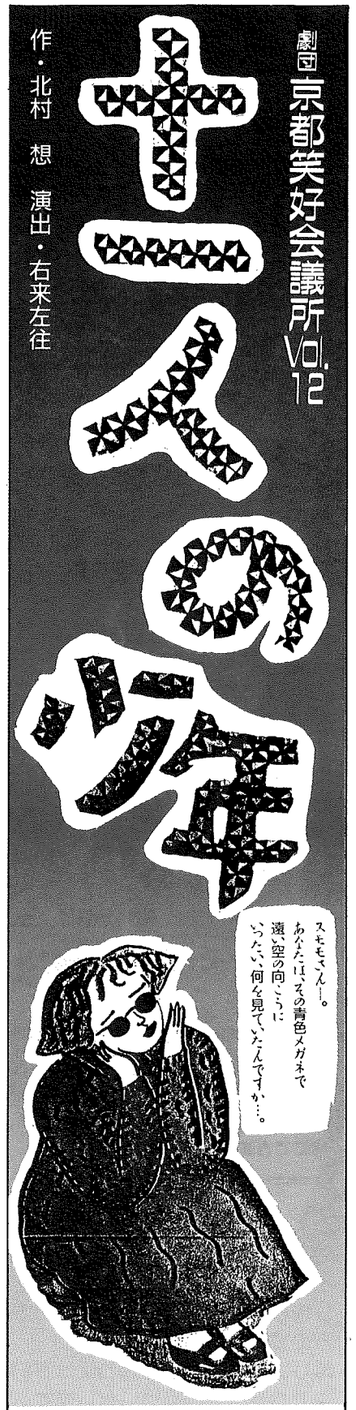
――この芝居で、「血」に挑まれたわけですが、なぜ、そんなに血に魅力を感じるんですか?

藤田　綺麗でしょう、血って(笑)。自分の中から出てきた血って綺麗でしょう。自分の血って、全然、恐くないでしょう。僕は、一度、他人の血を頭から浴びたことがあるんです。その時は、すごく恐くて……。車を運転していて、おばさんが突っ込んできてね、バイクで無免許の。それで、はねちゃったんですよ。それこそ、「大丈夫ですか」って言ったら、おばさんが起き上がってきて、額ってね、すごく血が出るんですね。ボワーッとね。「わァー、綺麗だなァー」とその時、思ったんですよ。おばさんの血が僕の目の中に入って、痛いし、恐いし、見だいし、変な気分になって。それから血のとりこになってしまった(笑)。まあ、出た血も綺麗だけど、乾いた血っていうのがね。本当にセピア色でね。いいでしょう(笑)。こんな芝居とか映画で使った血のり

劇団 京都笑好会議所 Vol.12

十人の少年

作・北村　想　演出・右来左往



7月2日(土)3:00／7:00
3日(日)1:00／5:00
場所　扇町ミュージアムスクエア
☎06(361)0088

	一般	中高生
料金　前売	1200円	1000円
当日	1500円	1200円

取扱い　チケットぴあ
プレイガイド21
関西主要P.G.

飛べ、聖なる血よー

藤田辰也

気付くと「スプラッター演劇」なんて妙な呼び方をされたこの芝居。何も、近頃ブームのスプラッター映画から真似たわけではない。むしろ、血の大安売りをするB級ホラーへの反抗だ。そもそも僕は、「ビヨンド」「地獄の門」のルチオ、フルチを愛する純粋なスプラッター少年だった。あの頃のスプラッターとは画面一杯に飛び散る汚物であり、空から降るうじ虫であり、"血"は最後の切り札であった。それが、サム・ライミの「死霊のはらわた」辺りからその尊い血さえも、単なる"血"として扱われ、うじ虫と同じ価値しか持たなくなってしまった。さらには、女性の観客すら、その血に目を伏せるどころか大口開けて笑っている始末。もう、これは世紀末現象である。「血みどろジャック」のラスト。妙子の腕から吹き飛ぶ血が、自らの意志を持たずにジャックの肉体へ帰ってゆく。この血がうじ虫ではなく、赤トンボに見えたなら、まだまだ、この時代も捨てたものじゃない。

インタビュー構成・田中さゆり

は、乾いたら汚いじゃないですか。でも血が乾いたら、こんな色にならないでしょう。ヘモグロビン、鉄分が入っているから、黒っぽくて、味が出てくるんですよ。ほら、それこそね、アルバムがセピア色になっていく感じで。何か、歴史を感じるんですよね。その中にどれだけ、いつの自分がいたのかなって…。

――妙子の記憶みたいなものですか。

藤田　妙子から流れ出た血が妙子だったなら、自分は単なる肉片だっていうことですね。

――藤田さんの「血の美学」ですね。これからも、「血」にこだわっていきたいとか。

藤田　また、やるとしたら、今度も血は好きだし(笑)、どういう方向から血を攻めるかわかんないけど。今回全部、出した血なんですね。唯一、ジャックの血が入ったのは、妙子だけなんですよね。でも、それが活きていなかったから、今度は、全部、血をとりこもうって。スッポンの血を飲んだ男が、水を恋しくなり、池に帰ってきて、いずれは河童になるとかね(笑)。

――今後、書き手としてやっていくおつもりは?

藤田　結局ね、サボリですから。書き手がいっぱいいるんですよ、ウチは。又、誰かが、新たなる野望を企て、「番外一座」が出現しますよ、きっと。それに、あの座長内藤が、「万歳」の役者を一切使わず、「番外一座乞」を旗上げするとほざいているし(笑)。でも、そうなると、僕らは、「元祖　番外一座」として立ち上がらなければならない!(笑)。

――まさに、「万歳一座」は、戦国の世(笑)。

藤田　内藤!　いつかお前の首を盗ってやるゾ(笑)。

はてさて、どう相成りますことやら、その話はまたにして、
今宵はここまでにいたしとうござりまする。

南河内万歳一座公演予定「仮面軍団」5月26日(火)～29日(日)大阪・資生堂ホール　7月6日(水)～17日(日)新宿・タイニイ・アリス　名古屋での公演も予定。

ワンダーランド第14回公演

『翼（つばさ）』

さいふうめい新作書き下ろし

1988年7月29日㈮
～8月2日㈫

下北沢ザ・スズナリ　☎03-469-0511

'88年度演劇界を
震撼させる最強タッグ!

竹内一郎（演出）
＋
黒田征太郎（美術）

キャスト	スタッフ
吉田　稔	［音響］
本間　彰	松本　昭
樋口　勉	［照明］
鼓　和子	ふるやまさお
福島京子	［舞台監督］
北村洋子	上村利幸
ほか	［音楽］
	山口龍夫

●

前売・電話予約／1500円
当　　日　／1800円
チケットぴあ☎03-237-9999
お問い合わせ
ワンダーランド☎044-987-4864

	29㈮	30㈯	31㈰	1㈪	2㈫
昼2:00		●	●		
夜7:30	●	●	●	●	●

開場は開演の30分前です。

劇団員を募集しています

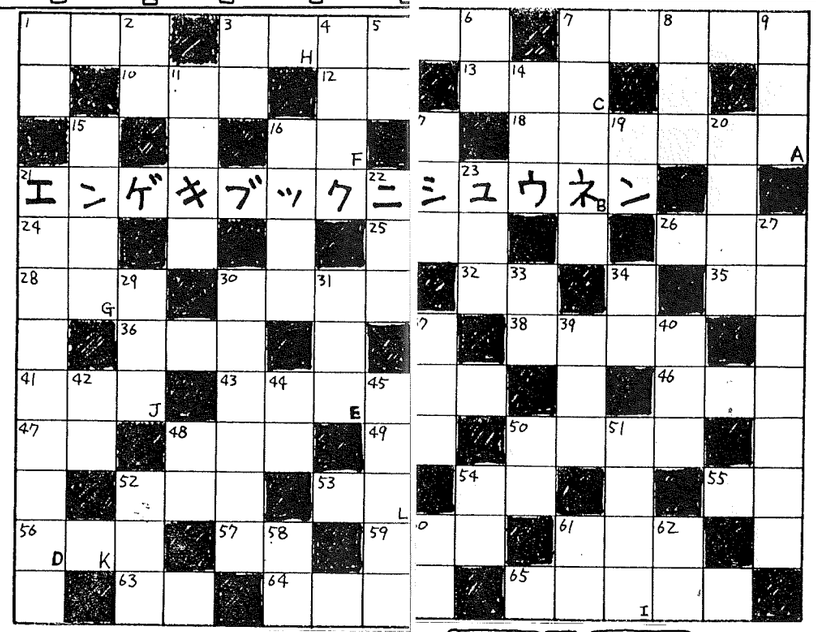
WONDERLAND
〒215
川崎市麻生区片平3-6-15
☎044-987-4864
ワンダーランドまで

演劇ぶっく創刊2周年記念

イラスト・羽生信之
パズル制作人・桐ケ谷直美

オメデタクロスワードパズル

カギをヒントにあいているマスをうめてね。次にA～Lをアルファベット順に並べると、ある歌の最初の部分になっていることでしょう。さてその歌は何でしょう？というのがメデタク2才の誕生日をむかえた演ぶにみごと復活したクロスワードパズルの答なのです



1.「半神」舞台収録ビデオ

Vかβを明記のことネ！

2名さま

2.「半神」サイン付テレカ

円城寺あや　山下容里枝
竹下明子　上杉祥三
羽場裕一

俳優名を明記のことネ！

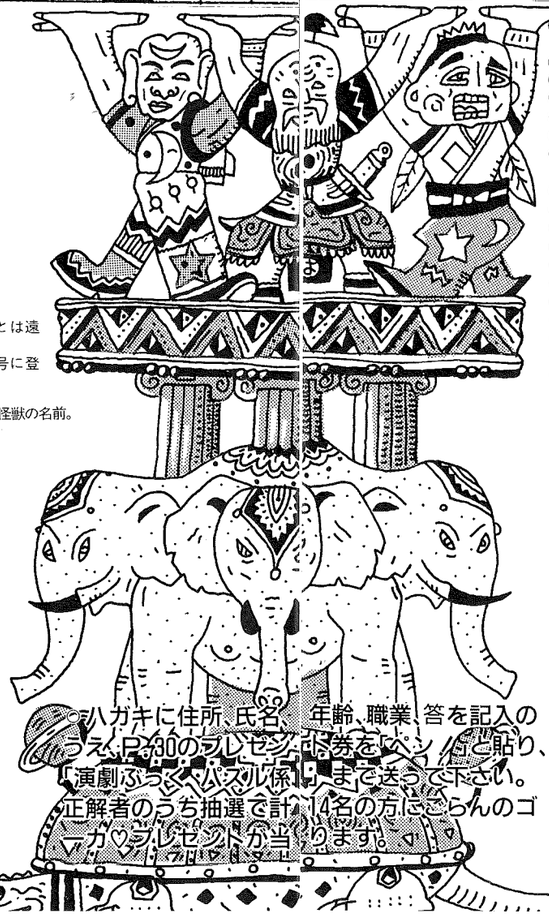
計5名さま

3.サイン付ホワイトテレカ

計7名さま

ヨコのカギ◉

①演ぶ第12号の表紙の劇団遊◉○○○／全自動シアター。
③東京乾電池10周年記念公演　作・山崎哲　演出・岩松了『○○○○○○○の事件』演ぶ創刊号P.51を見よ！
⑦池袋サンシャイン広場で3○○の渡辺えり子の新作『夜に群がる星の騎馬隊』を上演する○○○。○梁山泊。紀伊國屋ホールや、タイニイアリスがあるところ。
⑩本当におこったこと。
⑫GEKISHA NINAGAWA STUDIO『○○のバクテリア』。7色です。
⑬きれいな女の人。
⑯状況劇場は○○テント。
⑱野田秀樹といったら夢の○○○○○。。
㉔旅券。
㉕Cカンパニー公演『少年○。○をカバンにつめて』。三日ボーズで終ることが多い。
㉖ものごとのすじみち。無理がとおれば○○○がひっこむ。
㉘夏のくだもの。
㉚プロジェクト・ナビ公演『ロール・○○○○・ザ・バグ』―ふるさとは遠い空のはて―演ぶ10号を見よ！
㉜ブリキの自発団公演『眠りの○○たち』銀粉蝶は火星人に。演ぶ7号に登場したのは元宝塚○○なつき。
㉟ミュージカル『オペラ座の怪○○』
㊱離風霊船の大橋泰彦が岸田戯曲賞を受賞した作品。三原山も爆発しました。怪獣の名前。
㊳プロジェクト・ナビの作・演出家。
㊶夢の遊眠社公演『明るい冒険』で説教強盗のオヤブンをやった人。「忠臣蔵」で有名な人は○○○内匠頭（たくみのかみ）。
㊸ネヴァーランド・ミュージカル・コミュニティの元気でかわいいヒロイン。演ぶ11号ヒロイン学入門を見よ！
㊻マーケット。いろんなものを売ったり買ったりするところ。
㊼男の子を呼ぶ時名前の下につける。
㊽おにーちゃん。
㊾男の人のこと。タフ○○。ナイス○○。
㊿宝塚のフィナーレは、スターが大○○○○を降りてくる。
52シェークスピア『○○○の夜の夢』
53新宿にあるのはタイニイ・○○ス。第三エロチカにいるのは○○薗芳記。
54演劇界では劇団健康、音楽界では有頂天で活躍。
55自転車キンクリートの寝起きの悪いサワヤカ女優、○○田貴美子。
56スーパー・エキセントリック・シアターの活劇ウエスタン『○○○の騎士』手塚治虫のアニメ。
57足にはくもの。
59『ドレッサー』『BENT』と休む間もなく大活躍の○○○健一。演ぶ12号を見よ！
61オフィス・ザ・サードステージといえば第三○○○。
63転位・21の犯罪フィールド・ノートシリーズ『○○さんの憂鬱』「南極物語」のエライ犬はタロと○○。
64プロジェクト・ナビ公演『想稿　銀河○○○○の夜』
65遊◉機械／全自動シアターの山田くん。ランドセルをしょわせたら日本一。



タテのカギ◉

①女性演出家、元青い鳥、オフィス・ザ・サードステージの「大恋愛」といえばこの人。
②自分が思ったことをやり通そうとする気持ち。
③長野県の演劇フェスティバルといえば○○本演劇祭。
④劇団青い鳥『ある日せっせ、せっせと』は何編？演ぶ8号を見よ！
⑤模様がないこと。
⑥生き生きとしたとかハツラツとしたという意味の英語○○ッド。
⑦風間杜夫、平田満主演、Cカンパニー公演『○。○○○○日記をカバンにつめて』。東クンがいるのは○。○○○隊。
⑧地面がゆれる。
⑨新宿にあるのは紀伊○○○ホール。
⑪自転車キンクリート、略して○○○○
⑭『上海バンスキング』といえば、オンシアター○○○劇場。
⑮韓国公演も大成功／南河内○○○○一座。
⑯劇団青い鳥15周年記念イベント。プランニングニュースを見よ！
⑰畳の部屋。
⑲春○○暁をおぼえず。
⑳第三舞台の作・演出は鴻上○。○○。
㉑サッポロビール恵比寿工場内にある多目的スペース。
㉒○○○が4。
㉓演出家、蜷川○○○。『欲望という名の市電』
㉗自転車キンクリート、青山演劇フェスティバル『○○○○○○○マーティン・ビビン』
㉙秘法零番館、森永ひとみと、ブリキの自発団、片桐はいりのこんにちは公演『○○○鳥』演ぶ6号を見よ！
㉚ネヴァーランド・ミュージカル・コミュニティの紀伊國屋ホール公演『○○○○。○サーフボーイ（純情波乗少年）』。純粋に精神的。
㉛ブリキの自発団の作・演出家。あだ名がイクターマン。
㉝横内謙介作・銀座セゾン劇場公演『きらら○○世伝』
㉞ブリキの自発団公演『○○りの王たち』、田山涼成プロデュース『○○れないから夜』
㊲劇団青い鳥の寝起きバツグンのサワヤカ女優。
㊴昔はこれで洗たくをしてました。
㊵ブロードウェイミュージカル『コーラス○○○』
㊷池袋にあるのは○○シャイン劇場。
㊹第三舞台最年少、藤谷○○
㊺善人会議、横内謙介の処女出版『○○○○○の悲劇』。道がまがっているところ。
㊽恥ずかしい時入りたくなるもの。
㊿隅田川のほとりにでっかいテント小屋がたった。下町○○座。
51大勢の人が集まって作った集団
52作・演出　菅間勇。カンバン女優は稲川実代子。劇団○○○。お寺のマークじゃないよ。
54めったにないこと。
56手づる、たより、手がかり。
60小松杏里主宰　演劇舎○○蛔。美加理もいるよ。
61ある人の下で働いている人
62如月小春が主宰するのはNO○○。川端康成は『○○の踊り子』

◉ハガキに住所、氏名、年齢、職業、答を記入のうえ、P.30のプレゼント券をペタと貼り、「演劇ぶっくパズル係」まで送って下さい。正解者のうち抽選で計14名の方にごらんのゴーカ♡プレゼントが当たります。

チラシ折り込み新時代！

NEVULA PROJECT は
効率的なシステムを提案します

チラシを前もって作成し、専用コンテナにて配達・管理するシステム。

＝こんなに便利で能率的＝

●折り込み劇団側は…●

1. 自劇団の制作スケジュール・劇団員の都合の良い時間に合わせて、折り込み日程が組めます。
2. 満員電車のような折り込みの現場に行かなくても済み、時間と人手が節約できます。
3. 今まで涙をのんでいた、大量の折り込みもできるようになります。

〈87年～88年4月までの折込実績〉

第三舞台
「朝日のようなタ日をつれて」「モダン・ホラー」

Cカンパニー
「少年日記をカバンにつめて」

SET
「ガリバーバー三段階冒険記」

唐組
「さすらいのジェニー」

他、多数

●折り込みを受ける劇団側は…●

1. 仕込み時に自劇団の制作活動に専念できます。
2. ロビーの折り込みラッシュが緩和・解消できます。
3. 専用コンテナにチラシ束を入れておくことにより、保管・管理・移動も楽にできます。

NEVULA PROJECT は
「少しでも能率的に制作作業を！」という主旨でこのシステムを開始しました。すでに多くの劇団の方方の賛同を得ております。
詳しい内容のお問い合わせは下記までお電話をお願いいたします。

▶03-565-2679◀
〒161 東京都新宿区中落合2-12-28

NEVULA PROJECT

ネヴュラ・プロジェクト

初級演劇講座

役者訓練見聞録 ぱーとわん

ネヴァランド NOISE SCOT 遊◉機械 遊眠社

絵と文 庭植 奈穂子

芝居をみた後、「あの踊りはカッコよかったなー、あんな風に踊れたらいいなぁ」とか「あの軽やかで、しなやかで、そして笑っちゃうからだの動きはフツーじゃあない！」とか「ただ立ってるのにミョーにキマッてるし、笑顔がなんだかキラキラしてるんだよねぇ」とか、さまざまに感心して、「やっぱり役者だもんね、訓練してんだもんね、普通の人とは違うよね」なんて納得したり、あきらめたり、うらやましかったりすることがあります。

じゃあ、「いったいぜんたい役者ってどんな訓練してるっていうの？」「やはり普通の人とは違うんだろうか？」ということを調べて役者の舞台での輝きの秘密を探ってみよう！ということになりました。今回は特に役者の資本である「からだ」の訓練（肉練（ニクレン）＝肉体訓練とか身訓（シンクン）＝身体訓練とか呼ばれているアレです）についてです。

イラスト・羽生信之

見てる分には楽しそー!?
ネヴァーランド ミュージカル コミュニティ

ネヴァーランドの稽古場は東大駒場キャンパス内の学生会館の一室。教室のような所で、黒板があって、いすや机がごちゃっとずみに寄せられ、ピアノが2台。本番を約2週間後に控えた今日は、すでに別室で場面稽古をしているということで、肉練参加人数は少ないようですが、肉練のリーダー（役者のうちの一人）の合図で肉練開始です。サザンの曲にのっての滑舌やハワード・ジョーンズがユニークですが、これは歌いながら踊ったり、踊った後にすぐセリフを言ったりする時の訓練になるそうです。ナルホド、ナルホド。やってる方はかなり苦しいらしいですが、見てる方はなんだか楽しそうだなーって思ってしまう雰囲気でした。

●役者 小西崇之氏に聞きました

肉練をやる目的のひとつは、日常生活から芝居の世界に気持ちを切り変えることだと小西氏は考えているそうです。からだを動かしているうちに、日常生活のことを忘れて、気持ちが芝居の世界にスッと入っていけるようになるとのことです。またもうひとつの目的は「からだの知覚」だそうです。どういうことかというと、どう動くと人にはどう見えるか、自分がどこの筋肉をどう動かしているのかといったことが、肉練で自分で実際にからだを使うことによってわかり、意識して動かせるようになるということだそうです。

ネヴァーランドの旗上げメンバーは高校の運動部出身者が多かったので、最初は運動部のトレーニングをそのまんまやってたりしたのが、ダンスをやってる人のアドバイスを入れたりしてだんだん今のような方法になっていったということです。東大の劇団には、遊眠社の「演劇はスポーツだ」説が根づいていて、昔から肉練はハードだったらしいです。

はみだし まことに遺憾に存じます。前号の『旗上げ大作戦』の中の『遊◉機械はDM用の住所録を借してくれます』という記事は誤りでした。遊◉機械では住所録の貸出しをしておりません。関係者各位に御迷惑をおかけしましたことをおわびします。

稽古ファッション 女の子編1

「髪が顔にかかっちゃダメ」とのことでみんないろいろまとめてる

カラフルなトレーナー

ジャージorトレーニングウェア

レッグウォーマン

ポイントは白のバレエシューズ（＝"学校のうわばき"ねっ）

資料集

☺田のほほにほほえみを見、ハヤオはまっとした、田の皮肉なほほえみ、田は田なりの抱負や批判をもっているのだ

☹あのアイヌの女の縫う布の名は何、あの布は名のない布なの

……などなど皆言ってみましょう

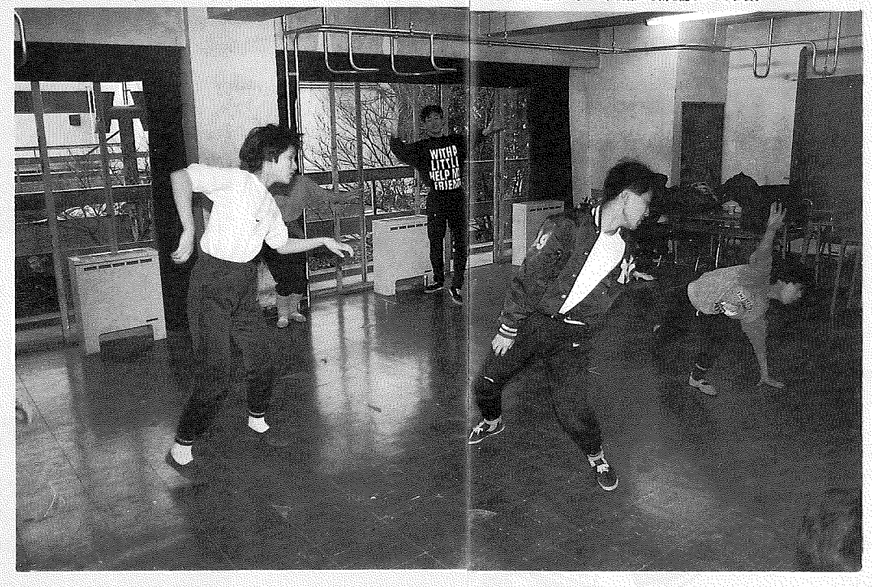
☆滑舌とは？

滑舌＝短い時間になるべく多くのことがしゃべれるように発音の練習をすること。

…つまり早口言葉みたいなもんです……

☺お綾や親におあやまり、お綾や八百屋におあやまりとお言い

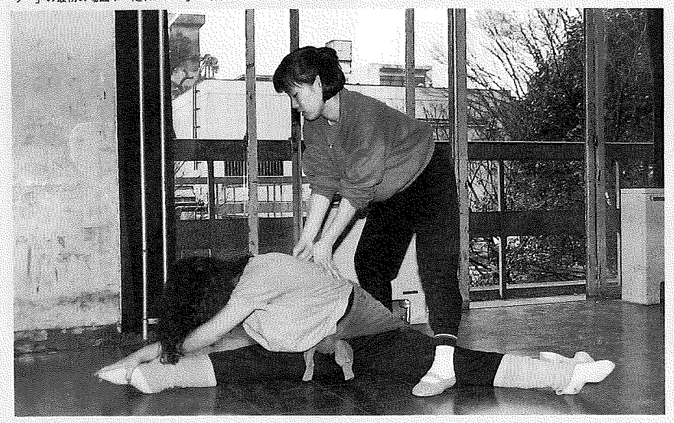
❽ハワード・ジョーンズ
❼と同じ要領で、走って止まって声を出す、息をはくというのをハワード・ジョーンズのテンポのいい曲に合わせてやる。声の出し方は、「ア――」と長くのばす、「ア、ア、…」と短くきって出す、「シー」と息をはく（息をはく音ってこう聞こえるのだ）、「シ、シ…」と息を切ってはく、というように変えていく。舞台のつもりで空間構成も考えて、視線にも気を配ることが必要。



❼滑舌
ふつうの滑舌のあと、イキナリ、サザン・オールスターズの「夕方HOLD ON ME」が流れる。♬夢お……HOLD ON ME♬で走り回りピタッと止まって「あいうえおあおあいうえお♪」これを曲に合わせてくり返す。止まった時ポーズ、表情を毎回変える。サザンの曲のノリもいいし、走ってる時皆が楽しそうにみえて、やってみたいと思ってしまう。人それぞれのポーズもすごく面白い。

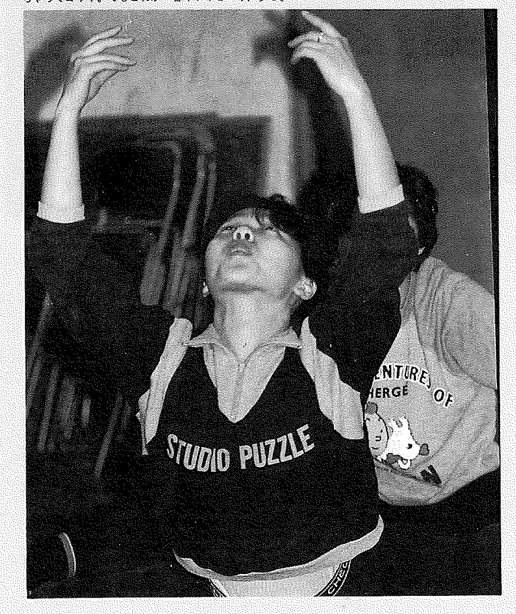
ネヴァーランド・ミュージカル・コミュニティ

❶柔軟
足の屈伸、筋のばし。次に直立不動の姿勢で立ち、からだを1本の軸のようにして足は動かさず重心を傾けてまわる。（ホラ、「モダンホラー」の最初の場面や「走れメルス」の最後の場面でやってたみたいなヤツ。）ひざ、腰、胸、肩、首をまわす。
次に前屈、開脚。ゆっくりめのポップスがBGMに流れリラックスしたムード。入った当初より、ずいぶんからだが柔かくなったと皆言う。



❷バランス
手拍子に合わせて足をあげバレエの基本形のようなポーズで静止。すばやく、フラフラしないこと。
❸腹筋
2人組になり片方が足を押えて。40回。「ゴーストバスターズ」の曲に合わせてやる。♬ゴーストバスターズ♪♬ってピョンとからだを起こすのは、リズムに乗ってて、みてる方は楽しい。

❹背筋
同じく片方が足をおさえて。40回。最後は両手を上にあげて静止（からだの柔かいウルトラマンか？）皆、背中が直角になるくらいそっちゃってコワイ。でもこれが一番キツイという声多し。



❺足あげ
あおむけに寝て足をゆっくり上げたり、下げたりする。

❻発声
声を長く伸ばしたり、短くきったりして出す。高い声、低い声でやる。腹式呼吸が肝心。皆のおなかが動く。次に声をそろえて「あえいうえおあああいうえお」「かけきく……」などと言う

初級演劇講座
役者訓練見聞録

伝説の鈴木メソッドを尋ねて。SCOT

SCOTは横浜ブラッシュというイベントの一つとして「王妃クリテムネストラ」の公演を行うということで、公演当日、横浜は海岸通りにある三菱倉庫まで行ってきました。ホントにタダの倉庫なんだけど中に入ると巨大なオブジェみたいのがつくられていたりしてなかなか面白い雰囲気です。その奥がSCOTの公演会場になってるんですが、天井は高いし、丸くて太い柱はそのまま舞台や客席にいかしてあってなんとなく神殿みたい。舞台上ではすでに役者さん達が各自からだをほぐしたりしていて、すぐに稽古が始まりました。

稽古中はずっと皆無言で、誰が指導するでも注意するでもなく、スッ、スッという感じで次々に行われていきます。なんだか精神統一とかもできそうな雰囲気。けれどやはり運動量はありそうで皆汗びっしょりです。今日はあと2時間で本番ということもあり、20分間位で終わったのですが、普段はウォーキングなどもっと時間をかけて、全部で2時間位になるということです。

●演出家　鈴木忠志氏に聞きました

稽古方法は、世界各国の優れた古典、例えば能やクラシックバレエや舞踏などをもとにして、鈴木氏が考案されたものです。一番重要視しているのは「足」の使い方、「足さばき」。足がしっかりしてると、からだの重心がきちんときまり、舞台での動きやセリフもしっかりしたものになるそうです。だから表情とか手の動きよりも、まず第一に足を鍛えることが肝心ということです。

美術館で自由な発想。NO−SE

NO−SEの稽古場は新玉川線用賀駅からバスで約10分のところにある世田谷美術館。5月にここの野外で公演を行うので、最近ここで稽古をはじめたそうです。この世田谷美術館は広くて芝生がきれいで、とっても気持ちいい所。NO−SEは館内の創作室という学校の図工室のような所を使っています。館内だって新しくてピカピカ！今日は、ド雨のせいか皆の到着が遅れてるようですが、来ている人だけで肉練がはじめられました。

NO−SEで印象的だったのは、皆で「いち、に、さん、」と号令に合わせてやったり、また「全員何回ね」ときまってたりすることがほとんどなかったことです。各自が自分のペースで好きな形でやっているようでした。特に注意する人とか指導する人はいないけど、お互いに「ずいぶんからだ柔かくなったんじゃない？」などと言いあったりして、マイペースという雰囲気がありました。

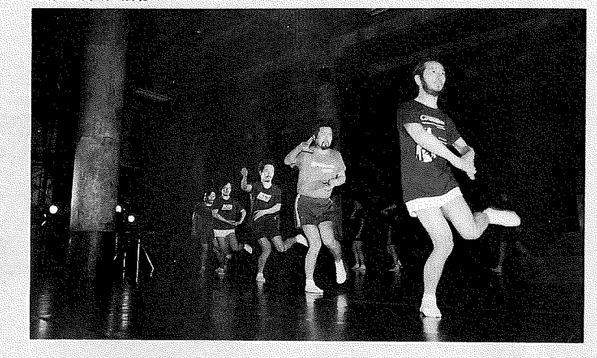
稽古方法は最初、誰もわからなくて、遊眠社や早大劇研や、黒テントや、つか事務所などでやっている方法をきいてやっていたそうです。そのうちに、新しく劇団に入ってくる人から野口体操とか陸上のトレーニングなどさまざまな方法を集めて、その中から選択していったということです。

●役者&演出家　如月小春さんに聞きました●

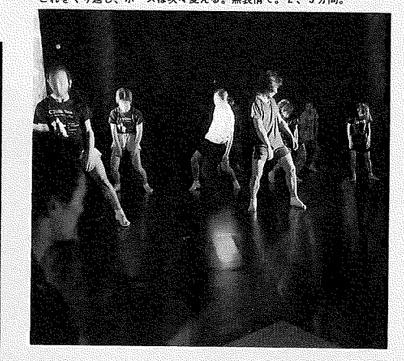
一番力を入れていることは、からだの表情を出すこととアンサンブルだそうです。からだを使って豊かに表現できて、言葉の間というものがあるように、からだの間、動きのタイミングとかいったことでモノを伝えられるようにできるようになるのが目的ということです。そして役者同士が言葉のやりとりをするように、からだの動きで気持ちの受け答ができるようにしたいそうです。また、「からだはいじめたらダメだから」というように、自分のペースで自分に必要なことだけやればいいと考えてるそうです。いわく「学校のホームルームみたいに〝誰々さんは良くないと思います〟なんていうような集団はいやなんです。」BGMが全然ないことを尋ねると、「それはリズムのファシズムですよ。ダンスの練習しゃないから。」とおっしゃってました。

SCOT

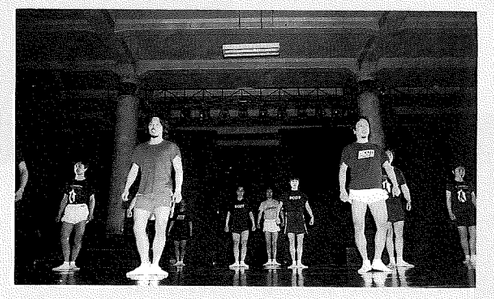
❶ウォーキング
打楽器が威勢のいい音楽（マンボで「ブードゥー組曲」だそうです）が流れ、いろいろな歩き方で"歩く"。すり足、横向き、爪先立ち、中腰、床を踏みならして、など10種類位の歩き方をやる。手は各自いろいろな形をつくる。前方一点をにらみながら歩く様子はまるで忍者のよう。約5分間。

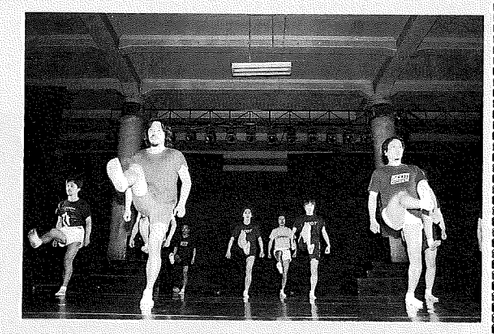


❷スタチューム（＝銅像）
全身の力を抜いてしゃがんだ姿勢から、竹刀で板をたたく（たたく人は「ヨッ」とか「アッ」というかけ声もつける）音に合わせて、スッと立ち上がって各自ポーズをつくり、また力を抜いてしゃがむ。これをくり返し、ポーズは次々変える。無表情で。2、3分間。



❸セリフ、発声
①床に座ってひざをかかえ足を床から浮かした姿勢で、一せいに同じセリフを大声で言う。次に足を伸ばして、次にその足を開いてやる。やはり竹刀で板をたたく音が合図。
②次にひざを開いてしゃがみ、爪先立ちで背すじを伸ばした姿勢から、セリフを言いながらゆっくり立ち上がる。
③次に「いち、に、さん、し」のかけ声と共に手を上げたり、足を踏み出したりして、セリフを言う。どちらも何度かくり返す。
④と、イキナリ、ボリューム一杯の「アンコ椿は ～～～」が流れてビックリ！②の運動をしながら、大声でテープに合わせて歌う。やっぱり無表情で前方一点をにらんだまま、皆が「ア、アン、アン、アンコォー、つばきぃはぁー」とやるのはさすがに迫力。当然コブシをまわしてる人は、いない。





稽古ファッション　女の子編2

SCOTがこの日公演した三菱倉庫内部

NOISE

❶重心の移動
直立不動の姿勢で重心を回す（ネヴァーランドの❶と同じ）。爪先、腰、胸、肩、首、腕を回す。

❷バランス
右手をあげてまっすぐ立ち、上半身を右手と一緒に真横右側にゆっくり倒していき、同時に左足を真横にあげていく。これはすごフラフラするし、支える足にすごく力がいって難しい。（お試しあれ）

❸柔軟
特に号令をかけて一緒にやったりせず、自由に行う。やはり前屈、開脚など。

❹顔
顔の筋肉を動かす。大きく、いろんな方向に。

❺スクワット
足を開いて立ち、手を頭の後に組んで、ひざを曲げ伸ばしする。

❼腹筋、背筋、腕立て伏せ
２人組で腹筋、背筋。

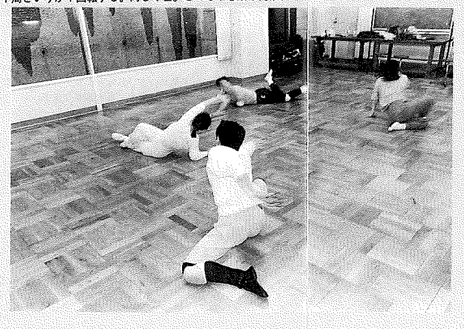
❽呼吸
１人の人の手拍子にあわせて、吸ってはく。だんだん長くやる。

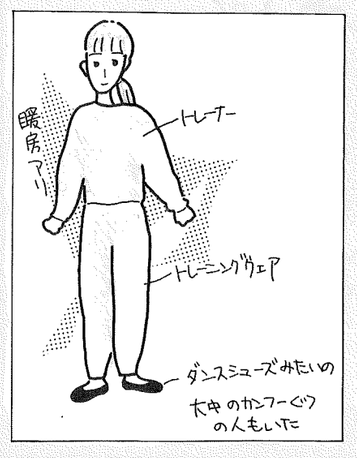
❾発声
いろいろな高さ、長さで大きく声を出す。

❶❶筋を伸ばす
からだの各部を伸ばす。ある人は寝ころがり、ある人は立って「足の裏を伸ばすのって難しい」と言い、ある人は開脚をする。

❶❶滑舌
１人が言った後を復唱する。この時、皆で並んでじっと立って声を出すのではなく、それぞれ座ったり、柔軟やりながらとか、好きな姿勢でやっているのが印象的。

❶❷からだをねじる
如月さんの「右にねじって」の声で、床に寝てからだをグニャグニャ、ホントーに全身をグニャグニャさせ、どうやら方向としては右まわりに１周というか！回転する。同じく左。とても不思議な光景。





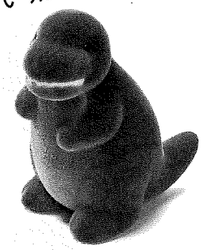
稽古ファッション　女の子編3

体においしい
アルカリイオン健康演劇
アイソトニックシアター
ポカリ
吉祥寺バウスシアター
提携公演!!

1988・まず健康
●吉祥寺バウスシアター提携公演●
●体においしいアルカリイオン健康演劇●第四回公演●
イオンザウルス彼方へ…

作・演出●山下　哲
Satoshi YAMASHITA

私は今、
本当に幸せな気持ちで
いっぱいなのであります。



1988・7・7 THU ▶7・10 SUN

［期間］'88年7月7日(木)→7月10日(日)［開演時間］7・8・9日7時PM10日2時PM［場所］吉祥寺バウスシアター0422.22.3555［交通］JR中央線・井ノ頭線吉祥寺駅東口下車5分［料金］前売1,500円/当日1,700円(☆)［予約・問合せ］劇団事務所045.324.8537　［前売券取扱所］チケットぴあ03.237.9999・吉祥寺バウスシアター・劇団事務所045.324.8537(☆)(☆)（CAST）工藤時紀夫＋田村春美＋久保和也＋石原久＋三浦雅志＋鈴木浩之＋中田美和＋遠藤一美＋林陽子＋西出ひとみ

吉祥寺バウスシアター
BAUS THEATER
チケットぴあ 03-237-9999 にて絶賛発売中!!

■ポカリは今、スタッフ、キャストを募集しています。詳しくは自己紹介を書いて劇団事務所まで…
［問合せ］劇団アイソトニックシアターポカリ　〒220神奈川県横浜市西区中央2・50・17山下方 Phone.045・324・8537

アイソトニックシアター ポカリ

体験レポート
するハメになった。
遊◉機械／全自動シアター

早大テントの手前にある黒い倉庫みたいな所（実は「こだま」というレッキとしたアトリエでした）が遊◉機械の稽古場。中に入ると内側も全部黒くて、天井のライトが舞台になると思われる方向を照らしていて、なんか小劇場のような雰囲気。後ろの方には机やいすなどがごちゃごちゃある様子。すでに名目早大のまわりをランニングしてきたというタフな役者さんたちが、平台を並べてぞうきんがけなどしています。そのうち、なぜだかクレイジーキャッツの歌がかかり、各自平台に上ってからだをほぐしはじめました。ところでここ遊◉機械では、なぜだか「記者自ら肉練を体験して、肉練を知る」という企画になってしまい、人3倍運動が苦手で、じーと座って芝居を見てるから、最近背中がばきばきするなんていう私が、畏れ多くも肉練参加です。別に誰が見てるわけでもないけど、なんだかとても緊張しちゃうのは、地面から15センチほど高い平台にのってることと、こっちに向けられてる天井のライトのせいかな、と思い役者って肉練の時から舞台に立つ訓練なんだよねえなんてことを感じてしまう。始まってみると、やはりそう簡単についてけないのと、人がやってるのを見たくなっちゃうのとで、ウロウロ、キョロキョロしてました。遊◉機械の稽古は思ってたよりずっと厳しい。白井さんだって普段は優しいけど、言うべきことはキビシク言ってコワイ。人数もそんなに多くないのでほとんどマンツーマンのように見ている。肉練ってただの準備運動とかではなくて、もう芝居の一部なんだなあって思いました。

●役者&演出家　白井晃氏に聞きました

肉練で力を入れているのは、基礎体力をつけること、自分のからだを支えられる筋力をつけることだそうです。例えば舞台で歩くのは普通に歩くのとは全然違って、舞台で意識して歩くとなると、筋力がないとフラフラしてしまうんだそうです。

稽古方法は、白井さんが早大劇研で教わっていたことをもとにしているようです。最初はただガムシャラにやっていたのが、振り付けの人のアドバイスなどをとり入れて、だんだん効率よくなってきたということです。

●演出家　吉澤耕一氏に聞きました

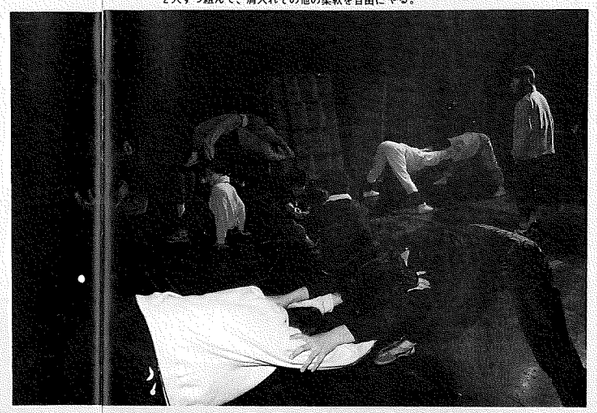
大切なのは、自分のからだを知ることだそうです。からだの動き方も声の出し方も人それぞれに違っていて特長とかがあるのですが、それを自分で気づかずやってるのはただのクセで、自分でわかっていて表に出せるとそれが個性になる、というわけです。だから、まずは自分のからだがどのくらい動くか、逆にどのくらい動かないのかを知ることが必要なんだそうです。

……白井さんも滑舌の時、新人さんに言ってました。「舌足らずなしゃべり方も、それは後で魅力になるかもしれないけど、まずははっきり、大きくしゃべれることだよ」……

遊◉機械／全自動シアター

❶柔軟
いつもは高泉さんが号令をかけながら、先頭に立って行うそうですが、今日は白井さんが「あれ？次何だっけ？」とか言いつつ、自分もやりながら号令をかける。最初は"あおむけに寝て全身をいっぱい伸ばす"ことからはじまって、だんだんからだの各部を伸ばしていく。例えば前屈や開脚でも、まずは片足ずつやるというように、細かく丁寧にやっていく。少しずつなのであまり「イタイノ」ということもなく、堅いからだもほぐれる気がしてけっこういい気持ち。しばしばポイントを白井さんが注意。柔軟の時間はかなり長い。

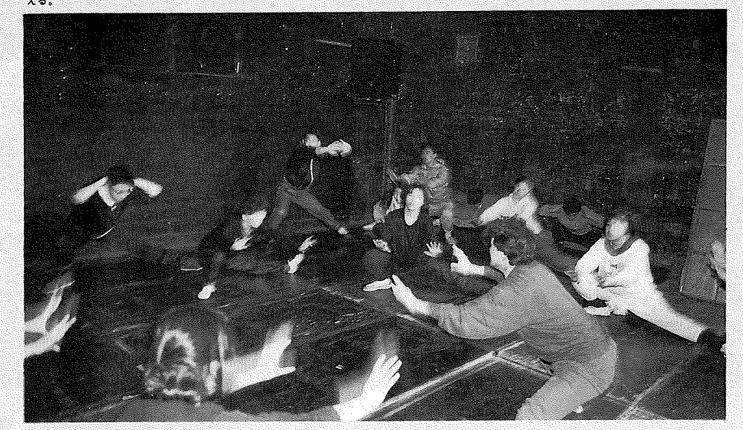
❷2人組で柔軟
2人ずつ組んで、肩入れその他の柔軟を自由にやる。



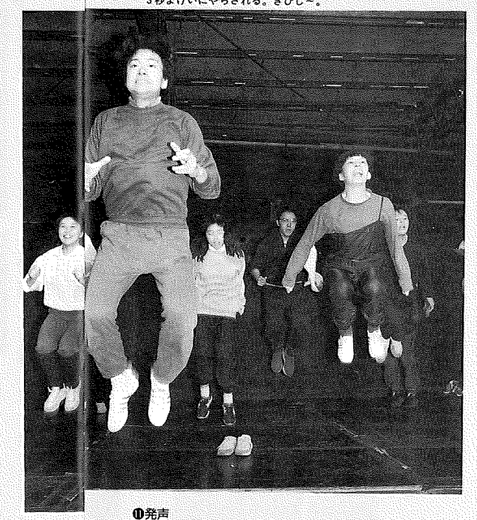
❸腹筋・背筋
両足を曲げて上にあげた状態で腹筋。これだと腰を痛めないらしいがフツーの腹筋よりキツイんじゃない？　背筋は各自1人で、足をおさえてもらわずにやる。

❹腕立て伏せ
腕を広く開いて、次に肩幅に開いて、次に両手の人さし指と親指で三角形をつくって、と3種類。1つ終わるごとに腕の筋肉を伸ばしてあげる。できなければひざをついてもいいということだが、女の子も皆ちゃんとやってるのがエライ。からだに筋力というものを持ち合わせてない私は、ただ形のまねっこになっていた…。

❺スクワット
足を開いて立ち、手を頭の後に組んで、ひざを曲げ、伸ばす。次に足を広く開いて、片ひざずつ曲げて重心を左右に移動する。両スクワットとも女子40回、男子50回で、1人10ずつ順番に声を出して数える。

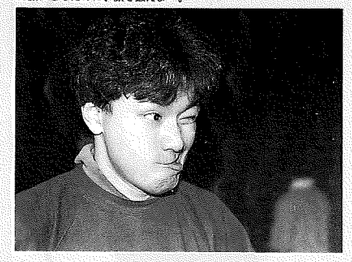


❻30秒間ジャンプ
ももを胸につけるようにして高くジャンプ。30秒間とびはね続ける。「10秒経過ノ」「あと5秒ノ」の声がかかるたびに「ひぇー」だの「ぎゃお！」の声があがる。「あっこ、3秒足りないノ」って、高泉さん3秒よけいにやらされる。きびしー。

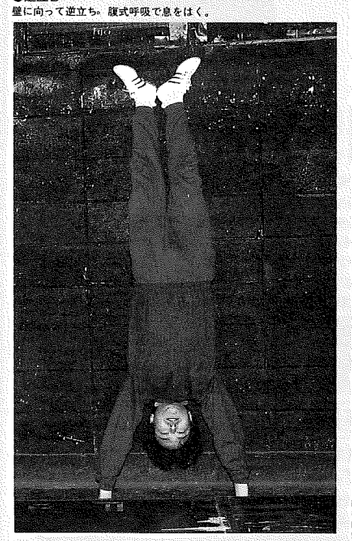


❼呼吸
手拍子に合わせて、2拍吸って4拍はく、3拍吸って6拍はく、というようにだんだん長く。

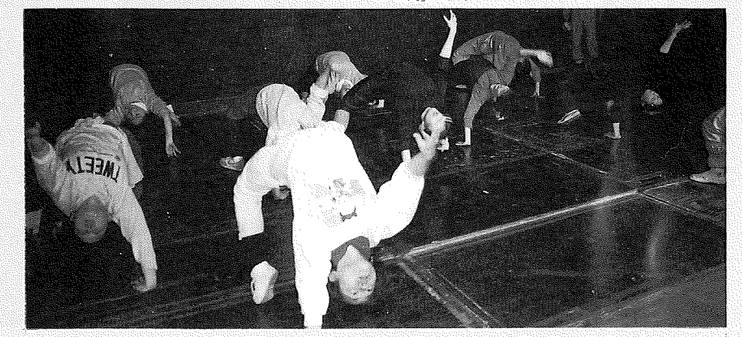
❽顔・舌
顔の筋肉を上下左右真中斜め四方八方に動かす。口を大きくあけて舌を出したり、入れたりする。舌を出して右回り、左回りさせる。顔の筋肉だって使わなければ退化して、動かなくなって、表情がなくなる（逆に訓練次第で耳だって動くノ）。顔とか舌なんて普段使ってるじゃん、なんて思うけど、これが動かないもんだノイキイキした顔になるために、顔を鍛えよー。



❾逆立ち
壁に向って逆立ち。腹式呼吸で息をはく。



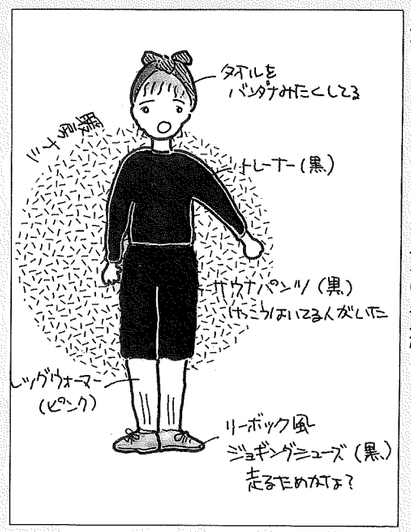
❿ブリッジ
ブリッジして、片手をあげる／片足あげる／うわっスゴイ…。足をあげる所で多くの人がダウン、白井さんのおしかりの言葉がとぶ、「ナニヤッテンダノ」。逆立ちもブリッジも私の死んでもやりたくない事のうちの2つに入るのでパスして、コソコソ役者さんに話しかける。「すっごいですねー、皆はじめっからできるんですかぁ？」「えーできないですけど、やらなきゃ怒られますから、できなくてもやるんです。」ひぇー。



⓫発声
高い声、低い声、いろんな声で「アー。」次に2列に並んで正面を向き、「ア、ア、ア……」とかなり長い間声を出しつづける。白井さんが前でずーっと見ていて「もっと大きく」「いい顔して」「視線はまっすぐ」などと注意。吉澤さんも1人ずつ見ていて「肩の力抜いて」などとチェック。

⓬滑舌
1人が言ったあとを皆で復唱。新人さんなどはなかなかスラッと言えなくて悪戦苦闘。そしてここでも白井さんのチェックは厳しい。「全然声が小さいノ」とさえぎり「自分の1番響く声で言うの。」「違う。」「もっと低く。」などなど。スラスラ言えても「2行の間にまばたき9回もしたソノ」……細かく見てるんだなぁ。

⓭からだの各部を動かす
高泉さんが先頭に立ってカウントをとり、スティービー・ワンダーの曲にのって、首、肩、腰、ケンコウ骨などを動かす。「ダンスの基礎みたいですけど、別に踊るためではなくて、こういうのからも面白い動きができたりするからやってるんです。」と吉澤さんが説明してくれる。



稽古ファッション　女の子編4

生徒募集

国際感覚の演劇教室

豊富な国際経験を基に主宰者衣笠陽子が、あなたとマンツーマンで個性を尊重しつつ、新鮮で楽しい雰囲気の中で、演技の基礎が学べます。

映画「将軍」のパーティーでリチャード・チェンバレンと衣笠。

――衣笠陽子　経歴――
日大芸術学部在学中、ギリシャ国立劇場でギリシャ悲劇、イギリス王立演劇アカデミー（R.A.D.A）でシェークスピア劇を学び、劇団新派を経て Tokyo International Players の制作、以後はオリエンタルダンスの研究。宗家藤間流師範（藤間八千代）

●演劇教室　週1回、月4回15000円
入会金30000円
●入校随時、年令、職業、経験いっさい問いません。
●オリエンタルダンス、日舞教室もあります。

お問い合せ　資料請求は
☎369-1366
スタジオ ケーム
コスモス㈲ 東京都中野区中央1-23-3

番外編
まぼろしの夢の遊眠社

肉練といえば、やっぱり遊眠社！というわけで、かの有名ハードな肉練をぜひこの目で見たいと思ったのですが、遊眠社のトレーニング法は門外不出、劇団機密というわけで取材が許されず、10分間の写真撮影だけなら OK、ということになりました。とにかくひとめでもこの目で見たい！と行って来ました稽古場は都営新宿線森下駅から歩いて10分程のところにあるベニサンスタジオ。ここは倉庫を改造して作ったという所でいくつかスタジオがあり、第三舞台をはじめいろいろな劇団も使っています。

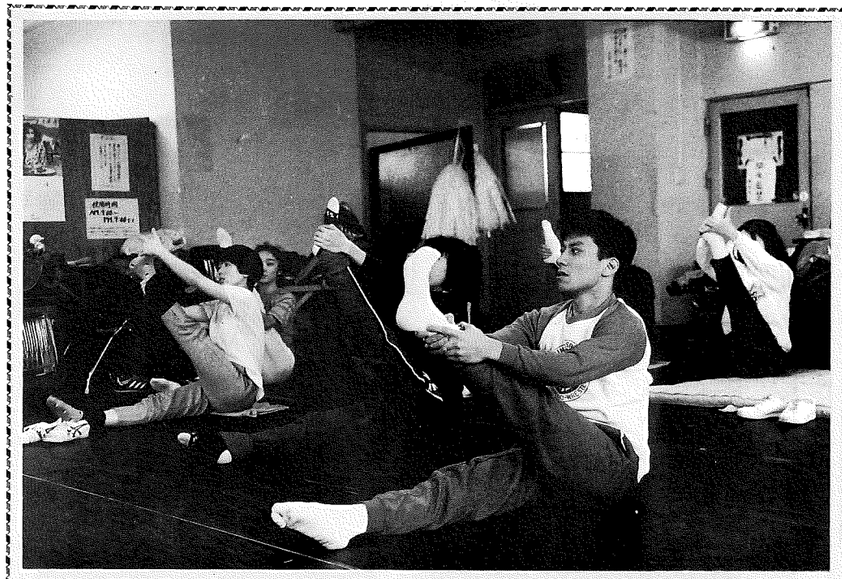
いよいよ遊眠社の稽古場に入っていきますと、かなり広く、半分くらい使って「半神」の舞台が、ちゃんとあの六角形のお風呂つきでつくってあり、まわりには例の巨大リリアンとかいろいろな小道具もみえます。残りの半分くらいのスペースで、役者さんたちが床に座って各自からだを伸ばしたりしていて、これからちょうど柔軟がはじまるところのようです。すでにいくつかの劇団の肉練を見学し、経験値をUPした私は「なあんだ、柔軟かあ」とちょっぴり思ってしまいましたが、見ていると、皆が皆そろってあまりにもからだが柔かくてびっくり。トレーナーの方がいらっしゃるんですが、たまにポイントを言う位でいろいろ注意したりしないし、号令なんてものも全くかけないんだけれど、皆からだが覚えているという感じで次々にやっていきます。そのやり方がまた細かく丁寧で、足のストレッチだけでもたくさん種類があるようです。そして音楽（最新ヒット・ポップスが多かった）に合わせて同じことをやっていても、人によって同じ所を長い時間伸ばしたり、各自が調子をみながら加減しているみたいです。ホントに自分のからだのことをよくわかっているという感じで、やっぱりサスガだなあなんてすっかり感心してしまいました。あたり前だけど、皆プロっていうカンジ…。

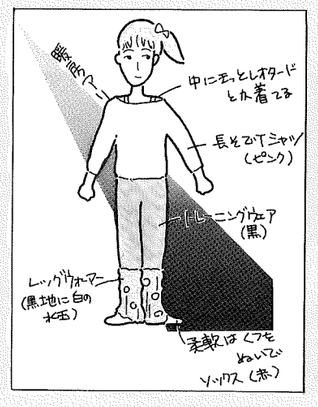
●それでもしつこく 制作 中嶋氏に聞きました

柔軟の後だんだん激しい運動になっていって、全部で1時間半くらいやるとのこと。メニューはトレーナーの方（アメリカに留学して勉強したりしてらっしゃるそうで本格的です）がいろいろ研究してつくり、何ヶ月ごとに変えたりするそうです。最近やってるのは、ダンベルとか、鉄板のようで手に巻きつけられるようになっているものを使っての体操ということでした。

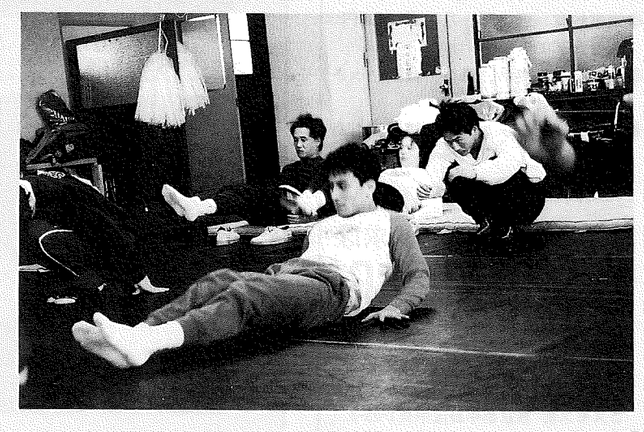
●まぼろしの肉練をかいまみたという人間に聞きました●

本多劇場で公演のあった時、整理券をとりに開演2時間前位に本多劇場に行くと、ちょうどあのロビーで肉練が行われていたので、思わずガラスにへばりついて見てしまったということです。ロビーのソファがすみに片づけられ、皆床に座って柔軟していて、ブリッジして片足をあげてしまったり、前後開脚でほとんどべたーっと床に足がついてしまうのを見てすごく驚いたそうです。そして、うわさのコーラスラインも実際ちゃんとやっていて、スピードがとても速かったこと、役者さん達が楽しそうにみえたことをよく覚えてるそうです。





稽古ファッション 女の子編5



なにが校則だ、なにが生活指導だ、あほたれが、と思う。◉山崎哲

静岡県清水市のある中学校が、「ツッパリ」生徒男女五人の顔写真を卒業アルバムからはずしたという。しかも、顔写真のかわりに、フラワーポットと植え込みの写真がはめこまれていたのである。アルバムをみると、花らしきものが咲いていて、その下に名前が刻まれているものだから、ほとんど死亡通知である。「葬式ごっこ」である。これじゃ、写真をはずされた生徒ばかりか、その周囲に写ってるクラスメートもたまるまい。

おまけに、その理由がいい。「校則を守らない生徒に対する生活指導の一環だ」というのである。もうおっそろしくて、バッカらしくて、涙がこぼれる。なにが校則だ、なにが生活指導だ、あほたれが、と思う。かれらはただ髪を赤く染めたり、伸ばしたりしていただけである。それだけでツッパリ呼ばわりしたら、ほんもんのツッパリがキー悪くするぞ、と忠告してあげたい気持ちである。

いや、五人もあるいは、ほんまもんのツッパリだったのかもしれない。先コーと呼びつけて、手におえない「暴力」をふるっていたのかもしれない。そうだとしたら、「このガキャア」と雄叫びあげて、タイマン張ればいいのである。卒業式の日に、五人を体育館のウラかどこかに呼びつけて、クソガキ参りをするとか、忠生中学の八木先生みたいに、刺すとかすればいいのである。そんな教師にあるまじきことを、などと思ってはいけない。そのほうが、卒業アルバムで復讐するよりよほど人間的だし、「教育的」なのである。

いや、退屈でつまらん授業ばかりしてるもんだから、きっと、生徒みんなからバカにされ、人間扱いしてもらえないのかもしれない。でなきゃ、一般社会じゃとても考えられんよな校則、張りめぐらすはずないもんね。ちなみに、この原稿書いている私のン十万円のワープロでも、「こうそく」が「校則」に変換されない。校則がいかに「特殊社会」のものか、ワープロだって証明しているのである。

●はぶ のぶゆき 忙しいという字はどう書くかというとココロがナクナルと書くのです。友達は大事にしなくちゃね!!

●やまざき てつ 『転位21』の主宰者。6月5日～14日「マーちゃんの神曲」を新宿・紀伊國屋ホールで公演。木内みどり、柄本明も出演する。また研究生も募集する。受験料（6000円）・履歴書同封のうえ劇団（〒164 中野区中野1-27-16）まで郵送。締切日6月12日。

『大河小説』NOBUYORI—VIII 義朝の腹を探る清盛◉ひさうちみちお

「これは平太殿、いやボンヤリしておって失礼しました。」

平太清盛は無表情に近い笑顔ながら言葉使いは親しげに話しかけてきました。

「心配事ですか？いえ聞いとりますよ。えらい事でございますな。」

清盛は大蔵館での弟義賢との合戦の事を気使うようなロぶりです。義朝も清盛を油断のならない相手と警戒してはいましたが、しかしこの時は彼の言葉を素直に受けて応えました。

「いや、まあね、いずれは…。」

「大事ございますまいか？なんならうちからも少しばかり兵隊まわしても…。」

「いやいや、もうそのように気イ使わんで下さい。もう、ほんうちわの喧嘩でござるゆえ。」

さすがにこればかりは義朝も額面通り聞ける台詞ではありません。

「それに平太殿にそう言うてもろうたとて仮にも帝にお仕えする者がよそ様の兵隊を勝手に動かせるものではござらぬ。」

義朝がきっぱり言い切ると清盛は少し歯切れの悪い受け応えになりました。

「はあ、それは、まあ、その通りでございますな。」

腹の中を探りあうようなややこしい言葉のやりとりが苦手な義朝は清盛がその歯切れの悪さの中からまた別の事を言い出す前に気使い無用とばかり自分の家の話をしました。

「うち（源氏）はもう昔からずうっとこんな事ばかりしとります。血イでござるよ、これも。」

「いやいや武者の家に生まれた者はみな同じでございます。家の子郎党連れて国守っとったら家来の喧嘩でも出て行って親兄弟相手にとったのとらんのとせななりますまい。まあ言うたら武門の宿命ちゅうやつでございますがな。」

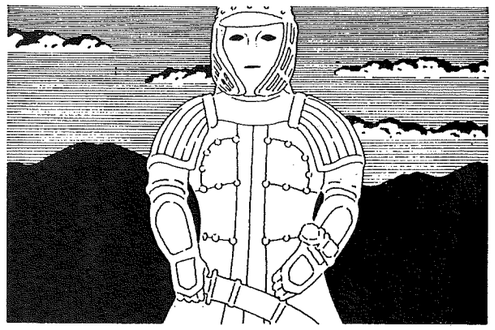
話の方向を変えても清盛はそつなく合わせてペラペラとよく喋ります。

「ほんまに因果な事でござる。なれど親兄弟言うても離れて住んどって己の言いたい事ばかり言うて、そのようにしとったら別に情とてござらぬ。他人と同じ武者は家来が子供でござる。」

義朝がそう言うと清盛はぬっと首を伸して小声で聞いてきました。

「いやマコトに。わしとて他人事ではございませぬ。ほれ、先の帝がおかくれあそばされてM親王がその後に座られた以上S徳のお上の側にはべられる方々が黙っておられるはずもござらぬ。合戦になればわしら平氏も割れましょう。覚悟はしとりますが、その時は源氏のお家も最後の決着をつける事になりましょうな。」

清盛はそれまで細めていた眼をはじめてギロリとむいて義朝を見すえました。



●ひさうちみさお しばらく長いマンガを描いてなかったので今年は久しぶりにガロで連載します。見てチョーダイ。

演劇ぶっく Back Number Line-up

バックナンバーのお申し込みは、ハガキか電話でお気軽にお申し込みください。料金は本が着きました後、同封の郵便振替用紙にてお支払い下さい。なお、創刊号と3号、8号、9号、10号は、おかげさまで品切れとなりました。

（申し込み先）㈲演劇ぶっく社
〒164 東京都中野区中野5-67-6-406
☎03-228-2545

No.2 ¥500 〒200
野田秀樹×大地真央＝「十二夜」
◇石舞台七変化3部作＝挙上演・夢の遊眠社◇根津甚八インタビュー◇スワンソングが聴こえる場所 第三舞台

No.4 ¥500 〒200
特集 「ラスト・アジア」
◇小須田康人インタビュー◇ビック・アップ5 自転車キンクリート・南河内万歳一座・他◇小指の思い出 夢の遊眠社

No.5 ¥500 〒200
特集 第三舞台「ハッシャ・バイ」
◇佐田安則インタビュー◇ビック・アップ5 劇団☆新感線・山の手事情社・他◇唐十郎インタビュー

No.6 ¥500 〒200
特集 東京グランギニョル全記録
◇半神・夢の遊眠社◇愛すべき三ヨーナヤツ 第三舞台・伊藤正宏・第三エロチカ・水内清光・他◇木野花インタビュー

No.7 ¥500 〒200
特集 夢の遊眠社「明るい冒険」
◇恩と共に去りぬ 大地真央◇フリークス 第三エロチカ◇涙なしで玉葱の皮をむく方法 遊◇機械／全自動シアター（創刊一周年特大号 特別定価600円）

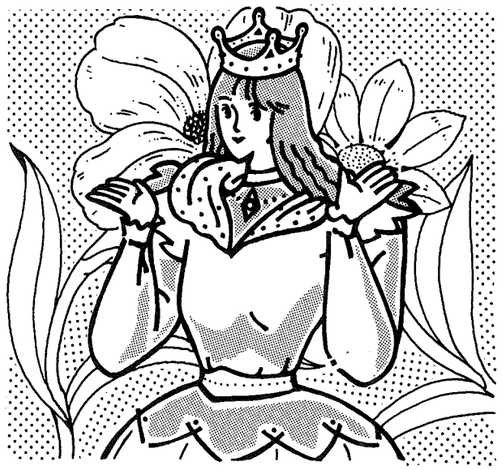
No.11 ¥600 〒200
特集 舞台デビューのすすめ
◇飴屋・三上ひとみ×大人形劇◇劇団青い鳥ゆでたまご◇第三舞台×ケンホーナー特別編◇稽古場日誌◇遊◇機械、じてキン、ネヴァーランド）

No.12 ¥600 〒200
「クラウド9」戸川純・勝村政信
◇遊◇機械「僕の時間の深呼吸」羽場裕一 篠崎はるく 高泉淳子◇小劇場演劇の軌跡 「第三舞台と第三エロチカ」◇初級演劇講座「旗上げ大作戦」

Q&Aフォーラム

爽やか自然派たち（ヒロイン）

舞台の楽しさは、本ものの役者たちを今、目の前で見れること。さまざまな役を演じ、さまざまな顔を見せてくれる役者たちの中で、いつもナチュラルに、その人そのものを感じさせて魅力的な女優さんたちがいる。自然体のまま舞台に現れて、なんだかとっても親しみを感じさせ、それでいて観客の胸の中にしっかりと印象を残している人。そんな五月の風のように自然さが心地よい爽やかヒロインたちにスポット・オン！



え・羽生信之

これからは、もっと普通をめざしたい。

自転車キンクリート　池田貴美子 IKEDA KIMIKO

82年12月、じてキン旗揚げ時からのメンバー。高校の宿舎の夢みる少女、売れなくなった魔法使いサリーちゃん、最後の青春、など、ちょっと間のぬけた役柄を演じてきたが、最近では、女社長、乳母、主婦など、若い役をやりたいという本人の希望に反して、ふけ役が多く回ってくるこのごろ。

——どうして、芝居をはじめたんですか？

池田　ひえー、はずかしい。はずかしいから、あんまり言いたくないんですけど、小学生の頃演劇クラブに入ってたんです。だから他のものを知らないからっていうのがあるんですよね。で、それに入るきっかけですけど、劇団四季の子供ミュージカルを、区の方でタダで見せてくれるというのがありまして、私は、もう忘れもしない「ジョン万次郎　海を渡る」というのを見に行って、すごい勢いで感動してしまいまして、ワーッとか思って、こういうのを一回やってみたいと思いまして、で、出たがりだったっていうのもあるんですけど。中学、高校、大学と演劇クラブに入ったわけで、きっかけといえばそれですね。

——自分じゃ言いにくいかもしれないですけど、じてキンの他のメンバーからは池田さんて、どんな存在なんですか？

池田　バカにされてるんじゃないですか、とか言って（笑）。池田さんには幸せになってほしいとか言われるんですけど、どうなんでしょうね。ただ、もう少しりこうになりたいですね。私、バカだと思うんですよ、自分で（笑）。うちの劇団員をほめるわけじゃないんですが、たとえば、読んでる本の量なんか、飯島なんかにはかなわないし、みんな自分の主張を言葉にできるでしょ。私、それができないんですよね。

——役柄なんかは、いつも似たような感じがありますね。

池田　それは全部私が悪いんです。私の演技のはばがないっていうか、ちょっとブッツンきてて、まじめそうにしてるんだけど、あわてもんで、どっかぬけてるっていう役が多いですし、やりやすいんですよね。で、そこにひたっちゃってて、安心しきってるところが私はいけないと思うんですけど、だから、これからは、もっと普通を目ざしたい。何が来てもできるような役者に、なんてはずかしいなぁー、なりたいなとは思ってるんですけど。

——なんか、民謡習ってるんですって？

池田　制作の大場も含めて、メンバー全員で習ってるんですけど、はじめは、のどを強くするという目的だったんですが、それ以上にすごく楽しいです。民謡って、楽譜どうりに歌わなきゃいけないっていうものじゃないから、同じ曲でも、ひとそれぞれ聞こえ方が違うんですよ。私たち役者より、制作の大場が一番まいんです。

Q&A

①**目覚めはいいですか？**
●すっごい悪いです。目覚ましを3つかけてるんですけど、全部消してます。タンスの陰とか、遠いところに置いてるんですけど、いつのまにか消してるんです。

②**朝ごはんは食べてますか？**
●食べません。だからふとります。やせなくちゃと思ってます。でも、朝ごはんを食べる余裕があったら寝たいんです。

③**好きな季節は？**
●生まれた時でもあるんで、秋です。9月20日生まれなんです。さむくもなくあつくもないっていうのがいいですね。

④**スポーツは好きですか？**
●好きです。見てるよりも、やったほうが好きです。何かやってたっていうわけではないんですけど、遊ぶ程度に、スキーやったりとか、野球やったりとか、テニスは全然うまくならなかったですね。運動オンチだけど、体を動かしているのが好きなんです。

⑤**どんな男性が嫌いですか？**
●えー、こまっちゃったー。男性だったら誰でもいいですって、そんなことないか（笑）。あんまりキザったらしい人は好きじゃないです。相手の事を気にしてくれる人が好きなんで、自分が一番言う人は好きじゃないです。

⑥**どんな女性が好きですか？**
●自分がなりたいという意味で、いろんな人の事を気にしてあげられて、余裕のある人間になりたいです。

⑦**笑い上戸ですか、泣き上戸ですか？**
●泣きます、よく。テレビとか見て、悲しいのがあったりすると、ボロボロ泣いちゃいます。この前の中国の列車事故あったでしょ、もう私、ボロボロ泣いちゃって……。あと、くやしくても泣きますね。人知れず泣くっていうのがいいと思うんですよ。本当はこらえなきゃいけないんですけど、ダメですね。いたるところで涙が出ちゃって。

⑧**ひとりでいるのは得意な方ですか？**
●得意です。嫌いじゃないです。ボーッとして、いろんなことを考えて、空想の世界に入っちゃうのが好きです。だから、今度、お給料が入ったら、あれ買って、あそこへ行って、とか、どんどん広がって行くんです。で、それで一日たっちゃったりして。

⑨**よく見るTV番組は？**
●2時間ドラマとか好きです。サスペンスものとか。おばさんみたい、とかよく言われますけど、おばさんが見てるようなのが好きです。あんまり続きものは好きじゃないです。だからマンガなんかも読み切りが好きですし、テレビも2時間ぐらいで完結するのが好き。

⑩**寝つきはいいですか？**
●寝ざめも悪いように寝つきも悪くて、だから最悪なんですよ。

「ミッドナイト・アップライト」でチア・ガールになって躍る。「最後の青春」

初めて立ち稽古やる日はみんなテレちゃうの。

劇団青い鳥　葛西佐紀 KASAI SAKI

きっかけは大学の演劇研究会。芝居をやろうと大学をやめ名古屋から上京。養成所で出会った仲間と青い鳥を結成。「物語　威風堂堂」のお茶っ葉を探して旅立つ長女など、舞台にりりしく立ち上がる姿は私たちを魅了するが、私生活ではTVを見ながら頭の中をまっ白にできるという得意わざも持っている。

——上京して養成所時代からずーっとずーっと青い鳥をやっているってすごいですね。

葛西　すごいでしょ。あたしもすごいと思う。

——ずっと好きなことをしてきたわけですね。

葛西　好きだったことは確かだけど、その時の情況、何かハズミみたいなものがあったんじゃないかなって思うよ。

——集団創作を続けてきているわけですけど、やりたいことって毎回一致するんですか。

葛西　不思議なんだけど、やりたいことっていうよりもその時何を感じているか、とか何を考えているかとか、そういうところが奇妙に合ってたりするわけ。

——15年間続いている秘訣ってありますか？

葛西　合わせようとか、意見が合うとかそういうレベルのところじゃないみたい。だって他人なんだから違っていて当り前なわけじゃない。でもその違うことに興味が持てるっていうことなの。同質な部分を持ってる人って引き合うでしょ、異質なものも引き合うと思うの。青い鳥の場合はそれが調和してるんじゃないけど、何かがなにかを補っているんだろうね、一人一人が。ある方法論があるわけじゃなくて、自然にそうなっているのが青い鳥の不思議なところだなぁって思うの。

——みんなで作っていく段階で一番楽しいのはどんな時ですか。

葛西　まずはね、具体的な芝居の話になる前の話っていうのが面白い。もう話がとんでとんで跡形がなくなっちゃうの、一番初めのとこから。そういう時が楽しい。大変なのはそこから何を抽出していくかっていう作業。そして次は即興で立ったりするじゃない、そうすると初めすごく恥ずかしいの。いつもいつも恥ずかしいの。

——今でも？

葛西　そうだよぉ。でね、初めて立ち稽古やる日はみんなテレちゃうの。でもいつもそう。慣れるということがないの。なんかね、ドキドキするの。私思うんだけどね、常に初々しくありたいと思う。

——昔から役者になろうと思ってましたか？

葛西　ううん。高校生まではハンドボールに明け暮れてたから。でも小さい時からね、人の前で何かやって見せたり一人で芝居をやったりすることが好きだったの。ケ・セラ・セラを歌って踊って見せたり、近所のたんぼの畔道にムシロ敷いてね、一人でお芝居するの。トトサマー、カカサマーって涙出してね（笑）。そうやって遊んだりしてたことはしてた。

——青い鳥の人たちって役者っていう感じがしませんね。

葛西　どんな感じがする？

——役者もやっているけど、もっと自由にやりたいことをやっているっていうか…。

葛西　そうでしょ。そうしたい。役者っていうワクからも演劇っていうワクからもはずれたいと思ってる。

——15周年記念イベントではどんなことを？

葛西　とにかく題名どおり天晴れな芝居をね。お客さんがある種の期待を持って見に来るでしょ。どっかで裏切りたいっていうか、こういう私たちもいるのよっていうのを楽しんでもらえたらなって思います。

インタビュー後記

稽古などを何度か見学に行って、ふだんの池田さんを見たことはあったけど、面と向かって話すのは、今回が初めて。いろんな事を想像しながら、楽しみにして行ったんだけど、思っていたとおりの人でした。うれしいなぁ。人間味が感じられて、温ったかい人。ちょっと無器用なところがあるけれど、そこがまた、池田さんのいいところ。（佐々木秀隆）

●次回公演
「ほとけるる呼吸」
6月1日～30日　池袋／文芸坐ル・ビリエ

人にものを教わったりするのがスゴク楽しいですね。

劇団鳥獣戯画　石丸有里子 ISHIMARU YURIKO

小学校の頃から教科書の戯曲を読むのが好きで、ごく自然に演劇部に入る。文学座附属養成所を卒業。50年鳥獣戯画創立以来、30～40本の作品に出演。歌って踊って、役柄は赤ちゃんからお婆ちゃんまでと大活躍。甘く美しい声も魅力のひとつ。

——石丸さんは元気でイキがいいという印象があるんですけれども…。

石丸　元気は元気ですねー。ブロードウェイなんか見てると女の人のパワーがすごいでしょ。私もあんなふうに、男の人にひけをとらないくらいのパワーを出したいって思ってますからね。

——地も元気なんですか？

石丸　ウーン、地は地味です（笑）。でも人からよく元気だって言われます。あのね、「十二夜」の時カゼひいてすごい調子悪いって時に、共演者の人に「石丸さんはいつも元気ですねー」って言われて、「ええっ私今日元気ないでしょっ？」って言ったら「いや全然、全然わかんないですけど」って言われました。

——子供の頃はどんな子でしたか？

石丸　本が異常に好きでね、少年少女文学全集とかが家にあって、それを何度も何度もくり返し読んでました。もう話を覚えちゃってるんだけど、なんかその話の世界に浸りたくて、また読んじゃうの。

——家事は得意ですか？

石丸　はい、大好きです。料理が一番好きですね、やってててとても楽しい。料理は奥が深いですよ。凝ったものとかは作らないんですけど。ほらフランス料理で仕込むのに何時間とかいうのじゃなくて、一時間あればフルコースをつくれます。

——オフは何をしてますか？

石丸　鳥獣戯画は基礎稽古を毎日する劇団にしようってことで、会社員劇団と呼んで下さい（笑）。だからあんまり休みの日はないんですけど、まず最初にお洗濯と掃除ですね。そのあと芝居や映画みたりとかです。

——稽古が好きなんですか？

石丸　私は人にものを教わったりするのがスゴク楽しいですね。日舞とかダンスとかなかなかうまくならないですけどね。マット運動とかトランポリン使ってやって…私も介添えがいるとバック宙返りできるんですけど、いつか舞台でバック宙を披露するのが夢です。

石丸　いつもいろんな役を巾広くやらせてもらってるんで、特にこれを！ってのはないですけど、うーん、いじわるっぽいおばさんとか…。おばさんって個性的になると思うし。そういえば、若い娘やお婆さんはやってもおばさんってあんまりやったことないみたい。

「好色五人女」少女から人妻まで、なんと5人の女を演じ分ける。

Q&A

①**目覚めはいいですか？**
●体調にもよりますけど、稽古始めの時は筋肉痛になっちゃったりして、そういう時はなかなか起きれなかったりするけど、普段はだいたいいいと思います。

②**朝ごはんはしっかり食べますか？**
●ハイ。パンとコーヒーとあと何かタンパク質をひとつくらい。

③**好きな季節はいつですか？**
●うーん…春…。夏は暑いし、冬は寒いし…あ、桜が好きですね、お花見とか…。

④**スポーツは好きですか？**
●そうですね。ダンスとか、踊ることが好きです。

⑤**どんな男性が嫌いですか？**
●卑怯な人。男性でも女性でもですけど。何かできなかったことを環境のせいにしたりとかね…。

⑥**どんな女性が好きですか？**
●とぉーい理想の人だったら、マリリン・モンロー。かわいくってすごく憧れです。あのかわいい顔とスゴイプロポーションがあったら、私の人生も変わってたろうなーなんて（笑）。あと白石加代子さんも好きです。女優さんと普通の女性では違うかもしれませんけどね。普通の女性では、頭のいいお嬢さんていうか、若い人でも前向きな考えをもって何かやってる人って素敵だなぁって思いますねえ。

⑦**笑い上戸ですか、泣き上戸ですか？**
●うーん、両方ですねー。泣くのは、本読んだり、映画みたりしてすぐ泣いちゃいます。笑うのはもういつもケラケラ笑ってます。

⑧**一人でいるのは得意な方ですか？**
●一人でもちゃんとやっていけますけどね。でも、あんまり一人でいるのは好きじゃない……。

⑨**よく見るTVは？**
●えーと、ホレホレ、「来来キョンシーズ」！、あれは一番面白い！　もうサイコーですよ、見ほれてます30分間。なんてスゴイんだろうって。あとはね「邦楽百選」とか、あっ「クラシックバレエ入門」！　いやータメになりますよー、プロの方はやはりスゴイ（笑）。あとねー、英会話。おかしいのはね、ビデオにとってあって順番がごちゃごちゃになってたりして、「あ、もうこれ見た、見た、…けど全然覚えてない。」って。話は覚えてるんですけど英語の語句は全然覚えてないの。どーしょもないですよー。でもただ見て楽しんでます。

⑩**寝つきはいい方ですか？**
●スゴクいいです。…だいたいお酒をちょっと飲んで寝ちゃうから（笑）。でもどこでも平気で寝れますね。

インタビュー後記

石丸さんの話を聞いてると、毎日の稽古だって炊事洗濯だって何だって、すごく楽しいことに思えてきます。年下の私が言うのも失礼かもしれないけど、会った瞬間から、笑いながら答えてくれている間もずっと、うわーかわいい人だなーって思ってました。でもふとみせる静かなまなざしはやっぱり女っぽくて……。すっかりファンになっちゃいました。（庭植奈穂子）

●次回公演　題未定
9月10日～18日　下北沢　ザ・スズナリ

失恋で日常が暗くなってた時そうだ、演劇をやろうって！

第三舞台 筒井真理子 TSUTSUI MARIKO

「ゆでたまご」のちょっとビンボーなポッコリのヤッコリだリン！

Q & A

①目覚めはいいですか？
●もうバツグン！
②朝ごはんはしっかり食べますか？
●食べられるんだけど、朝ごはんらしきものは自分の家で作って食べることがない。
③好きな季節はいつですか？
●夏。
④スポーツは好きですか？
●大好き！やるのも見るのも大好き。中学、高校時代はハンドボールの選手でね、ポイントゲッターでキャプテンだったんだよ。筋力と骨格には自信があるの。見るのはね、ラグビーとか、あと格闘技が好き。ボクシングとかね。
⑤どんな男性が嫌いですか？
●嫌いって難しいよね。私の全部を受け入れなくても何か一つそこが好きっていうのを持ってててくれて、お互いに心が開けるっていう人間関係が作れる人は好きなのね。でも私を受け入れてくれないから嫌いかっていうとそれはまた別問題でしょ。ヤなヤツっていうのはいっぱいいるけどね。
⑥どんな女性が好きですか？
●青い鳥の人たちみたいな人。柔軟で自由で正直で…。女性でも男性でもそうなんだけど、私たちはもちろん生活にとらわれててやらなくちゃならないことがいっぱいあるけれども、その視線の果てがね、遠くにあるっていうのかな、そういう人ってあこがれるのね。
⑦笑い上戸ですか、泣き上戸ですか？
●笑いだして止まらないこともあるけどどちらでもない。飲んだ時は飲めないから眠り上戸。
⑧一人でいるのは得意な方ですか？
●得意。
⑨よく見るTVは？
●ドラマ。
⑩寝つきはいいほうですか？
●バツグン！青い鳥一番！

インタビュー後記

葛西さんはそばにいるだけでもなぜかホッとする。「ゆでたまご」で土建屋の姐さんが「あなたといるとフッと楽になる」と言ってたのは実話だったんだなぁ。インタビューが終ると「稽古場のストーブをつけっぱなしで来たかもしれない」と慌ててもどっていきました。「ゆでたまご」の「家へ帰ると冬でもやけに暖かいの」という葛西さんのセリフは実話だったんだなぁ…。

（桐ケ谷直美）

●公演予定
劇団青い鳥15周年記念
青い鳥 SPECIAL PRESENTS
「天晴れ—APPARE」
5月15日～21日 大阵／近鉄小劇場
6月13日～16日 東京／シアター・アプル

——この春まで大学生だったそうですけど、演劇しながらの卒業って大変ですか？
筒井 やっぱり授業に出られなくて、私も厳しい先生の課目が一つ残ってたんです。で、先生の家に直接電話して、毎週レポート提出しまして、最後に試験を受けて、やっと。
——よかったら何年かかったのかを。
筒井 （笑）ヒミツにしておいてください。
——筒井さんが演劇を始めることになったあたりの話から聞かせてもらえますか。
筒井 やっぱり第三舞台の旗上げ公演見て、強い印象受けて、入りたいなという気持ちはあったんですけど一年ぐらい迷ってたんです。そのうち、ちょっと失恋しまして（笑）、日常が暗くなっちゃって（笑）、ある日、こんなことではいけない、立ち直らなくちゃ、と。
——思い切って演劇でもやろうと？
筒井 そう。それでちょうど第三舞台が大隈講堂の前でテント公演してたんですね。その頃、私、第三舞台がどこにあるのか知らなかったんで、「今を逃がしたら、またどこにあるのか分からなくなっちゃう」と思って公演中の楽屋にそのまま駆け込んだの（笑）。そしたら羽交い絞めじゃないけど「ちょっとちょっと」となだめられまして（笑）。劇研に行けばいいって聞いて、やっとホッとして（笑）。
——入ってどうでした？
筒井 私って、それまであんまり努力家じゃなかったんですよ。それが芝居で初めて努力するってことに出合った感じ。身体訓練もキツくてぴっくりしたけど、ちょうど失恋の苦しみをふり切るためにはよかったりして（笑）。
——ところで、昨年の「朝日—天の磐戸編」では、初めてといっていいキャラクターで。
筒井 そうなんです。あの時「今度入った新人？」って聞く人もお客さんの中にいたんですって（笑）。木野さんとの初めての顔合せの時、「この娘自信なさそうだし、なんとかしないと」って木野さん思ったらしいです。それで、今までと正反対の役させてみよう」って。私もそういうのやってみたかったし。
——はつきりしている役でしたから、やって気持ちよかったのでは？
筒井 でも必死でしたね。怒ってばかりいる役でしょ。私、あんまり怒らない方だから大変だったんです。「性格変える」って宣言してふだんから憮然としたり（笑）。「一度倒れちゃったんですよ。楽の前の日、いやにうまく怒れるなぁ」って思っていたら、気持ちがどんどん高ぶっていって、でも手はシビれてきて頭は真っ白だしヘンだなあと思ってたら、踊って終ったあとバタッと倒れちゃって。
——コワイですね。
筒井 でも、とにかく起きて家にタクシーで戻って、もう入院しながら舞台に出ようと思って、荷物とか着る物まとめて電話したんです。麻疹病院に（笑）。症状を言ったら神経科に電話を回されちゃって（笑）。それで詳しく話をしたら、「あなた、それは興奮しただけですよ。家で休んでれば治ります」って（笑）。
——興奮でなるんですか。
筒井 けっこう役者さんはあるそうです。そのくらいあの作品は大変で…。でも、それまで私、苦しみつつ演じてるとこあったんですけど、初めて楽しいなって。お芝居を楽しんでやるってことが、あれから分かってきたみたいです。

Q & A

①目覚めはいいですか？
●わるいです。不機嫌なんです。
②朝ごはんはしっかり食べますか？
●食べます。イチゴとバナナと、コーンフレークに牛乳とか食パンとか。
③好きな季節はいつですか？
●秋です。だんだんセーターとか着られるようになるのが嬉しいから。
④スポーツは好きですか？
●最近はあんまりチャンスがないんですけどフィギュアスケートができるんです。山梨の出身だから学校が県大会とかで優勝したりしましたし。私、体育祭のスケートで一位になったことあるの。でも、それは該当する人が少なくて、私しか出場者がいない競技だったの（笑）。
⑤どんな男性が嫌いですか？
●子供っぽさのない人。
⑥どんな女性が好きですか？
●木野さんみたいな人。大好きなの。男じゃなくてよかった。長くつきあえるでしょう。もし男の人だったら好きになって悲しい思いしたりとかあるから。木野さんて、男の色気も女の色気もある人ですよね。
⑦笑い上戸ですか、泣き上戸ですか？
●両方（笑）。お酒を飲むとあぶないんです。
⑧一人でいるのは得意な方ですか？
●あんまり。四人きょうだいの末っ子で、前は兄と姉と住んでたんです。だから一人暮らし始めた頃は寂しくって泣いてました。
⑨よく見るTVは？
●映画のビデオ。最近「寅さん」に凝ってて二日に一本ぐらい見てるの。あれを見て眠ると、優しい気持ちで起きられるんでいいんですよ。
⑩寝つきはいい方ですか？
●わるい時は一日眠れないとクセになって、不眠症みたいになるんですけど、その時期が過ぎると、死んだように寝てます。

インタビュー後記

前から美しさで気になる人だったけど、「天の磐戸編で何かがふっきれた」というように、その生地のままの魅力を舞台でも見せてくれるようになった真理ちゃん。「大恋愛」ではフェリーニの『道』をエロチカの郷田和彦さんと二人で演じる。このプロデュース公演で、また何かを吸収して、「図々しいけど、いつか中村勘九郎さんと共演したい」と言ってた真理ちゃんの夢、実現するの待ってます。

（榊原和子）

●次回公演
オフィス・ザ・サード・ステージ公演
大恋愛
5月1日～16日
恵比寿ファクトリー第一ホール
第三舞台公演 題未定
7月27日～8月26日
紀伊國屋ホール

早大二年の時、劇研に入って、第三舞台での初舞台は'82年10月「電気羊はカーニバルの口笛を吹く」。今までの舞台の中でお気に入りは、'87年7月「朝日のような夕日をつれて・天の磐戸編」と'87年12月「モダン・ホラー特別編」"そして"次の「大恋愛」も！"。

日増しに、哀しい、哀しいって、もう淋しくって……。

新感線（しんかんせん） 吉田ヤスエ YOSHIDA YASUE

"地来衆"にまっこうから戦いを挑む女忍者、その名は星渡乱！

——大成功に終わった東京初公演のエピソードがあれば？
吉田 仕込みに60時間もかかってゲネプロが出来なくて、ほとんどぶっつけ。本番では、鳥がうまく翔ばなくて客席の方に行っちゃったんですよ。いつものことだけど、バランが終わったのが朝の4時、ディズニーランドへ行く元気もなくて、みんなクタクタでした。
——今回、女忍者役でしたが、「こてんぱんグラフィティー」では女番長役でしたね。高校時代はどんな高校生だったんですか？
吉田 マジメでした（笑）。
——学芸会の主役でがんばっていたとか（笑）。
吉田 あんなこと大嫌いだったんです。大阪芸大の舞台芸術科一年生の時、「ロミオとジュリエット」だったんですけれど、泣きそうになってね、絶対いや!!って。バカにしてたんです（笑）。
——それが、新感線に入ってしまったのは？
吉田 坂本チラノさんの劇団の旗上げで、「こてんぱんグラフィティー」に出演していた時、新感線の座長のいのうえさんから、「星の忍者」のくの一のダンサーが急に出られなくなったからって言われて。本番前の2週間前に入ったんですよね。
——それじゃ、2年前の初演の「星の忍者」がデビューなんですね。初めて出てみないかって誘われた時の、いのうえさんの印象は？
吉田 スゴイ恐い人と思って、行くのがイヤでイヤで、ダンスを覚えられなかったらどうしようって。本番では出遅れたんですよ。楽屋で、必死になってダンスの練習をしていたら、もう音楽が始まってるんです。自分の出番のね。慌てて、途中から入っていったんです（笑）。
——失敗にめげずに、今まで芝居を続けてこられたのは、何故ですか？
吉田 やっぱり楽しいから……。新感線だから、自分も楽しめちゃう。自分が出てないところは、舞台の袖で見れるでしょう。おかしくって。
——今日も、竹田さんの丸坊主頭の銀のヒラヒラに、思わずフイていらっしゃいましたね。
吉田 昨日は、槍で串刺しにして、今日のゲネプロは、全部、銀歯（笑）。このシーンは、役者をふかせてもOKなので。私、ダメなんですよ。笑っちゃって。
——今後、チャレンジしたい役があれば？
吉田 それが……、この「星の忍者」で辞めるんです。結婚で。
——新感線も東京公演で大成功を収め、吉田さんも、これからっていう時なのに……。
吉田 10月にもう一度、東京へ行くと、もう辞められなくなるから、東京公演から帰って来て、辞めることを決めたんです。今まで応援して下さったみなさんに、この誌面を借りて、おれを言わせて下さい。長い間、本当にありがとうございました!!
——今後、劇団を離れられるわけですが、10月東京公演に向けての、吉田さんの最後の新感線PRをお願いします。
吉田 ウチほど、面白い劇団はないと思います。ホントに面白いと思うし、とても楽しい。
——座長、いのうえさんへの一言を。
吉田 ずっと好きだったんですよ。ワタシ（笑）。「こてんぱんグラフィティー」では、私が演じたらんちゃんが、いのうえさんのことを好きでね。その時もかなわなくってね。「星の忍者」で、やっとかなったかなと思って。でも辞めちゃうから、バカヤロウって（笑）。
——最後に、今の御気持を。
吉田 とりあえず、本番中でしょう。日増しに、哀しい、哀しいって、もう淋しくって…。終わった時のことは考えないようにして、一日、一日を……。

Q & A

①目覚めはいいですか？
●いいです。
②朝ごはんはしっかり食べますか？
●食べます。自宅なので。
③好きな季節はいつですか？
●夏。はっきりしてるから。
④スポーツは好きですか？
●白、黒はっきりしているので、好きです。その中でも、体を動かすゲーム。
⑤どんな男性が嫌いですか？
●はっきりしない人。
⑥どんな女性が好きですか？
●好きな女優は、高橋恵子さん。雰囲気とかがね、そんなにすごく綺麗なわけじゃないけど、普通っぽいでしょ。
⑦笑い上戸ですか、泣き上戸ですか？
●笑い上戸です。
⑧一人でいるのは得意な方ですか？
●毎日、六時から十時まで新感線の練習以外は、結構ひとりの方が多いです。家で、楽しんで作る料理は、焼めし。
⑨よく見るTVは？
●ジャンルに拘わらない。稽古で夜は見れないので、連続モノよりもニュース。
⑩寝つきはいいほうですか？
●はい!!

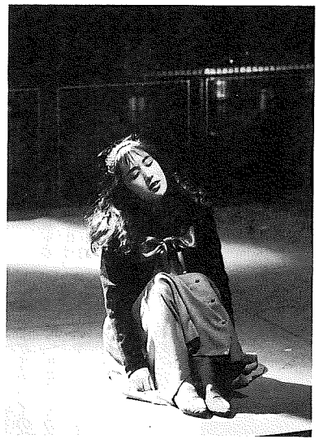
インタビュー後記

「今回、綺麗になったでしょう。もうこれは吉田じゃない。ハートのマークがポワーってね。その時が別れの時っていいね。」と笑いながら答えるいのうえさんの横顔は淋しそうで、それにもましてあの元気ハツラツな吉田さも……。「今日はエイプリルフール」って、ギャグで終わらせてほしかった。まさしく、彼女は、この二年間、新感線の舞台をキララに駆け抜けた"星の忍者"でもありました。

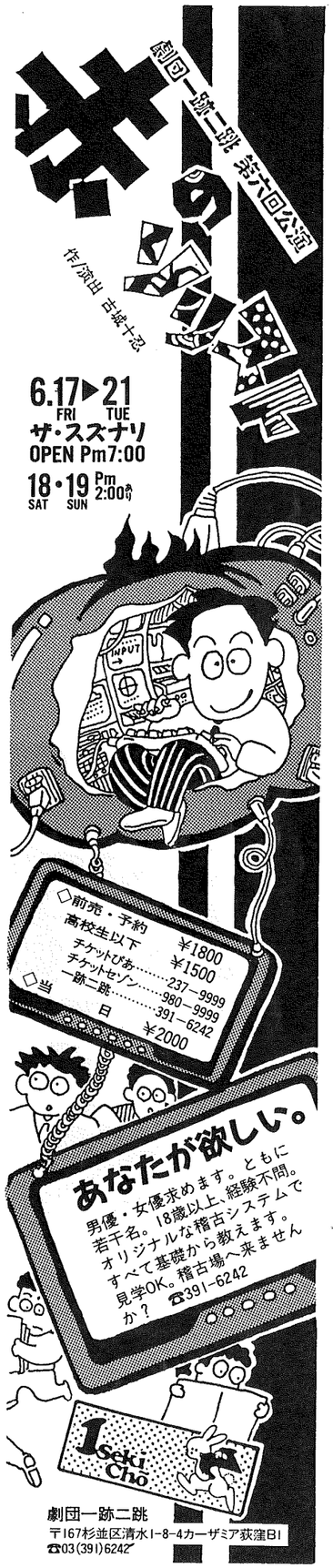
（田中さゆり）

●公演予定
10月1日～4日 新宿シアタートップス

'82年2月、初演の「星の忍者」でデビュー。「こてんぱんグラフィティー」では、女番長役。彼女曰く「『黄金丸』のポニーテールの元気な女子高生、リンコちゃんが一番好き！」今回の「星の忍者」では、"熱血正義派"の女忍者のヒロインを演じ、東京でも圧倒的な支持を得るが、この作品が最後の舞台となる。



「モダン・ホラー特別編」で、失くした記憶を探り続ける竹下夢見

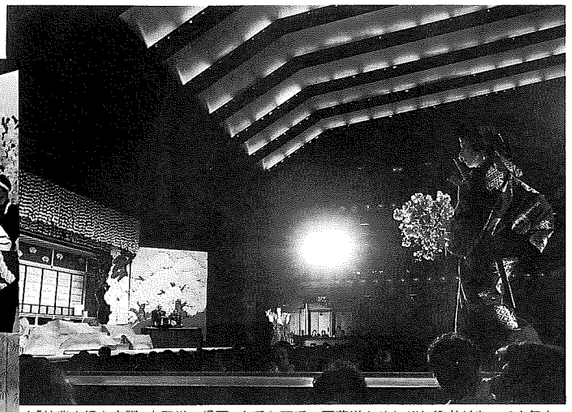


華やかな風俗劇「白浪五人男」と シュールな古典「妹背山婦女庭訓」

Text▶榊原和子
庭植葉穂子

〝知らざぁ言って聞かせやしょう〟という小気味のいいタンカと片肌脱ぎの弁天小僧がたっぷり見られる「白浪五人男」は、江戸町人世界のリアリティと、荒唐無稽な華やかさで楽しめる作品。一方、シュールな古典として有名な「妹背山婦女庭訓」は、様式美の極致とも言うべき舞台設定と、緊迫感と大胆な筋はこびで息もつかせぬドラマ性があって、この2本、さすが繰り返し上演されてきただけのことはある名作です。

❖「白浪五人男」稲瀬川勢揃いの場面。〝志ら浪〟と書いた傘をもって並ぶ五人 男。


❖「妹背山婦女庭訓」吉野川の場面。上手と下手の両花道をそれぞれ役者が歩いて本舞台へ。

STORY

◆妹背山婦女庭訓（いもせやまおんなていきん）
大和国吉野川はさんだ妹山の太宰の家と、背山の大判事の家はかねてより不仲だったが、息子と娘はひそかに愛し合っていた。そんな二人をそれぞれ側室と家来として召しかかえる入鹿の悪逆の大臣入鹿の命が届く。大臣からの命令に悩んだ親子はそれぞれの思惑の中に〝死〟を考えていた。

◆白浪五人男（しらなみごにんおとこ）
美貌を武器にさまざまな悪を重ねる弁天小僧菊之助は、ある日ゆすりを働くために女に化けて浜松屋の店先に現われる。しかし居合わせた侍に見破られてゆすりは失敗、と見せかけて、侍も実は仲間、白浪五人男の一人、日本駄右衛門。もっと大仕事を狙っていた。

◆極付幡随長兵衛（きわめつけばんずいちょうべえ）
強きをくじき弱きを助ける任侠の徒、長兵衛のひいき力士と、旗本白柄組の水野十郎左衛門のひいき力士との争いが原因となって水野は長兵衛を殺そうと図る。そうと知りつつ、男の意地から水野邸に乗り込む長兵衛。

◆本朝廿四孝（ほんちょうにじゅうしこう）
武田信玄の息子勝頼は、将軍足利家の命により切腹を迫られる。しかし身代りの若者の死によって花作り に化け、宿敵長尾（上杉）家へと入り込む。そこで出会った八重垣姫は、勝頼本人とも知らず死んだはずの許婚者勝頼そっくりの青年に恋をしてしまう。やがて、勝頼の命が狙われていると知った姫は狐の霊力をかりて、急を知らせに走る。

題名MEMO

白浪五人男＝幕末、戯作者河竹黙阿弥が次々と書き大当りをした町の小悪党が主人公の狂言を「白浪もの」と呼んだ。白浪とは中国の白波賊という群盗からとった言葉。

妹背山婦女庭訓＝妹山と背山が舞台になっているのと、〝道行恋苧環〟の場面で、お三輪が恋人は自分のものだと主張するセリフで、「勝手に私の男を好きにならないでほしい、女庭訓というしつけの本でも読んでおいで」と言う。「庭訓」というのは室町時代に出た初心者への教訓とか教えの本の題からきている。

本朝廿四孝＝中国の「廿四孝」という書物の名からとった。孝を行った二十四人の人々のことを書いてある。本朝とは、日本、という意味。

極付幡随長兵衛＝極付というのは中身のよさは保証付、という意味。幡随というのは、長兵衛が罪を犯し預けられていた寺が上野不忍の池のそばにある〝幡随院〟、ということから、人呼んで幡随の長兵衛が通り名だった。

チェック&チェック

S まず3、4月の「假名手本忠臣蔵」の後半、初めて見てどうだった？

N やっぱり❶五段目と❷七段目ですね。五段目は意外な新鮮さというか、勘平さんが暗がりの中で手さぐりでいろいろやるでしょう。

S イノシシにひもかけようとしたら人間だったりとか（笑）。

N そう、その動きとかですべて見せるんだけど、繊細でね、面白い動きで。それと七段目は、明るくて華やかで。思ったよりひょうきんだったのが嬉しいって感じ。

S おかると兄さんの平右衛門のやりとりなんかオカシイのね。

N お兄さんの刀を「あっちに置いてくれなきゃ、こわいからそばに行かない」なんて、なんかからかってるみたいなこと言ったり。

S 兄妹の仲のよさも分かるしね。私は今度初めて討入りのところを見たんだけど、雪はきれいだったけど、立回りがちょっと物足りなかったのが残念。

N あそこで3月に出た四十七士の中の中村橋之助って素敵（笑）。だから立回り、もっとやってほしかった。歌舞伎の立回りって型があって見ててあきないから。

S そう、もう少し長くたっぷりやってほしかったです。

☆ ☆ ☆

S そこで5月ですけど、歌舞伎座の人気作品二本。

N 昼も夜も初めて見る初心者です（笑）。

S どちらも名作って言われてて、昼の「妹背山婦女庭訓」、これは歴史から題材をとった人形浄瑠璃が原作の当り狂言。「白浪五人男」の方は、明治維新になるすぐ前の当時の江戸の風俗劇みたいな感じの作品だし、同じ江戸時代に作られたといっても100年ぐらい差があるから、雰囲気も違うのね。

N 「妹背山～」の方は奈良時代の話だとか。

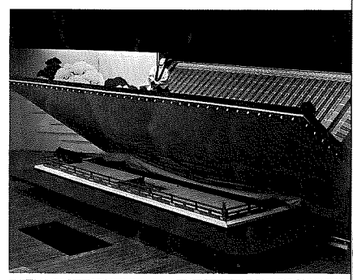
S ❸大化の改新って学校の時に習ったでしょう。あれが背景になってて。

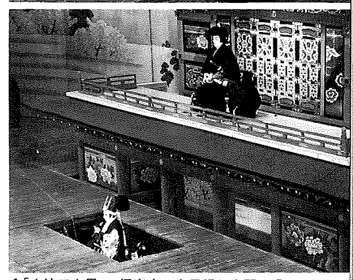
N ❶中大兄皇子とか❷藤原鎌足という名前は、かすかに覚えがある（笑）。

S その二人に討たれるのが❹蘇我入鹿という人で、この芝居でも入鹿のせいで悲劇が起こるんだけど。スケールが大きいお芝居。

N 私は、吉野川のセットが楽しみなの。

S 舞台の真ん中が川になっていて、左右に一軒ずつ家があるんだけど、右が紀伊国背山で左が大和国妹山という設定がすごいし。



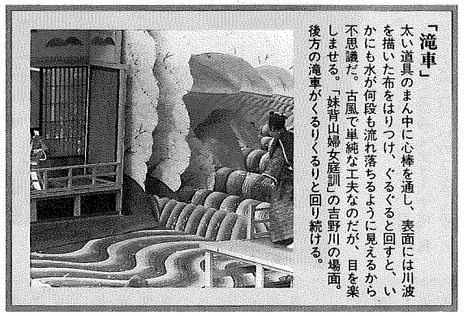

❖「白浪五人男」 極楽寺の大屋根と山門の場面。切腹した弁天小僧をのせたまま、がんどう返しで屋根がひっくり返ると、下から日本駄右衛門の乗った山門が大セリでセリ上がる。

N 右にも花道がもう一❺本できるって聞いてるから、それも見ものだし、それと、真ん中に流れている川にある水❻車っていうのが、川の流れがクルクル回るあれ。前に他の演じものでも見てからファンになっちゃって（笑）。

S あれが回ると、本当に水が流れているみたいに見えるものね。

N 筋は、悲劇で「ロミオとジュリエット」に似ているという話を聞いている。

S 家同士が不仲で、結局息子と娘が死んでしまうし。「ロミオ～」よりドラマチックなところは二人が死んだ後、吉野川をお雛様の箱がプカプカ渡って、その中に娘の首がおさめられているというのだから、ちょっと西洋の



「滝車」
太い道具のまん中に心棒を通し、表面には川波を描いた布をはりつけ、ぐるぐると回すと、いかにも水が何段も流れ落ちるように見えるから不思議だ。古風で単純な工夫なのだが、目を楽しませる。「妹背山婦女庭訓」の吉野川の場面。後方の滝車がくるりくるりと回り続ける。

NOTES

❶五段目 雷雨の夜の山崎街道が舞台。この場面の斧定九郎という殺人犯は黒い着物に手も足も白塗りで無気味な美しさだが、初演時にはしまの着物でずぶぬれのかぶった山賊姿だったという。名優中村仲蔵（初代）が今の型を考案し、大成功をおさめた。

❷七段目 祇園町一力茶屋の場。この七段目の主役は大星由良之助とおかるとその兄平右衛門。四十七番目の義士である平右衛門は、たった一人、足軽身分でありながら仇討参加を許されることになる。ちなみに六段目で死ぬ勘平も切腹した自分の血で連判状に指を押して、四十六番目の義士として参加している。

❸大化の改新 645年。当時の豪族蘇我氏から、実権を奪い返すために中大兄皇子と藤原鎌足とが蘇我入鹿を宮中で殺害。以後中大兄皇子による政治が始まる。この新政府ができた年から年号を大化と名付けた。皇子自らが剣をとり、起こしたクーデターだった。

❹中大兄皇子 626～671年 後の天智天皇。中央集権国家の出発点ともいうべき改革を行ったが、そのために、異母兄や叔父、従兄弟の有馬皇子などを次々に排除する。しかし実弟の天武天皇（大海人皇子）との確執は、死後、壬申の乱を引き起こす原因となる。その結果彼の子である大友皇子も殺されることになる。

❺藤原鎌足 614～669年 藤原氏の祖。もとは中臣鎌足といった。神祇祭祀を行う家に生まれたが、その政治力を中大兄皇子と組むことで大きく発揮した。けまりで中大兄皇子の鞋を拾って接近したというエピソードがある。

❻蘇我入鹿 ?～645年 聖徳太子のプレーンだった蘇我馬子の孫にあたる。天皇に代わって国政を担当して威力を発揮したきれ者。しかし聖徳太子の子、山背大兄皇子を殺害したことも原因となって中大兄皇子と鎌足に殺される。史書「日本書紀」でメチャクチャ悪く言われてから、歴史上では悪人で通っている。

❼もう一本の花道 両花道といって上手側も仮花道が作られる場合がある。〝鞘当〟「御所五郎蔵」「かさね」などでも見られる。「妹背山」では、この花道の途中で不仲の大判事と太宰未亡人が客の頭越しに対話するという演出で、見上げる観客は吉野川というわけである。

❽水車 滝車のこと。カコミ参照。

❾名乗る 自己紹介のこと。能や狂言にもある形式。歌舞伎ではとくに掛けことばや縁のある語をつづり合わせた美辞麗句で自分を宣伝することが多く、〝ツラネ〟と呼ばれている。冒頭に漢語などを置いて、客を煙に巻いたりすることもあった。

❿侠客 遊侠の徒、男伊達といって、男の意気地を売りものにしていたが、実体はやくざ喧嘩商売。風俗では当時のリーダー目立つ格好、異様な風体を好んだ。パンクの江戸版？

⓫赤姫の三姫 時代もの（江戸以前の話）に出てくる赤い縫いとり模様のある着物を着ているお姫さま。三姫のあとの二姫は「金閣寺」の雪姫と「鎌倉三代記」の時姫。袖口から指をほんの少しちらっと出す上品で高貴な姫だが、三人とも恋のためには大胆な行動をやってのける。その激しさが着物の色に出ている。

N なんか娘に化けるところが有名。

S そう、ゆすりでお金をだまし取りに行く時、すごく美しい娘になりきってて、バレた時に片肌脱ぐと刺青入りの悪党というギャップでお客さんをびっくりさせちゃう。

N もう一ヵ所、勢ぞろいのところもメチャクチャ派手でしょう。傘持って並んで（笑）。

S 〝問われて名乗るもおこがましいが〟とか言いながら自分たちの経歴とか名前を喋るのが、なんかおかしいんだけど、ここのセリフは気持ちいい。リズムがあって美しくて、思わず真似したくなるようなテンポのよさがあるから。

N 写真によく出てるのが大道具の仕掛けの見せ場で、いわゆるセリ上がりとか。

S がんどう返しとか。切腹した弁天小僧が乗ったまま屋根が後ろにひっくり返って、そのまま次のシーンの背景になって大セリが山門を乗せて上がってくるけれどこれがきれい。

N 仕掛けまで派手そう（笑）。

S 6月はスペースがなくなっちゃったのでワンポイントマークしましょうか。

N 「極付幡随長兵衛」はなんか男の世界のようで……。

S 反逆の徒というが無頼の❿侠客なんだけれど、江戸時代に実際にいた人の話で、殺し場が凄惨だけど、男二人の対決が迫力ある。

N 「本朝廿四孝」の八重垣姫。玉三郎ですから見逃せない。

S 絶対にこれは必見です。歌舞伎の代表的な赤⓫姫の三姫の一つで、恋人のために狐の魔力を利用して湖を渡るという楽しみな役。

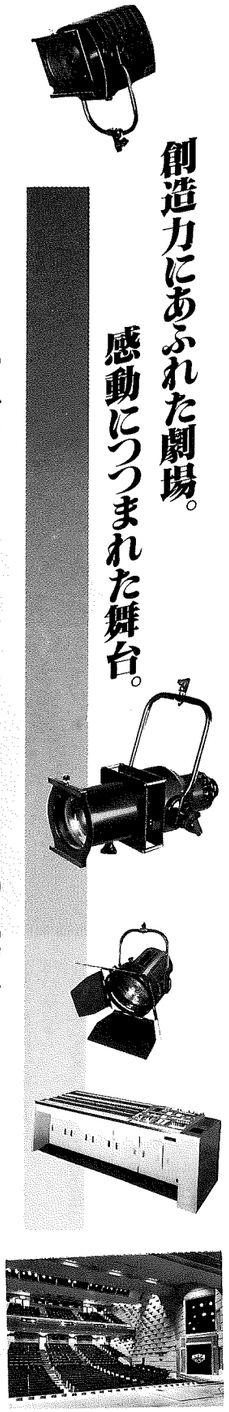
N 昼の部「武田信玄」がTVと同じ原作の歌舞伎版で、「本朝廿四孝」の方は同じ武田ものの古典でしょう。

S そう。だから昼の部の歴史劇と、夜の部の人形浄瑠璃ロマンとを見比べてみるのも面白いかも。

❖「本朝廿四孝」 玉三郎の扮する八重垣姫が狐の霊力をかりる場面。

◉歌舞伎座百年5月大歌舞伎 5月3日～27日
昼の部「妹背山婦女庭訓」
夜の部「青砥稿花紅彩画・白浪五人男」
◉歌舞伎座百年6月大歌舞伎 6月2日～27日
昼の部「武田信玄」「お祭り」
夜の部「本朝廿四孝」「春興鏡獅子」
「極付幡随長兵衛」

MARUMO ELECTRIC CO.,LTD.



あらゆる劇場、舞台でMARUMOの光が活躍しています。
創造力にあふれた劇場。
感動につつまれた舞台。

スポットライトからシステム調光まで
丸茂電機株式会社
〒101 東京都千代田区神田須田町1-24 ☎(03)252-0321
大阪(06)312-1913・1922/名古屋(052)263-7425
福岡(092)741-4762/広島(082)252-1600

男、求む！

STUDIO LIFE

1　男、求む！

募集人数――――――――10名

応募資格――――――――25才以下の男

美しい方大歓迎

ホモの方は御遠慮下さいね。

2　女性、求む！

募集人数――――――――1名

応募資格――――25才位までの美しい方

ハガキに住所、氏名、年齢を記入のうえ下記の宛先までお送り下さい。折返し、面接日時を郵送にてお知らせ致します。

締切り6月30日消印有効

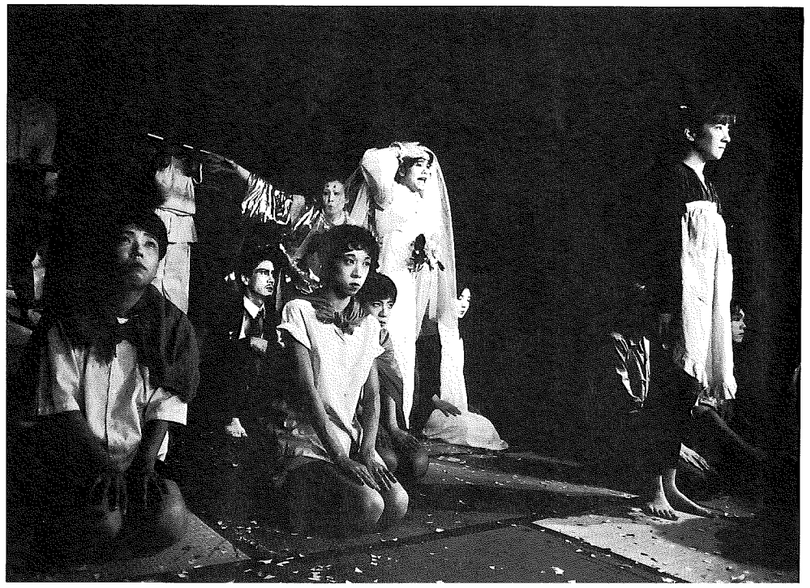
注意　電話での受付は一切致しません。悪しからず。

宛先（1、2とも）

〒180

武蔵野市吉祥寺本町1－30－10

劇団スタジオライフ新人募集係　まで



「R―自由の人形―」少年王者館　アリスフェスティバル87より

「光ノ姫」ステキだったわあ

☆あの幕開きのシーン。「イニシエ、ヒトあり」「カタチはきわめて丈高く、身は丘の上にある」ってどこでしょ。

☆そう！

☆ああ、ほんとに昔、私たちは〝人間〟だったんだなあって、なんが頭の中が、こう、すうーッと太古へ、すべるようにタイムスリップしていくって感じ。

☆広々とした大地を踏みしめて、すすこやかに、すっくと立った巨きなニンゲン。

☆想像力がいっきょに、ウワーと広がっていくのよね。あれは天街さんのことばがすごいんだと思う。

☆単語をただ、ぽんぽんと放り出しただけって言葉なのにね。

あれは天街さんの詩なんだ！

☆昔、思い出せないぐらいずーと昔、わたしたちは確かにわたしたちだったのに、今はといえば「味もない、香りもない」…

☆眠斗と少年マルタがしゃがんで、もう味のなくなってしまった風船ガムを噛みながら、言うのよね。

☆少年マルタ素敵！

☆あのなんともいえない憂い。グッときちゃう。

☆彼、東京黄昏団じゃなく客演なのよ。

☆どうりで名古屋の七ツ寺で見たことないって思った。

☆ライブバンド〝イキル〟をやってて、赤い口紅したりして歌うの。もう、すっごい色気。

☆ねえ、声のトーンから間の取りかた、少年マルタは天街さんにそっくりだと思わない？

☆いえるいえる。天街さんが少年マルタにそっくりと言うべきか。

マルタがいつもいてくれたら、天街さん思いっきり書けるわね

☆おんなじことはマリリン・マリィに言えるんじゃない？

☆そうッ！　カワユイッー　おむつしてて。いつか人知れず殺されていて闇から闇へ葬られ天の星になった無数の子どもたち。

☆踊りもすてきだしね。

☆自分を殺した父親にむかって、とおおくからごめんなさいなんて言わなくってもいいよーなんて。泣けちゃう。

☆もう惚れぼれしてみてた。

☆モデルで暮らしてるって聞いたけど、あのシャープに、キッと振り向くあどけない顔、すてきなプロポーション。

少年王者館の役者は、ちょっと類のない魅力じゃない？

☆いま演劇界じゃ大人が子どもになるというのが流行だけど、そういうブリッ子じゃなくて、みんな、どこかで成長が止まってしまったような、ほんものの子どもなんだからすごい。

☆智恵子！　もういじらしくって、抱き締めたい。

☆体重34～5キロとか？

☆貪しい家庭からふっと居なくなっていて、犠牲者になるなら真っ先きって感じ、智恵子でなくちゃ出ない。

☆前に眠斗がそんな感じだったけど、太ったから、そろそろいじめ役のほうにまわるかもしれないね。

☆これから智恵子が魅力を発揮する番ね。

☆同じ意味で私は、サムソン熊田に期待したい。彼凄い美形なんだけど、まだそれが舞台の魅力になってないの。

☆町内お子様幸福問題研究会の、天街さんもかわいかったナ。欲目かナ？

少年王者館と東京黄昏団とはどんな関係？

☆わたしもまだよく呑み込めてないんだけど、おなじ天野天街主宰。どちらも天街作・演出の芝居をやってく劇団ですって。

☆少年王者の劇団員の、半分ぐらいが東京に住んでいて、その人たちが主になって公演するときは東京黄昏団。名古屋で少年王者が公演するときはダーツと、東京から名古屋へ出かけるんだとか。

☆変わってるわね。

☆そう、みんな天街さんの書く芝居が好きで好きでたまらないみたい。

よく「終」から始まるわね

☆「光ノ姫」のことね。

☆「少年R自由の人形」(86)も夏休み日記の終わりから遡っていってたし。

☆朝顔の観察日記、宿題に出たわあ。朝顔の露をのぞきこむとその露に逆さまにワープした小さな世界が映っていて、また反対に朝顔の憂みてると、この現実からグルグルとどこまでもどこまでも天にむかって伸びてゆきたくなるし…

☆ひどく懐かしい感じ…

☆忘れてはいけなかった何かとっても大切なもの、そう言われればちゃんと知ってたもの。天街さんが創るのはいつも、そういうものを想い出させてくれる舞台。

☆日本維新派とドッキングして名古屋の白河公園で公演した「少年の玉」(87)も、夏の麦藁帽子が入けのない路地の奥へパタパタパタッと並んで落ちていくところなんか、最高だったわ。

☆たとえば時がどんどん遡っていく感覚、とか有機物以前の原子の世界とか、ことばにはどうしてもならないもの。それを天街さんは舞台で表現しようってわけだから、すごい挑戦よね。

☆見るほうも大変よ、感覚研ぎ澄ましていなくちゃならないもの。

☆ことば聞いててテーマみつけようなんていう人にはザマァみろというような芝居ね（笑）。

☆天街さんのひそかに企てていることが、見事に舞台に実現できる日、待ってるわあ。

☆もう、ほんのすぐよね。

☆6月に名古屋。8月に名古屋と東京ね。バイトして貯金しとかなくちゃ。

☆ガンバリましょう！

☆え？　なにを？（笑）。

（文責ヒロコ）

探険隊員交換日記

不破数馬（劇動団）

スッゲェー踊りが決まってるじゃん。彫りがめっちゃ深くて、清水宏次朗みたい。背が高くて刈りあげ頭、Gジャンにレザーグラブできめている彼は、いまどきの君。ヘビメタ顔負けの不破数馬（劇動団）が客演した「月うさぎ」。取り壊しが決まった高校の夜の校庭で繰り広げられるフシギ同窓会。月のうさぎが迷いこんで、時を蝶々結びに結んじゃう夢の旅。学生服をビシッと着こなした彼は、文句なしの〝ビーバップハイスクール〟。どこにでもいるよね、ちょっと○○だけど、何故かモテちゃうア・イ・ツ。運動会の応援合戦で、〝ダーティダンシング〟しちゃっている彼に、思わず首ったけ。いよ！　ノってるね。プロジェクトDA―A!の旗上げ公演を彩るように、すがすがしい風が舞った。忘れかけていた何かを捜しに学校に来た彼らのように、初めての芝居に何かを見つけに来た私。不破数馬のさわやかな汗に、久し振りに、芝居と共に、〝走って〟みたくなった。

（4／3　都住創センター　No.65　百合）

矢頭　勲（PROJECT DA-A!）

キラリ！　矢頭勲に御注目。分数のたし算できへんでもエーノ。数学30点とってもエーノ。〝ぬらり、ひょん〟みたいでもエーノ。ヌラリと、ちょっとだけ出てきても、ヒョンなことで目立っちゃう。彼の力まないギャグに思わず、あはは。ナチュラルな彼の笑いを思いっ切り深呼吸、スッキリさわやか健康食。みんなが主役に目を奪われても、ワタシの目は、見えないとこでもガンバルマンの彼にズーム in。まだ、バリバリの大学生の勲サマ、これから、メキメキ、ひかり矢頭。いや、ヒカリヤス！

No.401　モモ

桂　憲一（PROJECT DA-A!）

私は、なんたって桂憲一くん。弱い者いじめに先陣を切るリーダー格。男子高校生5人組の放課後のシーンは、秀逸でしたね。「好きな女子の名前を言えよー。」と強迫したり、テストの点を見えないようにホッチキスでとめている主人公に、「まるで女みたいじゃん！」とばかにしてみたり。一見、ひょうひょうとしていながら、おとす時の絶妙の間あいが、思わずため息もん。なんといっても男前だし、思いっきり、今後の活動に期待！

No.7　けっこ

山本　忠（大阪太陽族）

運動会の空は、いつも限りなく透き通っていたっけ……。主人公の青年、山本忠（太陽族）さんの瞳は、あの頃の秋の空に似ている。変わりたくない私と・変わってゆく私。〝とりあえず〟の生活に流され、いつのまにか、〝5時から〟の人。忘れてしまった何かを追い求めている彼の瞳は、私をあの頃へ、タイムスリップ。夢見る頃を過ぎても、やっぱり夢を見たくって……。捜してみたいな、あの人と。

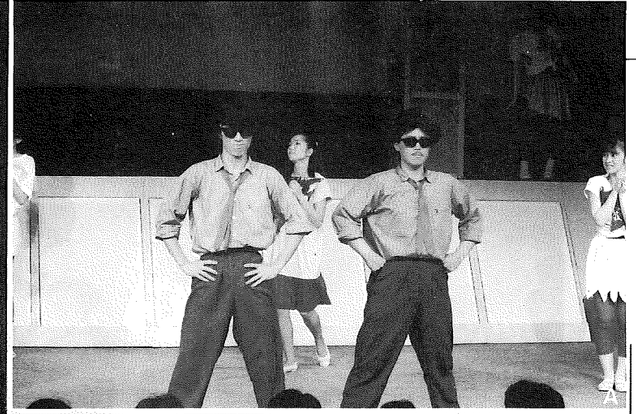
No.130　詩子

■小劇場演劇の軌跡⑬

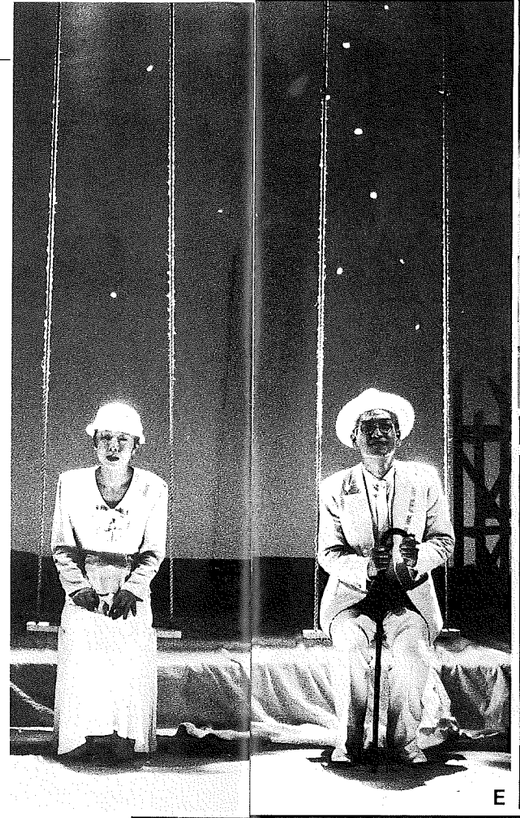
等身大感覚の世代

扇田昭彦

連載■



ネヴァーランド・ミュージカル・コミュニティ

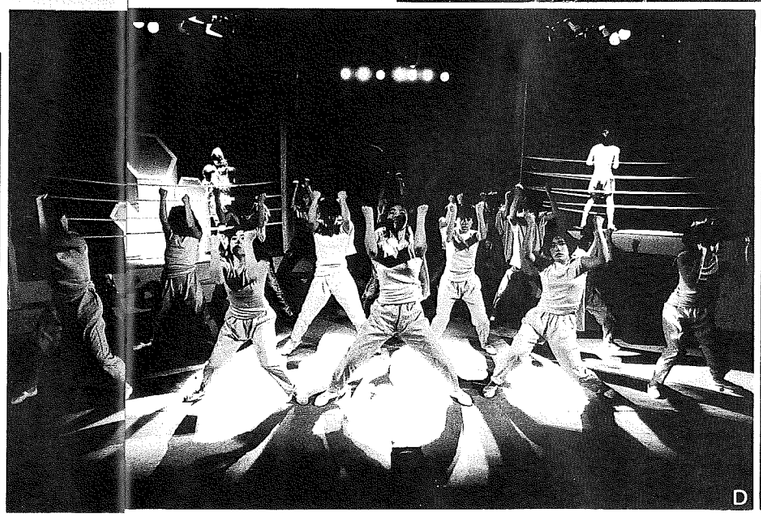


遊◉機械／全自動シアター

F遊◉機械／全自動シアター、「遊ぶ機械のように動き回れる喜劇性と現代の日常生活の隙間にあるポエムの表出」をめざしている。その旗揚げ公演、鈴木講誌脚本、吉澤耕一演出「忘れ標識・誰が僕」の舞台。左から白井晃、高泉淳子＝1984年3月、東京・池袋、パモス青芸館で。

G遊◉機械／全自動シアターの第二回公演、鈴木講誌脚本、吉澤耕一演出「星のないぶらねたりうむ」。左から渡部睦、白井晃、津賀依子、鳥海昇、高泉淳子＝1984年11月、東京・下北沢、吉澤演劇塾で。

H旗揚げの翌年、1985年から遊◉機械／全自動シアターは、固定した脚本を使わず、俳優たちのエチュードから舞台を構成する方式をとるようになった。そうした集団創作による第四回公演、吉澤耕一構成・演出「夜の地球★たち」。左から高泉淳子、大橋要介（現瑶介）＝1985年11月、東京・池袋、文芸坐ル・ピリエで。



A台本はもちろん、音楽、振り付けまですべて劇団員のオリジナルでやるのを原則とするネヴァーランド・ミュージカル・コミュニティの第六回公演、堤泰之・左納和宣作、堤演出の「8ビートは親父のロック」は、SF風の宇宙空間を舞台にしていた。前列左から左納和宣、渡部浩＝1983年5月、東京・駒場小劇場。

B第三舞台、第三エロチカなど若手五劇団の競演で話題を呼んだザ・スズナリの「新世界聖愚伝」に参加したネヴァーランド・ミュージカル・コミュニティの堤泰之作・演出「ハッケヨイ'84」の舞台。左から岩本朗、左納和宣、岡島啓介、兼松敏（奥）、東正浩（中）、渡部浩（手前）、前川嘉宏、小西崇之、高階ケーケ＝1984年2月、東京・ザ・スズナリで。

C歌人の俵万智もネヴァーランド・ミュージカル・コミュニティのファンで、胸をキュッとさせられる「ネヴァランのホロリ」が大好きだという。1986年12月に初演された堤泰之作・演出「ジョーダン・アーモンドに恋して」の竹内晶子（左）と小西崇之＝東京・駒場小劇場で〔タカオカ邦彦撮影〕。

D「コーラスライン」なみに、ゾンビーたちがオーディションを受けて、あの世から1日だけこちらの世界に帰ってくるという奇抜な発想がおもしろかったネヴァーランド・ミュージカル・コミュニティの堤泰之作・演出「花吹雪ゾンビーズ」。前列左から飯田有紀子、牟田綾乃、西野生久子＝1987年5月、東京・駒場小劇場〔タカオカ邦彦撮影〕。

E青山演劇フェスティバルで上演されたネヴァーランド・ミュージカル・コミュニティの「銀髪慕情」は老人の世界に踏みこんだ異色の作品だった。左から竹内晶子、小西崇之＝1987年10－11月、東京・青山円形劇場で〔タカオカ邦彦撮影〕。

いまの演劇を語るさいに欠かせないキーワードのひとつは、「等身大」ということばだろう。私の知るかぎり、このことばを意識的にキーワードとして使ったのは、一九八二年ごろ、「転位・21」をひきいる劇作家・山崎哲が最初だと思う。

「非等身大（の舞台）をつづけていくことで観客の中の等身大を異化していくという方法が非常に成立しにくくなった」（『劇的ルネッサンス』、一九八三年）といった言い方で、山崎哲は「非等身大」から「等身大」に「転位」しなければならなくなった現代演劇の状況を語ったのだった。

七〇年代に「非等身大」の演劇のにない手だった山崎哲の場合、それはかなりの決意と苦渋をともなう「転位」だったはずだが、八〇年代後半のあたらしい世代は、もっと自然に、もっとのびやかに「等身大」の演劇を生きているように見える。といっても、そこにはさまざまな工夫があり、趣向がある。

その点で興味深いのは、昨年（八七年）の十月から十一月にかけ、東京・青山の「こどもの城」が主催して青山円形劇場でひらかれた「第一回青山演劇フェスティバル――'87回転の時代の感性たち」である。招かれてこれに参加した三つの気鋭の劇団――ネヴァーランド・ミュージカル・コミュニティ、遊◉機械／全自動シアター、自転車キンクリートの舞台づくりをたどることで、あたらしい演劇世代の「等身大」感覚が見えてくるように思われるのだ。

ネヴァーランド・ミュージカル・コミュニティの舞台を私がはじめて東大教養学部内の駒場小劇場で見たのは、一九八三年五月、堤泰之・左納和宣作、堤演出の『8ビートは親父のロック』だった。東大の学生劇団として出発したのが一九七八年だから、創立から五年たったころである。ミュージカル専門劇団をめざし、「脚本から音楽、振付に至るまで全てオリジナル」という姿勢がユニークだったが、舞台そのものはまだ突出したものとはいいかねた。野田秀樹の「夢の遊眠社」（七六年創立）の目のくらむような舞台とは、ずいぶん開きがあるとも思った。

だが、その時、私は公演の宣伝資料に書かれた彼らの基本姿勢に共感した。お仕着せの翻訳ミュージカルではない、自分たち自身のオリジナルに徹しようという行きかたに、とてもさわやかなものを感じたのだ。

「ここ何年か、ちょっとしたミュージカル・ブームと言われていますが、話題になった作品の多くは、翻訳物であったり、『感動』の押し売りだったり、おまけに入場料が高かったりで、僕等の生活感覚とかなりずれたものが多かった気がします。そんな既製のミュージカルに対して、似合わない服を着せられているような気恥ずかしさを感じてしまう人間が何人か集まりました」

これはじつにまっとうな意見だと思う。ヒット・ミュージカルであれば何でも飛びつく演劇界・ミュージカル界の行きかたにたいして、「似合わない服を着せられているような気恥ずかしさを感じてしまう」感受性がとてもまっとうなのだ。この姿勢は、自分たちにぴったり「似合う服」を探す、「等身大」の「ライフサイズ・ミュージカル」（『銀髪慕情』公演プログラム）の主張へとつながっていく。

だが、彼らの歩みには曲折があった。八四年、下北沢のザ・スズナリで「近未来」をテーマに催された「五劇団競演」に参加して、『ハッケヨイ84』を上演したが、競演した第三舞台、第三エロチカ、ブリキの自発団がめざましい成果を見せて、一気に人気劇団への上昇気流に乗るのに成功したのにくらべ、ネヴァーランドは依然として「気鋭」劇団のままとどまったのである。

そんな彼らが、ようやく代表作といえる舞台を送りだしたのが、一九八六年六月、駒場小劇場で初演された堤泰之作・演出、木川田新音楽の『純情波乗少年』だった。甲子園の予選に出場できなくなった広島の高校野球部員たちを中心に、おさななじみの少年と少女の葛藤がじつにさわやかに、まさに等身大の切実さという言いしさで描きだされた。

こうした軌跡を踏まえて、彼らは青山演劇フェスティバルに参加したわけだ。堤作・演出『銀髪蒼情（シルバーヘッド・ロマンス）』は、若い観客がほとんどの会場に「老人」を素材にしたドラマを持ちこんだ点で意外性があった。この四月に彼らがはじめて紀伊國屋ホールに進出して『純情波乗少年』を再演して優れた成果をあげたのも、あたらしい展開である。創立十年目ながら、まだ期待したい〝発展途上〟のミュージカル劇団である。

遊◉機械／全自動シアターの吉澤耕一・白井晃構成・演出『僕の時間の深呼吸VOL2』は評価の高い作品（八六年初演）の改定版だけに、庄倒的に質の高い見事な舞台だった。私がこの劇団にはじめて接した時もこの作品だったこともあって、とりわけ感銘が深い。

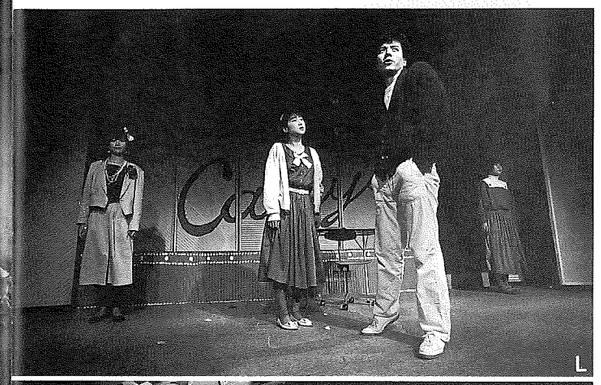
『僕の時間の深呼吸』をはじめて見たのは、新宿のタイニイ・アリスで、高泉淳子の「山田のぼる」君のすばらしさにまずびっくり、小学生の日常の生活と非日常の遊び心が交錯するしなやかで奔放なドラマの展開にも感嘆して、いっ

N

O

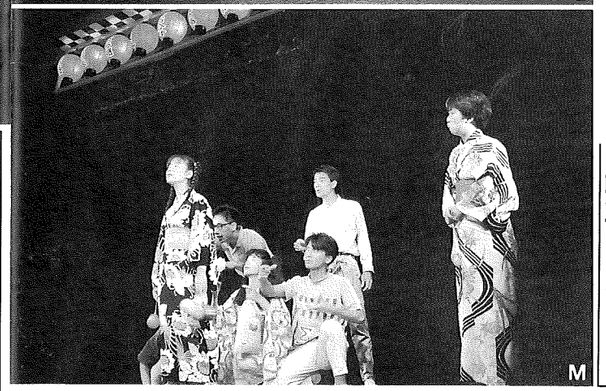
I

I 遊◉機械の役者たちの自主公演として、「SEASON OFF シアター らいぶ」と銘打って上演された「気違い仲間のお茶の会」＝1986年3月、東京・新宿、タイニイ・アリスで。
J 遊◉機械／全自動シアターの代表作のひとつ、吉澤耕一構成・演出「僕の時間の深呼吸」は、孤独な少年の願望が実体化して、冷蔵庫のなかからシェフたちが飛び出してくる冒頭の驚異のシーンで、まず観客の心をわしづかみにした。左から津賀依子、白井晃、篠崎はるく、高泉淳子＝1986年6—7月、東京・タイニイ・アリス、東芸劇場など。
K 遊◉機械／全自動シアターの第六回公演、吉澤耕一構成・演出「眠らない僕の夜」。左から津賀依子、白井晃＝1986年12月、東京・吉祥寺、バウスシアターで。



L

J



M

K

L「ひいきにひき倒されたい　躍進するお嬢さん芸」という自転車キンクリートのキャッチ・コピーは有名になった。第六回公演、飯島早苗作、鈴木裕美演出「虎の巻　切りかけのオベリスク」の舞台から。左から世渡千夏、志村寿美子、勝村政信、池田貴美子＝1986年3月、東京・シアターグリーンで。
M自転車キンクリートが初めて浅草で公演した。「納涼肝だめし公演」と銘打った飯島作、鈴木演出「CHANDELIER TROUBLE——苦いタ立とさかさま双六」。左から歌川椎子、樋渡真司、世渡千夏、京晋佑、平良政幸、池田貴美子＝1987年8月、浅草・木馬亭で。
N1986年9月に初演された自転車キンクリート公演、飯島作、鈴木演出「MIDNIGHT UPRIGHT——うしみつ時のピアノ」。この頃から人気は急上昇、立ち見の客がつめかけるようになった。前列左端は久松信美、右端は柳橋りん。胴上げされているのは飯島早苗＝東京・ジャンジャンで。
Oアラビアの砂漠からはじまった愉快なドラマは、現代における「記憶」のありかたをさぐる意外な展開に行き着いた。自転車キンクリートの飯島作、鈴木演出の「SINDBAD HI-NOON——ふとどきな千夜一夜」。左から池田貴美子、塚越由佳、飯島早苗、柳橋りん、鈴木裕美、歌川椎子＝1987年2月、東京・タイニイ・アリスで。

自転車キンクリート

ぺんでこの集団を身近に感じるようになってしまった。まもなく高田馬場の東芸劇場で続演された時も見にいった。等身大の感覚を基調にしながらも、たえず非等身大の驚異の世界の風が吹きこむ構成が魅力的だったし、洗練された都市の感受性が身についたかたちで生きているのもよかった。

七九年、早稲田大学の演劇研究会系の劇団として「新機劇」がまず結成され、それが八二年に解散して、翌八三年に生まれたのがこの劇団である。

中心メンバーの白井晃は、最近まで電通に勤めていた。そういえば、同じ早大系の劇団「サラリマン新劇喇叭屋」をひきいる鈴木聡は、いまも博報堂のコピーライターだ。かつては「はぐれ者」がやると相場が決まっていた演劇のにない手たち自体がおおきく変わっているわけだ。

『僕の時間の深呼吸』をはじめて見た晩、白井、吉澤、高泉らの話を聞いて私が驚いたのは、彼らが中心となる劇作家を持たず、一種の集団創作で作品をつくっていることだった。ここの俳優たちの演技のなんともいえないういういしさと自在さは、俳優たち自身が作品づくりに参加していることからくるのだろう。劇団青い鳥とともに、集団創作がもっとも成果をあげた集団である。舞台づくりの根幹にかかわるこうした実験は、もっと注目されていいはずだ。

それにしても、両劇団がともに「集団創作」を観念的な大声で語らず、じつにつつましい姿勢に終始しているのはどこか暗示的である。「おれが、おれが」ではない、つつましい資質がみんなの基本にあるからこそ、集団創作が掛け声ではなく成立するのだろう。

青山演劇フェスティバルでの『僕の時間の深呼吸』の再演にあたっても、俳優たちのあたらしいアイディアによる即興げいこが数多くおこなわれたという。本誌『演劇ぶっく』八八年二月号の『稽古場日誌』によれば、即興による「ひとりエチュード」として、「マタニティの夕べ」「シングルライフの会」「フランス人シェフとイタリア人シェフの競争」「鳥小屋の中のパニック」などが試みられたという。どれもじつにおもしろそうだ。

自転車キンクリートの舞台を私が最初に見たのは、一九八六年三月、池袋のシアターグリーンでの飯島早苗作、鈴木裕美演出「虎の巻　切りかけのオベリスク」だった。私は日本女子大の近くで育った人間なので、日本女子大の学生七人によって一九八二年につくられたこの劇団にとりわけ興味があったのだが、彼女らの予想外に達者で息のあった演技と、二枚目風美女から三枚目のとぼけた役者までさまざまなキャラクターがそろっているのに関心した。徹底して等身大の喜劇の感覚で舞台がすすむのも面白かった。はっきり言って、私は日本女子大を見直したのである。

同じ女性の劇団でも、青い鳥がちょっと健康食品のような、さらっとしたさわやかさを放っているのに対し、自転車キンクリートはもっとコケティッシュである。それは〝お嬢さま〟学校出身とは思えないくらい巧みな、次のような喜劇的なコピーで観客の心をつかむ姿勢にもあらわれている。

「女の子が、好きな人にセーターを編む時のように、どうしたら(彼・お客様)に喜んでもらえるだろうという愛情80%と、(私って・この芝居って)なんて(女の子らしいの!・面白いの!)という10%の自己満足、そして、これで(私の誕生日にはあれを買わせよう・あわよくば売れてやろう)という10%の下心——それが自転車キンクリートです」

昨年(八七年)の二月にタイニイ・アリスで初演された飯島作、鈴木演出の『SINDBAD HI-NOON—ふとどきな千夜一夜』が、私にはとても刺激的だった。これは「記憶」をめぐるドラマだが、個人的、特権的な非等身大の「記憶」ではなく、実体験のきわめて薄い、CMやヒットソングのように、だれのものでもありながら、だれのものでもない「記憶」の現代的なありようを醒めた目でみつめるドラマとして成立していた。

青山演劇フェスティバルで上演した鈴木裕美構成・演出、飯島早苗脚色『リンゴ畑のマーティン・ピピン』で、彼女らはあたらしい試みに挑んだ。前述の『稽古場日誌』(飯島)によれば、そこでは役者たちが、「いつもと違うこと」「自分たちから遠いこと」「どうなるか予想のつかないこと」を目指したという。こうした実験と試行錯誤を重ねたうえでの成果に期待しよう。

演劇
ふれんど
劇
三善化粧品

TV　映画　演劇
日舞　洋舞　花嫁化粧品
東京都文京区小石川3-6-14
株式会社　三善
TEL　03-814-3721
FAX　03-814-7640

■『極楽トンボの終わらない明日』という題から楽しみなショーマ。きっと高橋いさを超絶技巧フィクション世界を見せてくれること間違いない。6月4日(土)〜14日(火)下北沢ザ・スズナリ☎劇団03・565・4748このたび移転しました。

プレゼン人付 プランニング NEWS ニュース

井下三郎・責任編集
定価 600円

ぐあんばれ理想主義！

アヴァンギャルドは、今の日本の演劇界では流行おくれの言葉になってしまった。けれど、戦争が終り、60年代の興奮の中でアーティストたちが標榜したこの言葉を、20年近い歳月をかけて実践し、美しい舞台に結晶させてきた演出家がいる。はじめに理想ありき。

禿げかかった頭の中では、初めて演劇と出会った時の新鮮な興奮と、少しの妥協も許さぬ理想主義が燃えさかる。そんなアヴァンギャルドおじさんを紹介しよう。ピーター・ブルックとロバート・ウィルソンの二人のたゆまぬ冒険とその成果は、現代演劇にとってとても大きな福音なのだ。

『何もない空間』という古い書物がある。出版は1967年。当時、英国ロイヤル・シェイクスピア・カンパニーの売れっ子演出家だったP・ブルックは、この本であからさまに劇界を批判した。いわく、「演劇はプロセニアム（額縁）の奥に追いやられ、俳優たちは陳腐と模倣を繰り返すロボットになり下がっている。なぜ、この荒廃を放置するのか？」。

演技も、美術も、台本も、すべて因襲でしかない。何もない空っぽの平地に1人の俳優がいるという原点に立ち戻って、やりなおすしかないのだ。このように彼は主張した。

1970年、ロイヤル・シェイクスピア・カンパニーをはなれたP・ブルックは、意を通じる俳優や音楽家とともにイラン、アフリカの放浪を開始する。現地の村々では、言葉も習慣も全く違う人々を相手に、実験が繰りかえされた。手拍子、動物のものまね、単語にならない声——どうすれば俳優の心を伝え、観客とのコミュニケーションがつくり出せるのか。舞台はたった1枚のカーペット。文字通り何もない空間で、理想実現のプロセスがはじまった。

ゴスペル・シンガーとしてアメリカ中で敬愛される、ジェシー・ノーマン主演の前衛的オペラ『グレイト・デイ・イン・ザ・モーニング』が、86年の暮れにニューヨークで上演されて絶賛を博した。額縁舞台いっぱいに、巨大で奇妙な森の絵が描かれ、全体がゆっくりと左に移動する。木の枝にとまった黒い小鳥のようなジェシー・ノーマンが歌うのは、フィリップ・グラス作曲の不可思議なメロディー。言わばフロイド的な、妖しい毒が空間に満ちわたる。R・ウィルソンは、この作品で、スター的演出家の腕のさえをあらためてみせつけた。

R・ウィルソンが開発した演技スタイルをひと言でいうなら、それはスローモーションである。独特のスローテンポから、拡大された心理のひだがのぞけて、観客は目をはなせない。

P・ブルックがロイヤル・シェイクスピア・カンパニーを離れた70年、R・ウィルソンは「デフマン グランス」（聾唖者に見えるもの）を発表した。本当に聾唖者である黒人の少年が舞台に登場し、ただじっと、そこにすわっているのだった。この聾唖の少年と、もう一人、白人の自閉症の少年との10年にわたるコラボレーションによって、R・ウィルソンはスローモーションの技法を開発した。

かつて、建築学科の学生だった彼が抱いた新しい理想。すなわち視覚芸術と心理劇の結合は、20年後の今、前衛的なグランド・オペラに結実している。彼がリヒャルト・ワグナーの「パルシファル」を演出するプランも具体化しつつあるという。

さて、アフリカを放浪したロシア系ユダヤ人P・ブルックとその仲間は、74年、パリ近郊の閉鎖された古い劇場に灯をともす。見方によっては馬鹿馬鹿しくなるような、児童劇のレッスン、ゲーム、神秘的な集会などなどが続けられた。そして10年後、彼らは「マハーバーラタ」を完成させる。P・ブルックはこの時、60歳になっていた。

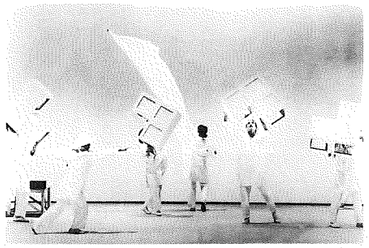
インド古代王朝の興亡を描く大スペクタクル「マハーバーラタ」（上演時間9時間）は、愛と憎悪、正義と悪の激しい渦まきを舞台に出現させる。聖と俗が入りみだれたこの熱気こそが人間の本質だと主張するのだ。舞台にセットはない。かつての理想のままに、ただ1枚のカーペットの上ですべてが進行する。

観客にとっても、作る側にとっても理想主義と演劇は似つかわしいものではない。しょせんは一夜の夢、楽しく時が過ぎればよいというわけだ。だが、そんな一夜の夢に理想を抱き、興業主義とともをわかつパラノイア演出家たち。彼らの一徹な理想主義がアヴァンギャルドを面白くする。その成果の来日が楽しみだ。

「マハーバーラタ」
ピーター・ブルック演出
5月29日(日)〜7月22日(金) 銀座セゾン劇場 問劇場03・535・0555

「ニーブレイ」
ロバート・ウィルソン演出
6月15日(水)〜17日(金)東京・聖蹟桜ヶ丘アウラホール 問三井フェス事務局03・202・2170

ピーターブルック演出「マハーバラタ」


ロバート・ウィルソン演出「ニーブレイ」

翻訳劇の痛快なメッセージは、新鮮な感動を呼ぶ。

『フールズ』ニール・サイモン作 5月11日(水)〜17日(水)
『第二次大戦のシュベイク』ペルトルト・ブレヒト作 5月21日(土)〜6月5日(日)
『危険な関係』クリストファー・ハンプトン作 6月10日(金)〜7月3日(日) 池袋・サンシャイン劇場問03・987・528−

今年は「ドレッサー」で好調のすべり出しを見せてくれたサンシャイン劇場が、3本の興味ある翻訳劇を上演する。村上弘明と松本伊代が主演する『フールズ』は、ニール・サイモンがソ連のウクライナ地方を舞台に描く田園コメディだ。シェイクスピアの田園叙情劇のおもむきだが、メルヘンの中に移民の哀しさが漂う秀作です。第2次大戦のシュベイク」。ブレヒトのロングヒット作品だ。ユーモラスな庶民の姿のなかに戦争の渦が映し出される。部隊をはぐれたシュベイクの前に突然ヒットラーがあらわれる終幕が印象的だ。「危険な関係」は、ラクロの名作を舞台化した作品だが、真っ白なセットの美しさもあって、85年以来ロンドンでロングランしている。主演に役所広司、麻実れい。3本とも真摯なメッセージが心をうつ舞台となるだろう。

日本的哀感が、今、原宿にフィットしてしまう。

『義経千本桜』
原宿文楽
5月25日(水)〜29日(日) ラフォーレミュージアム原宿問ツルモトルーム03・406・1351

岡田有希子の三回忌も異様な盛況だったとか。日本的哀感が復活し、心中が流行る。義経と源平の滅亡の悲劇が原宿によく似合ってしまう。そんな時代を感じつつ、文楽人形の表現力に魅了されてみたい。情愛と無常を語る浄瑠璃の尺迫力は、思わず涙する。暗い時代なんでしょうか？

戦乱の京を現代の東京に通底する。

『新羅生門』
劇団善人会議
5月19日(木)〜31日(水) 下北沢ザ・スズナリ 問劇団03・465・4113

最近、出前公演や外部書き下ろしなど多方面への活動で忙しかった善人会議がホームグランドで放つ新作。芥川の羅生門ならぬ現代の都東京での羅生門は、取り壊される古い屋敷。床下に埋められた〝ある物〟を掘り起こすために雇われたアルバイトたち。新しい正統派が送る〝愛とロマンと一夜の悪夢〟鬼が出るか！蛇が出るか！

トロカデロ・デ・モンテカルロ バレエ団

トロカデロ・デ・モンテカルロ バレエ団

5月26日(金)〜28日(金)簡易保険ホール
6月30日(木)7月1日(金)中野サンプラザ
問ザック03・590・6103

まずお客さんを楽しませなければ舞台など何の意味もない。このコンセプトに基づき、スネ毛、ムネ毛などを有するムクツケキ男たちがアン・ドュ・トワと踊ります。ワッハッハ。だが、たんなるギャグではない。いわゆるオカマ芸かと思っていると、はっとするほど美しいターンで悩殺する。まもなく結成15年。ヴィレッジ・ゲイパワーの愉快で華麗な結実であります。

男のプリマドンナの悩殺的魅力。

宝塚の新トップ東京初公演 6月星組日向薫 7月花組 大浦みずき

『炎のボレロ TOO HOT』6月3日〜29日「キス・ミー・ケイト」7月3日〜31日 東京宝塚劇場問東宝テレザ03・201・7777

昨年末のトップ退団により、新しいトップスターが誕生した星組と花組の初東上。りりしく迫る日向薫はラテン物とショーで。魅惑のダンサー大浦みずきはミュージカル。これは必見！

宝塚星組・日向 薫

大阪小劇場パワー結集で、元気に初夏の陣。

『シティーワークス』
売名行為
6月13日(水)〜16日(水)大阪・扇町ミュージアムスクエア問BOX06・375・5873

近未来三部作完結編。鮮烈なギャグとパロディーの応酬、恐怖と笑いに打ち震えるコント・オムニバス巨篇。テーマは、近未来社会における〝労働〟。演ずびおなじみのひさうちみちお、放送作家倉本美津留、東野博昭、『びっくりハウス』出身の鮫肌文珠、CFディレクターの加納真士、広告界の藤田昌幸。この作家陣の顔ぶれを見れば、オモシロないはずがない！「売名行為」の役者陣に加え、「そとばこまち」の若手実力派植魔栗三助、「リリパットアーミー」の看板女優若木之芙、「五期会」のホープ佐々木保典、豪華ゲスト。前回はモニター五台、舞台の床にはスピーカーを備えつけ、AVを駆使した舞台。演劇を越えたエンターテイメント。これぞ〝いまどきの〟デス!!

トイレからの眺め。

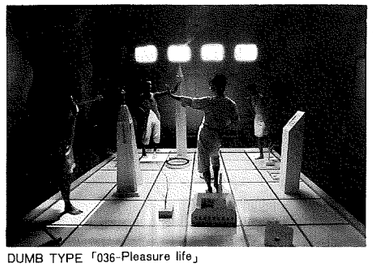
『眺めのよい部屋』
ちゃかぽこ調書
5月28日(土)29日(日) 京都・アートスペース無門館 7月15日(金)〜17日(日) 大阪・扇町ミュージアムスクエア問劇団06・855・1481

快調に新作を書き続ける洞口の今回は、トイレを舞台にした話。駅の公衆トイレや大手術中の病院のトイレなどなど、さまざまな角度からトイレをのぞいてみるのだ。笑いすぎて腹をこわす舞台か？けして汚い話ではなく、軽快で鋭いコメディに仕上げるところが秀逸である。

ポップで楽しい前衛的黙劇。完成度は前代未聞だ。

『Pleasure Life』
DUMB TYPE
6月3日(金)〜5日(日) 原宿クエスト・ホール問タムタイプ075・252・3202スコピオ03・381−5498

京都では圧倒的人気を誇る同集団が、いよいよ東京にやってくる。ブラウン管のような舞台、機械体操のような動き、そしてジャズのサウンド。ポップな遊び心が楽しくさせる、完成度の高いアヴァンギャルドショウ。完璧な出来。東京人があっと驚く前衛だ。さっそくの招待で、東京公演後NY国際演劇祭にも飛ぶ。


DUMB TYPE「036-Pleasure life」

恋もまた病魔なのか。4人の美女の愛の行末。

『嘘・夢・花の物語』
流山児★事務所
6月10日(金)〜20日(日) シアター西武シードホール問事務所03・365・2042

ロマン・ポルノの山口美也子、ブリキの自発団の山下千景、岸田事務所の梶塚秀子、螳螂の美加理。4人の美人が岸田理生の濃密で妖しい新作恋愛劇に登場。突然、二人の男に求愛された処女と、彼女を囲む3人の病気（退屈病、贅沢病、甘え病）の妹。しっとりと愛の行末を演じてくれそうだ。

さわやかな風に乗って青い鳥15th特別公演。

『天晴れ— APPARE』
劇団青い鳥
5月15日(日)〜21日(土)大阪・近鉄小劇場問劇場06・771・4729
6月13日(日)〜16日(木)東京・シアターブル問劇団03・468・7333

青い鳥ファンの皆さま、待ちましたねえ。去年のゆでたまごから半年以上、でも、そのかいあって、15周年記念公演では、今までの青い鳥流の遊びを一挙に舞台にのせて見せてくれるというから楽しみ。タイトルもちょっとそれっぽいけど、江戸時代に青い鳥が創れてたらなんて発想もあるし、ゲストの青い鳥ファン北村想さんにも期待！

劇団青い鳥

昭和よどこへ行く？

『少年探偵団透明博士』
劇団キンダースペース
5月26日(木)〜29日(日) 築地本願寺ブディストホール問劇団0482・52・0551

現実にただしろぎ、一喜一憂する少年たちを心優しく描くスペクタクル・ショウが共感を呼んでいる。昭和30年代の終りごろ。つまりは少年探偵団の時代の感性を総括する一作。

初夏は鯨の季節です

『ゆびのらくだ』—はじめのいっぽ—
六月の鯨
6月24日(金)〜26日(日) 明大前・宇宙館問劇03−465−8070（くじら電話こと時田まで）

演劇界に泳ぎ出す六月の鯨五人衆！歌って踊って ホロリとさせる、見せてあげるよ大魔術！ 夜があるけど夜があける大魔術！ 夜があるけど夜がない、砂漠でフッとふり返る。少し前まで帰れても、その先足跡消えてるよ。らくだがいたらいいのになあ…。

クレバスに幻想を見るか！

『アガルタは動かない』
劇団大阪太陽族
6月3日(金)〜5日(日) 大阪・オレンジルーム問06・356・1473（呼）

クレバスの底には何がある。もしかしたらアガルタ—理想郷—があるかもしれない。空虚な心を埋めようと、食べてふくれたアガルタという女がいた。大阪太陽族は新鮮熱狂劇場なのだ。

犯人探しゲームにのめり込み みんな梟になっちゃう一夜。

『梟ふくろう』
SILENT Grood
6月10日(金)〜12日(土) 17日(金)18日(土)24日(金)25日(土) 新宿タイニイ・アリス問トラストDA03・946・3328

現代劇の作家井上二郎の台本を上演するグループが始動する。今回は2班にわけ、2人の演出家による競作となる。ゲームにとり込まれて妄想をつのらせれば、皆、梟になる喜劇。注目を。

サウンド・リフレッシュで元気の出る芝居？

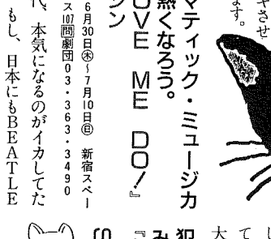
『ラグタイム』
劇団OFF★OFF★OFF
6月1日(水)〜16日(月) 新宿シアターモリエール問劇03・352・6361

オーディーズの曲を聞くと、どうしてだか元気が出てくる。これってサウンド・クリニックなのだ。そんなクリニックにたどりついたヘトヘトサラリーマンが、暴走族リーダーに変身するなんて。な、なにかの間違いだあ。

スペースアドベンチャーにキャラメルの甘き香り。

『スケッチブックボイジャー』
演劇集団キャラメルボックス
5月24日(水)〜29日(日) 新宿シアターモリエール問劇0423・62・540

クロスオーバーファンタジーをキャッチフレーズにメルヘンで彩られた舞台を上演してきたキャラメルの新作はスペースオペラ&少女マンガ家。アパートの一室と宇宙空間という多次元で思いっきりドキドキさせてみせます。



ドラマティック・ミュージカルで熱くなろう。

『LOVE ME DO！』
マガジン
6月30日(木)〜7月10日(日) 新宿スペース0問劇03・363・3490

60年代、本気になるのがイカしてたあの頃。もし、日本にもBEATLESがいたら…。リバプールサウンド風の味付けで青春の夢と奇跡を描いてみせるマガジンの新作。新人類なんて呼ばれたくない君、本気しようぜ！

六月の雨上がり、蛹化したものは。

『ストレンジ・カインド・オブ・ウーマン』
ZAZOUS THEATER
6月15日(水)〜20日(月) 新宿シアタートップス問劇団03・316・0694

昨年旗上げ以来、意欲作を次々に上演しているザズゥシアターのオリジナル第二弾がいよいよ決定。「モノクローム・ビュー」以来、久々の鈴木勝秀の構成・演出。吉田紀之と渡辺育子を中心に武藤一郎、山本エリというキャスティング。六月の雨の中で、コラージュされ出来あがった一人の女と、それを作り出した男の間に何が起きる!?

話し相手はTVモニター。そして言葉が消滅する日。

『赤のソリスト』
劇団一跡二跳
6月17日(金)〜21日(水) 下北沢ザ・スズナリ問劇団03・391−6242

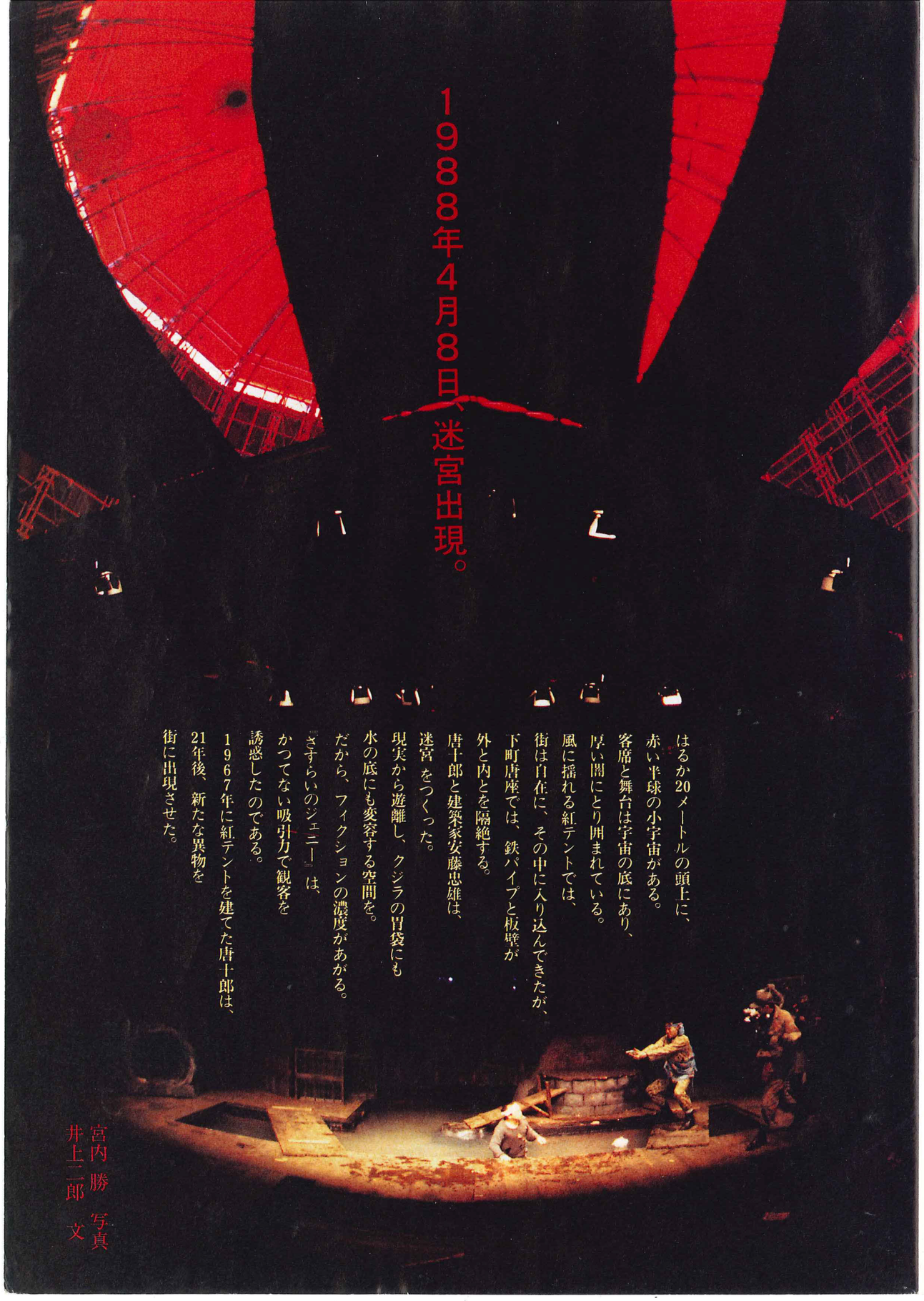
一昨年の旗上げ以来、着実に客足を伸ばしている。ユーモアのセンスをたくみに操りつつ、さりげなく今を風刺してみせる手腕はなかなか、である。ブラウン管としか関係できなくなった情報化社会の人間の姿を描く一作。『ことば』が自然消滅するその日、現代人はどんな痴態を演じているのか？

ニューヨーク国際演劇祭で、朝倉摂舞台展。

朝倉摂舞台展は、ロスを皮きりにワシントン、ニューヨーク、ボストンを巡回する。1年に30本の舞台美術を手がける超売れっ子の名仕事、世界の注目も集っている。「メディア」「にごりえ」「リア王」など代表作を中心にした模型と衣装、小道具の展示になるが、実際の舞台の組みたても行う。それにしても、舞台美術展を招くとは、1回目ながらNY国際演劇祭の着眼点は面白い。

■「少年日記をカバンにつめて」ですっかり舞台帰りした風間杜夫さん。次はなんとハムレットをビートルズの名曲風にやっちゃう『丘の上のハム・レット・の馬鹿』。8月4日(木)〜14日(日) 東京グローブ座☎むうぶ・おん03・370・6119

■東京プレイマップシアターの『サロメの卓』はちょっとコワイ芝居。酒屋の一人息子ヨッちゃんが出会ったのは失跡したサロメ、女流演出家。舞台はあの練馬の光ヶ丘団地 月20日(金)〜29日(日)シアター・トップス☎劇団03・205・0787



1988年4月8日、迷宮出現。

はるか20メートルの頭上に、
赤い半球の小宇宙がある。
客席と舞台は宇宙の底にあり、
厚い闇にとり囲まれている。
風に揺れる紅テントでは、
街は自在に、その中に入り込んできたが、
下町唐座では、鉄パイプと板壁が
外と内とを隔絶する。
唐十郎と建築家安藤忠雄は、
迷宮をつくった。
現実から遊離し、クジラの胃袋にも
水の底にも変容する空間を。
だから、フィクションの濃度があがる。
『さすらいのジェニー』は、
かつてない吸引力で観客を
誘惑したのである。
1967年に紅テントを建てた唐十郎は、
21年後、新たな異物を
街に出現させた。

宮内勝 写真
井上二郎 文

演劇ぶっくは奇数月6日発売。次回は7月6日発行です。

from READERS

●ヤッPー。ぱぴぷぺぽっPー。元気いっぱい旗上げしましょう。というわけで12号の旗上げ大作戦を参考にして、実行してみた人の話を待っているのだが……。まぁ、旗上げという作業は時間がかかるものだから、こんなに早く結果は出ないわなぁ。とにかく、旗上げ大作戦のおかげで大成功した。または大損をこいた。など、どんなくあいか知りたいのでお葉書き下さい。

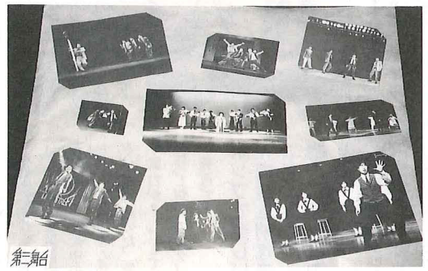
○先日NHKでブリキの自発団「夜の子供」を放送してましたね。プロジェクト・ナビの「雪をわたって」も放送されるようですが、小劇場の芝居をTVで放送してくれるのはうれしいですけど、やっぱり生の舞台の独得な雰囲気をTVで伝えることはできないですね。実際に生の舞台を見た後で、同じ芝居をTVで見ても、なんかものたりない気分になったりして。TVだと役者さんの表情がアップで見られたり、色々な角度から見られる利点もあるけど……。
（飯能市　PN　たま）

○人気劇団が小さな劇場で公演する時、"客入れ"っていうのもかなり重要なことですよね。開演時間までにピタッと入り終ると、「おおっ」と拍手したくなるし、スタッフがもたもたして、とっくに幕の開く時間なのにという時は「私が仕切ってやる」と飛び出したくなります。小劇場のスタッフはその道のプロではないでしょうが、少なくともお金を払って見に来ているお客さん相手なんだから言葉ぐらいは気をつけてほしいもの。"入れるだけ入れろ"、「そこもっと前につめさせろ」、いけません。台所が苦しいのはわかりますが、できるだけ多くの人に見てもらいたいと口では言っていても"あとひとり入れて何千円"開場から1時間以上待たされたらそうも思いますよ。
（横浜市　PN　いかりのすぎやま）

○私、芝居が好きで好きでたまらないのに、現実は私を芝居から遠ざけようとしているみたい。家の仕事の都合で、観に行くことさえままならぬ。でも、やっぱり諦められないのです。そこで私は決心しました。"絶対、劇作家になってやる"ところが、またまた現実は、TVや映画のシナリオというものは、門戸を開けているのに、舞台はないに等しい。そこでお願い、どこか、私の芝居をやって下さる方（劇団）おられませんでしょうか!!
（京都市　PN　香取沙岐）

○こないだ、とあるメジャーな劇団の養成所のオーディションに落ちた。（それも午前中に）演出家いわく「役者ってえのは、声と骨格だね……」「役者だけが人生じゃぁないよ……」、えーん。でもね…今まで小心者だったあたしが「あたしの良さがわからないなんて××さんも大した事ないわね」って、ほんの少しさらっと思ってしまったんです。ますます"芝居"ヤメられなくなっちゃいました。
（富里町　PN　璃烏麗）

○演ぶの写真だけを見て、自分なりにストーリーを作ってるんです。これはおもしろいですよ。本物とぜんぜん違う話になってしまって。新しい演ぶの楽しみ方です。一度お試し下さいませ…！
（愛知県海部郡　PN　真海）



○この写真は自作の"第三舞台の壁飾り?"です。演ぶの写真をジョキジョキ切り抜いて作りました。雑誌を切り取るなんて邪道だと言われそうですが…今、これは殺風景な私の部屋で唯一輝いているインテリア(?)です（ふすまにはってあります）。自己満足ですが、「私の演ぶ利用法」ご紹介いたしました。
（台東区　山下美紀）

●壁に飾られて、いつも見られてるって、その芝居にとって最高の幸せじゃない。僕の知人にも、これをやって楽しんでる人いますよ。作る段階でも、レイアウトしたりして楽しいんですよね。

たけちゃんあぁちゃんへの愛情をこめて、へたくそなりにがんばって書いてみました八尾市　中村広子

○新感線の「星の忍者」行ってきました。とっても楽しい芝居でした。初めはヘビメタ・ギンギンの音楽に耳がびっくりしてしまいましたが、それもすぐになれてぇ、すっかりなじんでしまいました。また東京に来てくれる日が待ち遠しいです。新感線をきっかけに大阪の劇団をもっと観てみたいと思ってます。
（新座市　加藤紀子）

○どおしてみんな東京ばっかり見てるのよぉ―っ／と私は声を大にして言いたい。そりゃ今は東京に負けちゃうけど、大阪だってすてたもんじゃないわ。ホラ、演ぶ12号を開けば南河内万歳一座がのっている／新感線だって負けちゃいません。ちゃんとぐわんばってる人がいるんだ。それに場所だってけっこうあるじゃない。扇町ミュージアムスクエア、オレンジルームをはじめ、教会のくせに芝居ができてしまう島の内小劇場。未知座が公演してるのは、なんと生魂神社／さらに足をのばせば兵庫のルナホール、ピッコロシアター／京都の無門館。そして上本町近鉄劇場、同小劇場／みごとなもんじゃありませんか。その上、演ぶ12号には旗上げ大作戦ものっている。そして何よりも、芝居の好きな仲間がたくさん!!なんにもめげちゃうことなんてないだ。みんなでせっかくできた近鉄劇場を東京の劇団や歌手から奪い返そう。小劇場だってピアノの発表会なんかできないくらい芝居のスケジュールでいっぱいにしよう／そして、そして……いつか、あの大阪城ホールさえも、小劇場のフェスティバルか何かで占拠してしまおうっ／あぁ夢は大阪をかけめぐる!!
（八尾市　中村広子）

○旗上げ大作戦、すごーくおもしろかったです。チケットをプリントゴッコで刷るって、笑っちゃったー。だってこれ、私もやってみようかなーって思ったことあるんです。友達と"旗上げしようかーっ"て言ってたときに、チケットなんかはプリントゴッコがあるからカラーのが作れるな　なんて思ってたんです。もし旗上げしたときには1度やってみますね。飴屋氏もやったコト、私もやってみたいと思ったりして、かなりいかれてるかなって自分でも思っちゃう。でも、はじめはミーハー根性かもしれないけれど、それから腐らせるか、向上心に変えていくかが問題だと思います。
（八尾市　PN　ドラマティック／にいきましょ）

○演ぶさんに意見なのですが、特に12号を読んで、初期の頃と比べてかなり記事の内容がマンネリ化してるなと感じました。記事の載せ方、はこび方に新鮮味がなくなっている感じです。私にとって演ぶは、演劇界の小劇場と同じで、いつまでもアットホームな、読者とひとつになっていると感じられるものであってほしい。
（船橋市　山貝佳史）

from EDITORS

ヘンな奴ッと言われても、やって来ましたTOKYOへ。ヘンなんは、どっちなん？床にニョッキと足が出てると思ったら、いつの間にか寝た落合さん。アイスクリームを断られ、やむなくコーヒーを頼んで、私のレモンスカッシュを子ども扱いした坂口編集長。いつっも電話かけてたにゲの山河さん、敦煌のチケット、おおきに。文章のあったかさとおんなじで、榊原さんの入れてくれはったお茶もポカポカ。あったこーなった。編集部は、ホンマ、春やわ。みーんな夢みてるからかな。今号の番外一座、先号は、万歳一座に韓国までひっつき虫。国際市場で、上から下までヴィトンづくめのおっちゃんの、ブランドもん大安売りの声は、大阪みたいで好きやった。帰りの船の、玄海灘を見ながら食べたきつねうどんは、エーゆめの味がしたっけ……。食いしん坊の私は、おいしいもんをいっぱい食べて、もっと痩せたいな。次号は、京都名産「そとぼっこまち」の夢、みーんな、おたべ。
オペラ座の変人・さゆり

最近、我家にビデオデッキなる文明の最先端を行く代物がはいりまして、以前から見たいと思っていた、編集部に保管してある芝居のビデオを何本か持ち帰り見ましたところ、芝居は映画じゃないなぁと感じました。また、今さらながら写真の持つ意味を思い知らされました。いや～、今頃こんな事に気付くなんて、勉強不足も甚だしいですね。ポリポリ…。
（阪(?)神ファンのササキ）

定期購読申込みのおすすめ

本誌を毎回確実に入手していただくために、定期購読をご利用下さい。
購読料金（600円×送料100円）×6回＝4,200円
ハガキか電話でお申し込み下さい。本誌といっしょに郵便振替用紙をお送りします。

演ぶ広告欄を広告します

「演劇ぶっく」タテ1/3広告欄を、あなたの劇団のインフォメーションコーナーとして、公演予告や劇団員募集用に使ってみませんか。劇団関係の広告は4万円、問合わせは電話で。

演劇ぶっく第13号第3巻通巻13号　1988年5月6日発行
編集人　坂口真人　発行所　㈲演劇ぶっく社
〒164東京都中野区中野5-67-6-406
TEL03-228-2545　FAX03-388-1494
印刷所　文化印刷

STAFF
Editor／秋吉三鈴　梅本承平　木村益男　桐ヶ谷直美　榊原和子　佐々木秀隆　白鳥皓　庭植奈穂子　橋本克彦　飯田孝男　日吉真仁　山口猛　*Photographer*／青木司　伊東和則　神村光洋　羽鳥直志　八代田花恵　*Art Direction*／落合星文　*Design*／装文社（黒沢恭子　市川緑）　*Business Department*／手塚一弘　八田宏一郎　山河薫

人々はかつて、ジュースを毒だと言って捨てただが、本当は夢を捨てたのだ ジェニー 夢とともに戻れと少年の絶叫が響く

ものがたり

永い戦いの物語

人々の恋と争いが、次第に集約されてゆく。そこには、古くて永い戦いの物語がある。例えば「赤と白のアメ玉が欲しい！」と泣く子供と、「毒だ」と叫ぶ母の戦い。あるいは路上を青ぶくれ状態にとり囲る役人と大道芸人の戦い。世界を一色に塗り潰そうとする暴君と、猥雑に自由を見出す民衆の戦い。巡礼してはなく現実か、無言に立ち上がる

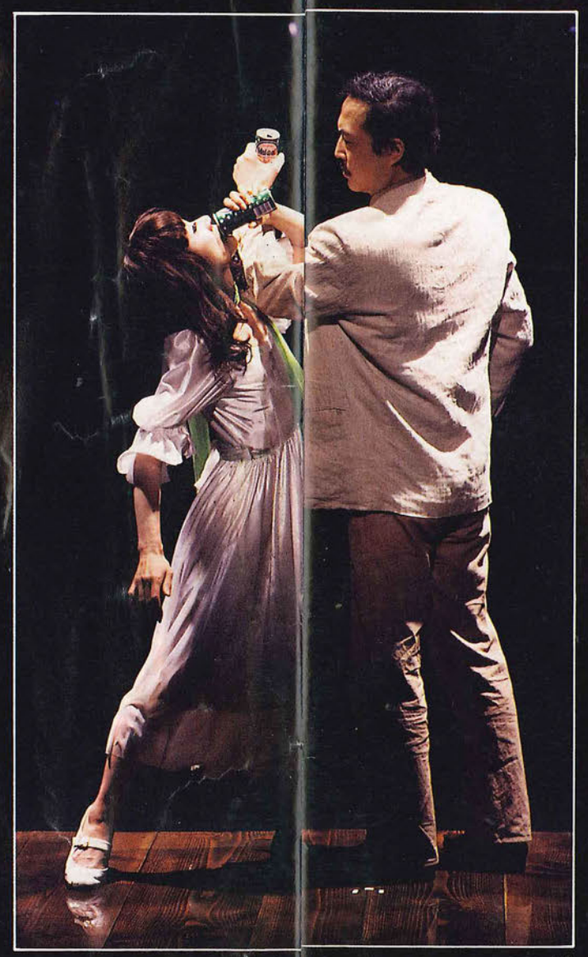
夢をぶっこわせ

夢は一冊の書物『さすらいのジェニー』の中にある。ヒタ郎はその本に囲まれて動けない。夢に溺れているのだ。が、やがてヒタ郎は本の壁に挑みかかり、その向こうの世界を観る。1974年には、根津甚八が、宝の又三郎という夢にとらわれたあの時、甚八のオリベ少年は芝居の終りまで読者だったが、さすらいのジェニー」では書物の壁が崩れる。その向こうで、堅固な下町書屋に穴があき、雪の舞う隅田川の土手が出現。作家はヒタ郎を、現実に呼びもどしたのである。

羊水の住人

この夜、唐十郎は熱演する。ヒタ郎は夢に生きる少年だ。ホール・ギャリコの『さすらいのジェニー』のなかのジェニーに頭な恋心を抱いている。芝居全体が、ヒタ郎が空想する濃厚なロマンである。ジェニーが靴をひろえと言えば水に跳び込み、2人を結ぶはずの「水のカギ」を探すべく、また水の中へ。その姿は感動的だ。「帰っておいてよノジェニー」との叫びは、甘く哀しく心にしみる。純真無垢な少年を演じられる名優だ。

『さすらいのジェニー』作・演出＝唐十郎
出演＝柄本明　石橋蓮司　緑魔子　唐十郎
菅田俊　千野宏　伊藤正之　長谷川公彦
林隆能　猪野芳則　水上竜士　他唐組



はかない心

緑魔子は人形のような妖精的な美しさを放ちながら、しかも自然な女を演じてしまう。おどろくべき技巧派である。彼女は、かつての上司ワタナベを、今も愛している。そして、昔のように2人でチクロジュースをつくる仕事をすれば、過ぎた時間が取り戻せると思い込んでいる。ワタナベの石橋蓮司は「もう誰もチクロ問題なんか思っちゃいない」と言って去る。2人の演じる恋のはかなさに、思わず時をふりかえる

小悪魔登場

柄本明は、ひたすら悪戯がしたい。大胆不敵な冗談と悪意をふりまわし、傍決なリズムをつくり出す。ペロ丸は、保健所員を統括して不認可の食品、とくにチクロを排斥すべく暴れる。50センチはありそうな舌をたらし、隈どりのどきつい目で観客席を睨むと怪物だ。その淫らな猥雑が、元気に切り込んでくる。この凶器を懐にした男達が、滅ってしまったのだ。

歌舞伎座百年

五月大歌舞伎

5月3日初日↓27日

薫風五月！
御存じの名作を
華やかに!!

松　緑

仁左衛門

歌右衛門

菊五郎

福　助

彦三郎

左團次

吉右衛門

幸四郎

雀右衛門

権十郎

芝　翫

●昼の部（午前十一時開演）

妹背山婦女庭訓 四幕
序幕　春日野小松原の場
二幕目　太宰館花渡しの場
三幕目　吉野川の場
大喜利　道行恋苧環

●主なる配役
定高（吉野川）歌右衛門
大判事（花渡し）芝翫
3日14日15日　幸四郎
27日　吉右衛門
久我之助　福助
求女　菊五郎
お三輪　雀右衛門
蘇我入鹿　仁左衛門

●夜の部（午後四時半開演）
河竹黙阿弥作
宇野信夫改訂・監修

青砥稿花紅彩画
白浪五人男 三幕九場
序幕　長谷寺花見の場
神輿ヶ嶽の場
稲瀬川谷間の場
二幕目　雪の下浜松屋の場
同　蔵前の場
稲瀬川勢揃の場
大詰　極楽寺屋根立腹の場
同　山門の場
滑川土橋の場

●主なる配役
弁天小僧菊之助　菊五郎
南郷力丸　吉右衛門
赤星十三郎　福助
忠信利平　左團次
鳶頭清次　彦三郎
浜松屋幸兵衛　権十郎
日本駄右衛門　幸四郎
青砥左衛門　松緑

歌舞伎座

11、000円／8、000円／4、000円／2、000円
（二階桟敷席13、000円／（三階桟敷席）11、000円
電話予約センター！☎03（545）1151

地下鉄「東銀座」駅下車／☎03（541）3131（代）

下町唐座　12角形三層構造　直経40M　高さ27M　素材：短管足場（鉄パイプ）12000本と板壁　収容530人　総工費は1億6千万円以上

水のある劇場

4月8日は雪の降る寒い夜で、懐かしの熱い缶コーヒーを抱きしめても震えはとまらない。舞台では、10分に1度すつ誰かが池に飛び込んで泳きまわっている。もしかしたらお湯なんだろうか？

少なくとも、少しも冷たそうではない。むしろ幸福そうですらある。

少年が首まで水につかって笑っている。もし羊水の記憶というものがあるなら、唐十郎は今、その幸福な記憶に身をひたしているのかもしれなかった。ここは子宮なのか？終幕、池に浮かんだジェニーは流されるように舞台奥にさがり、そのまま隅田川の土手にかけのぼる。池をはさんで、向こう側が現実の世界だ。そしてこちら側、暗い観客席はさしずめ冥界だ。池は三途の川に思えた

舞台に横たわる池が、空間の意味をさまざまに変化させる。この夜、劇場は子宮になり、冥府になり、街の広場になった

水だけではない。下町唐座は、多くの仕掛けを備えた劇場だ。木戸と街をさえぎる高さ9メートルの大鼓橋。黒くぬり込めた円形の、サーカス小屋のような外観。そして、客席と舞台を闇の底と意識させる高い丸天井。

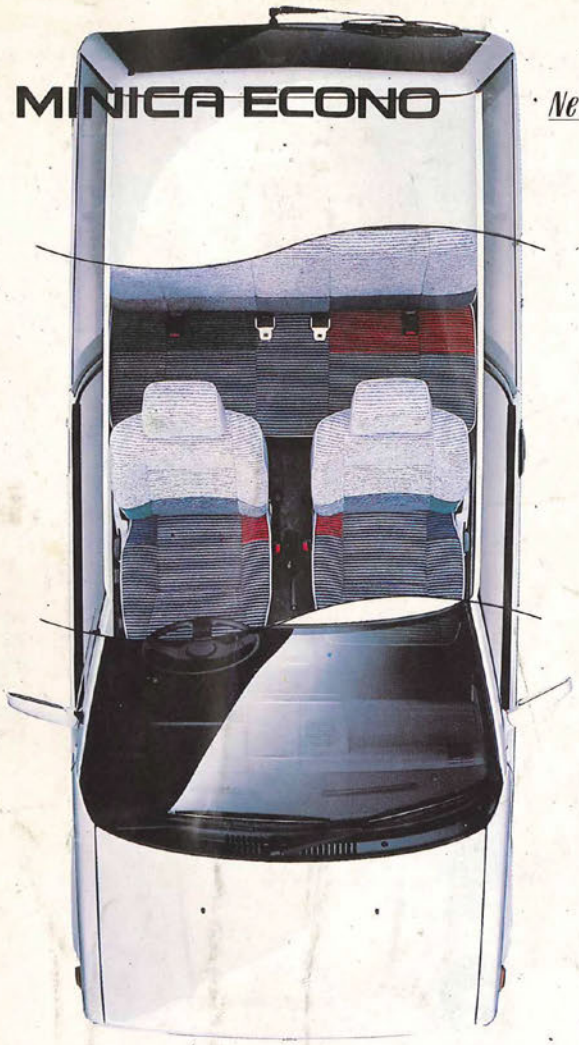
すべては迷宮を志向する唐十郎の演劇論を具体化したものだ。劇場建築ブームの日本で、このようにして出来上がった劇場がいくつあるだろうか。能や歌舞伎の時代には当然のことだったのに。

移動する迷宮下町唐座の期限はとりあえず2年。その2年をここで過ごす俳優は幸福だ。彼らはこの迷宮の住人となり、丸天井の下の世界のすみずみにまで、その命をゆきわたらせるはずである。（島）

演劇ぶっく第13号
発行＝㈲演劇ぶっく社 〒164東京都中野区中野5-87-6-406 TEL03-2228-2545 編集・発行人＝坂口真人 1990年5月6日発行
定価690円 〒850円

MINICA ECONO

New Motoring Wave 新技術を、ときめきに。 MMC 三菱自動車



ティコ。新しいミニカエコノ。あざやかなイメージチェンジ。
ティコGでは2通りのシートが選べる。
こんなこと初めてです。GもMも、あれこれ新装備。
もちろん3速A/T3気筒。そして、こころよいエアコンつき。
ティコGとティコM、お試しください。

初めてのティコ。
選べるシートが自慢です。

TICO-M エアコンついて、▶ ¥598000

●ティコM主要諸元／全長3195mm、全幅1395mm、全高1430mm●価格は車両本体価格でエアコン、スペアタイヤ、標準工具一式付です ●A/T車は6.0万円高となります
●寒冷地仕様代、ならびに保険料、税金、登録等に伴う費用は別途申し受けます

TICO-G エアコンついて、▶ ¥688000

●ティコG主要諸元／全長3195mm、全幅1395mm、全高1430mm●価格は車両本体価格でエアコン、スペアタイヤ、標準工具一式付です ●A/T車は6.0万円高となります
●寒冷地仕様代、ならびに保険料、税金、登録等に伴う費用は別途申し受けます
シートベルトをしめて安全運転を

雑誌 02063-6 隔月刊(次号7月6日発行)

Printed in Japan